滿洲日報 夕刊
發行人 鈴木昇
編輯人 儀本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

第六十七議會

微妙な空氣の中に 愈よけふ召集さる 衆議院劈頭議長選擧

【東京特電廿四日發】政府對政友會の微妙なる關係、政民聯携の破綻に伴ふ政局の動向が直に表現さるゝものとして異常の注目を惹きつゝある第六十七議會、即ち岡田內閣最初の通常議會は二十四日を以て召集せられ、貴族院は直に成立の手續を終り、衆議院は劈頭議長選擧を行つた結果、政友會の濱田國松氏大多數を以て當選し議長選擧限りにおいては政友會の結束がなほ崩潰しないことを明示した

議長選擧結果 政友の濱田氏當選

【東京二十四日發國通】衆議院は午前十時三十五分開會植原副議長議長席に着き

第六十七議會は本日を以て召集されました、去る十二日秋田議長より辭任の申出あり、十三日內閣總理大臣より聽許された旨傳達されたので、茲に後任議長の選擧を行ひます

と宣し、堂々廻りに入るや、無所屬議席の一隅から秋田清氏が眞先に點呼に應じて感慨深げに最初の一票を投ずれば、議場の一部は拍手を送つて同氏永年の勞に報いた

斯くて議長候補三名の連記投票の結果

投票總數 三三八

二四〇 濱田國松(政)
一八六 宮古啓三郎(政)
一八四 岡田伊太郎(政)
一四八 富田幸次郎(民)
一四〇 增田義一(民)
一三八 斯波貞吉(民)
其他

右の結果濱田國松氏過半數を得て第一候補者に當選決定、他は得票數不足のため更に投票の結果、宮古啓三郎氏(政)第二候補に岡田伊太郎氏(政)第三候補に決定して午後零時三十五分散會した(寫眞は濱田氏)

濱田議長に 辭令傳達

【東京二十四日發國通】秋田清氏の辭職に伴ふ後任衆議院議長は二十四日議會の召集當日衆議院で議院法第三條により選擧を行つた結果、政友會の濱田國松氏の當選を見、その旨內閣に通告があつたので、政府では同日午後二時半より開會の繰上げ閣議に之を附議決定し、直に奏上御裁可を仰ぎ、同日午後四時宮中南溜間で岡田首相、吉田書記官長侍立の上、勅任辭令の傳達式を擧行し、濱田氏に對し首相より左の辭令を傳達した

正五位勳二等 濱田國松
議院法第三條に依り衆議院議長に任ず

貴族院成立

【東京二十四日發國通】貴族院は二十四日午前九時二十分開會、直に部屬の抽籤を行ひ九時五十分部長、理事互選のため一旦休憩、十時十二分再開、議長は書記官をして各部における部長、理事互選の結果を報告せしめ

これにて本院は成立しました、よつてこの旨政府ならびに衆議院に通告いたします

と宣し、十時十七分散會した

豫算委員長 砂田氏當選確實

【東京二十四日發國通】二十七日の豫算委員會で民政黨も合流し砂田重政氏豫算委員長に當選確實と觀らる

政友會の黨情變らず 政府が若し好んで挑戰せば 却つて結束を固めん

【東京特電二十四日發】政友會の內紛は通常議會前に幹部改革を契機として再燃するものと豫想されてゐたが、舊政友系が自重して容易に動き出さず、積極的行動を執らぬために表面鎭靜の狀態で議會召集を迎へ議長選擧にも勝利を得るに至つたしかしながら黨內の

暗鬪 は何等鎭靜を見たものでなく議會休會中は先づ幹部改選の要求となつて現れるものと見られる鈴木總裁は現幹部の改革を此機會に行ふ意思なく主流幹部亦壓迫がましき要求は拒絕するであらうから事端はその際發生するものゝ如く觀測されるが、舊政友系の態度は鈴木總裁の意思に反し若くは現幹部の反對を押切つて改革を斷行する程の强硬手段には出ぬやうである、卽ちこれがために却つて黨の紛擾を起すことは同じく憂慮する所であるから、總裁に對する要求も場合に依りては進言程度に止め總裁の自發的發動を促すことになるかも知れぬ、而して鈴木總裁を取卷く一派は勿論合流せる久原派も共に舊政友系に異論があつても黨の

大勢 は動かず現狀の結束を頗る鞏固なものと見てゐるので災害豫算問題を蒸返す場合には政府との決戰をも辭せずとの底意を仄めかしてゐるが、無論今から解散を賭して臨むものとは思はれず對政府の議會情勢に應じ臨機の處置を執らんとする氣構へである、その後の政府の態度が臨時議會の奇勝に慢心せるが如き擧措あり、或は好んで挑戰せんとするが如き言動あるに對しては、舊政友系も亦同じく不快を感じてゐるところで特に岡田首相が官僚一派に擁せられて解散風を吹かすことを極度に嫌つてゐるから、政府の出やう如何では却て政友會の結束强化を來す形勢も看取されるので、隨つて政友會の內情も政府側及び反對派等が

樂觀 する如く直に內部崩壞に動向するものとは思はれず、議會再開と共に或ひは急速なる黨內外の政情變化を來し寧ろ舊政友系が中心となりて結束第一主義を以て臨む情勢がある、これに對し床次一派は黨內外に亘りて細心の注意と警戒とを加へてゐるが結局政友會內の床次派殘留組は議會再開後脫黨することにならうといはれてゐる

われらの南軍司令官 けさ滿洲國に第一步 安東驛頭、要人多數出迎

【安東電話】關東軍司令官、駐滿大使南次郎大將は入滿の前夜を京城に下車、宇垣朝鮮總督と鮮滿關係國策につき打合せを爲し二十四日午前三時十五分京城發ひかりに乘車、同十時三十分安東に着滿洲に第一步を印した、この日滿洲國の南玄關安東は重任の軍司令官の安泰を期するため日滿軍憲協力して嚴重に警戒し列車到着ホームには滿洲國皇帝が特に御差遣遊ばされた侍從武官石丸中將初め新京より出迎への張軍政部大臣、西尾關東軍參謀長、岩佐憲兵司令官、谷大使館參事官、河本滿鐵理事、三毛司令官、土肥原特務機關長、王安東省長、岡本安東領事、島滿鐵地方事務所長等約四百名堵列してホームを埋め、驛前廣場は日滿兩國旗で美々しく裝飾され各學校生徒初め出迎への市民で埋まつたやがて列車の最後部に連結された展望車から降り立つた南司令官は關安東驛長に案內され出迎への日滿要人等に擧手の禮をなし極めて力强き印象を與へつゝ安東驛貴賓室に入り滿洲國皇帝御差遣の石丸侍從武官より歡迎の辭を受け、張軍政部大臣、西尾參謀長を初め出迎への日滿要人と挨拶を交し同十一時安東驛發日滿官民の歡呼に送られて奉天へ向つた

日滿和親强化を切望 南軍司令官の聲明書

【安東電話】二十四日滿洲に第一步を印せる南軍司令官は安東に於いて左の如きステートメントを發表した

南はこの度大命を拜し、菱刈軍司令官の後を承け閫外に任を得て只今滿洲の地に一步を印したが、この機會に當つて普く全滿の諸君に一言御挨拶申上げます

☆

滿洲事變勃發以來茲に滿三年此の間新に滿洲國の建設を見、爾來同國は幾多の荊棘を排して建設に努め建國發展史上稀に見る健全なる發展を遂げ、國家的創業の洪圖は概ね實行に移され本年においては聖明なる皇帝御登極遊ばされ帝制確立して茲に十ケ月、王道立國の基礎は日に月に鞏固となり安居樂業の施政時日と共に圓滑に發展しつゝあることは、東亞の平和併せて世界平和のため誠に慶賀に堪へざる所であります

☆

曩に日本帝國は世界列國に率先して滿洲國の獨立承認を斷行し日滿議定書を締結して、兩國の不可分關係を樹立し、爾來滿洲國の健全なる發展に努力しましたが、滿洲國はよく帝國歷代司令官の至誠に信賴し只管建設途上に邁進して參りました、日滿兩國の關係は共榮依存の大道を行くが如くに進んで參りました殊に本年六月畏くも秩父宮殿下を御差遣の事がありまして、日滿兩國皇室は新に親善の契機を創設し茲に兩國民は益々和親緊密の度を加へるに至りましたことは重ね〲慶賀の至りであります

☆

改めて申上げるまでもありませんが帝國の對外政策たるや滿洲國の獨立を尊重してその健全なる發達を助成すべき事は神聖不拔終始一貫して居りまして、中央並に軍司令官の更迭がありましても國策には少しの變化もありません、今後は日滿議定書の使命に基き兩國の國防强化を圖り、治安の確保に努め國富の增進を助長し民衆とよく相親しみ新興滿洲國の健全なる發展と兩國の依存關係の實現に全力を傾注することに努力する覺悟であります、全滿の諸君は親しくその所に安んじ心からなる兩國の親善和合兩國民の經濟融合强化に努力せられん事を切望いたします

☆

私は本日渡滿の第一步に於いて使命達成の所懷を明かにし、以て御挨拶の言葉といたします、なほこの機會において第一線の不便の地に御勤務の將兵並に官公吏各位の御心勞に同情と感謝の意を表します

旅順攻圍戰には 大尉中隊長 思出を語る南將軍

【安東にて前田特派員電話】朝鮮ホテルで二時間ばかり眠りをとつて二十四日未明の三時十分發特急ひかりに乘込んだ南軍司令官は車中また睡魔にもぐり込みぐつすり寢込んで平壤あたりで目を醒ますともう訪客攻めだ、親任式以來連日の忙しさに流石の大將も稍疲れ氣味で殊に前日來咽喉を痛めてゐたが、この朝はすつかり元氣を恢復したらしく定州を過ぎると記者團を展望車に招いて上機嫌で語る

この邊(定州)は朝鮮軍司令官時代度々やつて來たからよく知つてゐる、定州はわが輩は參加しなかつたが日露戰爭のしよツぱなに、近衛騎兵聯隊が優勢な露軍と三町ばかりしか離れてゐない陣地で激戰を交へ、わが軍は非常な苦戰に陷り、多くもない將校のうち四名まで傷ついたところで、日露戰史研究上貴重な戰跡だ、日露戰にはわが輩は最初奧大將の第一軍に屬してゐたが、後乃木大將の旅順攻圍軍に變つた、大尉で中隊長だつた、當時はまだ紅顏の美少年だつたよ、尤も美少年だつたと思つてゐるのはわが輩一人だらうがね、ハツハ、、、朝鮮でもう一つの思ひ出は我輩の小學校の同級生で橫山こまといふ婆さんが全羅南道にゐる、えらい女で我輩などいくら勉强してもかなはずいつも首席をとられてゐた、その婆さんと朝鮮軍司令官のとき五十年ぶりで會つて昔語りしたものだが、お互ひ若いものだつたら問題になるところだつたらうなア、ハツハ

と磊落な思ひ出話で、時局や政治の話にはふれさせない、定州からは平北知事を始め安東、新義州から大勢出迎へたので二輛連結の展望車は一ぱいである

關東州廳の 開廳式 廿七八日中擧行

南軍司令官は二十六日午後四時過ぎから新京において關東廳高等官一同を集めて新任の訓示を與へる筈、從つて在旅各課長等は二十五日に取り一齊に北上することゝなつた、なほ當日關東局並に州廳の人事も正式に發表されるが、新陣容下の關東州廳の開廳式は二十七日午後乃至二十八日の御用納めに先立ち旅順において行はれる模樣で、それに關東廳閉廳式は先行することは勿論である、一方關東局入りをする要員は一部は既に出發したが、明年一月四日の御用始めから執務し得るやうに一月三日までには全部赴京する筈である

華府條約廢棄後の 米の根本對策 特に注目すべき諸點

【東京特電二十四日發】ワシントン來電によれば、米國政府は日本の華府條約廢棄後に處する根本對策を表明するに至つたが、左記諸點において特に注目される

一、日本の均等要求に對しては英國をして米國と共に反對態度を執らしむるやう最善をつくす
一、華府條約が失效するまでの期間に保有量一ぱいの建艦を行ふ
一、日本に對しては五、五、三の比率に基いて自主的縮減を行ふやう諒解を遂ぐるべく外交的折衝をつゞける

康德學院は 近く建築に着手

【大阪特電二十四日發】滿蒙の天地に雄飛する靑年を養成せんとして、もと滿洲國國務院總務長官駒井德三氏が畢生の努力を捧げんとする康德學院の創設準備はその後着々と準備中であつた處[illegible]京の南方約二キロの地點に千五百坪の敷地を決定し本月下旬頃から建築工事に着手する手筈となつてゐる、現地は逆瀬川上流に位する風光明媚の松林地帶で茲に建てられる本館は純滿洲の建築樣式をとり寄宿舍とも各百五十坪の堂々たるものである、塾生は汎く全國中學校及び實業學校の本年度卒業生中より十名を嚴選する筈で明春一月下旬東京、大阪及び福岡で最初の選拔試驗を行ふことに決定した、尙ほ講師は左の如く滿蒙新智識の權威を網羅してゐる

▲學監尾井鎭雄▲支那語上野[illegible]須崎治平▲支那事情神尾茂、長岡克曉▲法律高山義三▲經濟武田鼎一▲簿記及經濟下地玄信▲英語銓衡中

菱刈、岡村兩將軍 お別れの宴 新京日滿官民主催

【新京電話】駐滿一年四ケ月今回軍事參議官に轉補した菱刈關東軍司令官並びに參謀本部附に榮轉して近く菱刈將軍と共に帝都に凱旋する岡村前參謀副長に對する在京日滿官民合同の送別會は二十三日午後六時からヤマトホテルに於いて盛大に開催された、日滿各界代表及び有志二百餘名出席、デザートコースに入るや、吉澤總領事の送別の辭に對し菱刈將軍は何時に變らぬ明朗さの中にさすがにしみじみした調子で左の如き謝辭を述べ今更ながら並居る人々に惜別の情をわかさしめた

去年の今日は畏くも皇太子殿下御降誕遊ばされました佳き日として萬民喜びにひたつた時であつたが、この目出度い記念日に於て斯くの如き盛大な送別宴を開いて頂いたことに對しては衷心よりの感激洵に溢るゝばかりであり、昨年赴任に際し畏くも聖上陛下に拜謁仰付けられました時に、特に日滿融和に意を用ひよとの畏き御諚を賜はり御軫念の程を拜察申上げて洵に恐懼したのであつたが、爾來この聖旨を奉じて微力を致し、又諸君の御努力の賜もので御覽の如く渾然たる日滿融和の實を擧げてゐる、何れ歸東の上はこの旨言上申上げるつもりであるが、諸君においてもこの上とも兩國民の融和に一段と御努力を計られたい

八田副總裁北行

滿鐵副總裁八田嘉明氏は杉本秘書役帶同日下內務局長と共に二十四日午前九時發あじあにて新任關東軍司令官南大將出迎へのため北行した

白衣の勇士を 出迎へませう

二十五日午前八時大連驛着

大連市參事會員の改選

大連市參事會員は市會の申合せにより一部議員の獨占を避くるため任期を一ケ年とし總花的に成るべく多くの議員を參事會員に選擧することゝなつてゐるが、本年度も二十六日を以て古泉、森川、桑野、石川、千種、邵諸氏の現參事會員は滿期となるため近く辭表提出に至るものと見られてゐる

參事會員の各派振當は滿鐵派同志俱樂部各二名、革新俱樂部、明政會、滿人派各一名を豫想され、定員六名に對し一名落選の運命にあり決選投票を免れざるため、目下各派では夫々候補を擧げ相互の諒解を求めつゝあるが、昨年は明政會及び滿鐵派は革新の好意的應援投票によつて明政一名、滿鐵二名の投票數を掻き集め得たこともあるので本年は革新の上原議員が出馬と決定すれば明政、滿鐵より票分けすべく三派間に協調が進められてゐる、いま各派候補の顏觸を見れば

▲滿鐵派 直塚、菅原、一宮三氏より二名
▲同志俱樂部 龜澤、芦刈、相川、高塚四氏より二名
▲明政會 矢野氏
▲革新俱樂部 上原氏
▲滿人派 許、黃兩氏より一名

なほ改選は明年に持ち越される模樣である

筑紫參議歸任

滿洲國參議筑紫熊七氏は本月上旬以來上京中のところ二十四日入港うすりい丸で歸滿した、ヤマトホテルに一泊二十五日はさて新京へ向ふ筈

人事

▲香取眞策氏(滿洲市場會社取締役)二十四日午前八時四十分着列車にて來連遼東ホテルへ投宿
▲八田嘉明氏(滿鐵副總裁)二十四日午前九時發あじあにて北行
▲杉本重道氏(滿鐵秘書役)同上
▲日下辰太氏(關東廳內務局長)同上
▲龜岡精二氏(鐵路總局經理處長)二十四日正午發はとにて歸任
▲中澤太助氏(康德公司專務)同上新京へ
▲田中稔少將(旅順要塞司令官)二十四日午後零時二十五分着列車にて市內挨拶のため來連
▲山內靜夫氏(電々總裁)二十四日午後八時發列車にて新京へ
▲山本謹吾氏(滿洲國司法部參事官)二十四日入港うすりい丸で來滿
▲泉芳政氏(哈爾濱地方法院推事)同上
▲沼田正之氏(陸軍一等軍醫)同上
▲山口民治氏(北滿高等法院推事)同上
▲都富佃氏(滿洲國司法部理事官)同上
▲筑紫熊七氏(滿洲國參議)同上歸滿
▲井上輝夫氏(滿洲粟麻專務)同上
▲粟屋秀夫氏(滿鐵參事)同上
▲石原重高氏(滿鐵人事課長)同上
▲城富次氏(滿洲國司法部參事官)同上
▲增永常雄氏(貿易商)同上
▲福田良三氏(海軍大佐)同上
▲鈴木義雄氏(海軍大佐)同上
▲鐵路總局新入社員一行 同上

◇ 新機構の主人公、二位一體の御本尊、颯爽として入滿。

◇ 輝く重要任務と、九千萬同胞の期待と、三千萬國民の輿望とを、その双肩に負うて。

◇ 南將軍はサンタクロースの爺さんではない。然し躍進滿洲の天地は子供の世界以上の期待に活氣を呈するであらう。

◇ 六六議會の不發爆彈を抱いたまゝで六七議會召集する。

◇ 今度こそは爆發するか、しないか、爆發するとすれば…どんな形で爆發するか。

◇ 何んとなく底氣味の惡い、議會の成行きである。

◇ 中殺しの政民聯携が議長選擧で止めを刺された。

日露役勇士の遺骨 三十年振りで凱旋

哈市郊外志士の碑附近で 小林、向後 兩氏の墓發見

【東京特電二十四日發】三十八年八面城附近を潜行、敵狀視察中敵兵に發見護送されハルビンで銃殺された第二軍所屬騎兵第十三聯隊第三中隊小林環大尉、向後三四郎二勇士の墓がこの程沖、横川兩志士の眠る記念碑附近で發見され陸軍の命に依り三十年振りで兩氏の遺骨は

年內 に凱旋することになつた、小林大尉の家は大尉が實兄さ共に日露役で戰死し相續人なきため小林正雄氏が養子となつたが實際の世話は大尉の姉の嫁家たる西大久保、木暮源太郎氏が當つてきた、實兄の墓標は建てたが大尉の戰死はどうも信ぜられないといふので建てられず、その中兩親は死歿し今や大尉は三十年振りに凱旋して兩親や實兄の墓地に入ることゝなつた、向後氏の遺族は未亡人が千葉縣海上郡龍鰐村にあつて年金に依り生活して　これで佛樣も浮かばれるでせうと夢現のやうに喜んでゐる

大尉 と同期生で殘つてゐるのは橋本次官、山田參謀本部總務部長、宇佐美騎兵監の三人だけで何とかしてこの埋もれた功業を世に出したいと念じてゐたので自分のことのやうに喜んで凱旋の日を待ち構へてゐる、山田部長は語る

近衞の騎兵聯隊では凱旋を待つて大々的に慰靈祭を行ふべく準備中ださうです、我々舊友三人も小林の功績を後世に殘すものでも造りたいと相談してゐます

海軍大學一行 けふ海路來連

海軍大學校教官、講師生徒一行二十四名は福田良三大佐に引率され冬休みを利用して滿洲視察のため二十四日入港うすりい丸で來連した、一行は約二週間の豫定で旅大、鞍山、撫順、奉天、新京、ハルビン、吉林を視察し朝鮮經由歸國す

滿洲に棲息する 動物分布狀態

本社主催の猛獸狩を機會に 關東廳で實地調査

關東廳旅順博物館動物係主任星義正氏は正式出張命令によつて本社主催の日滿聯合猛獸狩に參加、北滿における動物分布狀態の實地調査を行ふことになつたので、本社でも滿洲學界に貢獻する意味において出來得る限りの便宜を計る筈であるが、星動物係主任は今回の參加に關して次の如く語つた

滿洲に棲息する動物の分布狀態についていろんな方面から觀察し、又文獻等によつて調査して見ると實に多種多樣ですが、併し學術的に分布狀態を調査したことは未だ曾てないことなので今回の調査の結果或は更に未發見の動物、鳥類の種族が發見されはしないかと考へられます又現在判明してゐる鳥獸中でも將に種族が絕えんとしてゐるもの等も發見されることでせうし、確かに意義深い貴重な結果を得ることが出來ませう

尙星動物係主任は現在北滿に棲息してゐるといはれてゐる動物に關して次の如き說明をつけ加へた（寫眞は星主任）

虎 滿洲における猛獸中の王で、猫族に屬し性質は獰猛、大きいのになると四十貫以上もある、非常に子供を愛するが獨居を好むので、生殖期以外は雌雄別々になつてゐる、食餌は主としてノロ、兎、カモシカ、鹿類で毛皮はアフリカ、印度の虎の如く美麗な斑はないが、毛質は遙かに上等で實用に適する、朝鮮では江原道、咸鏡南北、平安南北に限られ滿洲では吉林省にゐる

豹 虎に次ぐ猛獸で矢張り猫族、虎以上の狂暴性を持つてゐる、總ての動作が頗る敏活、慓悍で木にも登る、北方に行くに從つて雪豹と稱し逐次斑紋が薄くなる、吉林方面のはまだ幾分斑紋が殘つてゐる、毛皮としては最上なるものである

熊 鏡亞科に屬し、黑熊、月の輪熊などがゐる　內地では何處にでも澤山棲息してゐるが、却々發見困難で冬は全く穴籠りをする、隨つて勇敢な獵夫は穴を襲撃し虎穴に非ずして熊穴に入らざればといふ調子である、今回の催しにおいても熊の銃獵は却々難しく、穴探しが肝要であらう

穴熊 狸科に屬し、これも穴籠りしてゐるから捕獲は仲々困難であらう、獵犬を使つて追出すことが必要である、性質は鈍重で足が短いから追ひ出せば人が追ひかけても捕獲することが出來る

獺 鏡亞科に屬し、鏡泊湖附近には相當澤山ゐる筈で、魚類を食し、夜になると陸に上つて休んでゐる、臆病者で人間は近づき得ないから落し穴で捕るより他はあるまい

鹿 大赤鹿、ノロ、ガシコウ、ガゼル、エルク等はいづれも草食動物で非常な臆病者、如何なる場合でも先づ逃げの一手である

野猪 生殖期以外は群居を好み少ない時でも必ず四五頭は一緒になり大群となると百、二百も居る、獵犬を使用し大勢で取かこんで捕獲すれば痛快此上ないだらう　猪科に屬し日本では御料牧場で飼育蕃殖させてゐるやうで種族としては至つて尠ない貴重な動物である、但し朝鮮方面にはかなり多いやうで吉林方面のは四、五十貫位の大物が無數に居るらしい、手負になると猛然襲撃して來る、大體に於て豚に近いもので、肉は正に天下一品

狼 犬族科に屬し日本では北海道、樺太、朝鮮に多い、朝鮮の狼は北海道の種族と全然別である　が外見は大體において同じに見える、但し赤狼と稱し狐に似た小形のものが吉林方面に居ると想はれる、元來至つて猛惡で通つてゐるが頗る小心者で人を見れば第一に逃げる、毛皮は敷物として最上等である

狐 犬族に屬し多種多樣で四、五種に區別すれば滿洲狐、十字狐等がある、十字狐の方は毛皮として上等で多く穴の中に棲息してゐるから早朝餌を漁りに出る時見逃さぬやうにすれば相當の收穫が見られると思ふ

山猫 猫科に屬し隨分多く居る事と想はれる、毛皮として相當な物で性質は人を見るとすぐ逃げ出すが至つて歩みが遲くその代りかくれることは他の動物の追從を許さぬ巧妙で多く森林中に居る

なほ雉、シヤコ、アムール、雷鳥砂鷄其他の鳥類は恐らく無數に棲息してゐると思はれる

滿洲虎

滿洲豹

黑熊

獺

野猪

狼

サヨナラ 一九三四年よ けふはクリスマス・イーヴ

グ ツドバイ一九三四年ハロー一九三五年、けふはクリスマス・イーヴだ、二十五日午前零時の鐘が鳴るまでジヤズで、假裝で三四年を樂しみ、鐘が鳴る直前「螢の光」で三四年に「サヨナラ」をするのだ、そして鐘が鳴つたら「メリークリスマス」シヤンペンで三五年を迎へる

ダ ンス・ホールに、カフエーに、レストランに、ホテルに、クリスマスツリーがたてられて、金糸銀糸や雪綿や、サンタクロースのチツポケな人形や風船玉が飾りつけられてゐる、ホールもカフエーも近代人の「三四年送別會場」であり「三五年歡迎會場」となるのだ

ク リスマス・イーヴの華やかな夢をつゝんで、更に一層かざり立てられる「三四年、三五年歡送迎會場」今宵はこゝで、五彩の華が開くのだ（寫眞は遼東ホテル第七天國にて）

刑事連大助かり

飛んで火に入つた冬の虫

去る二十二日午後六時ごろ小崗子警察署刑事室に

背廣服 にオーバ、山高帽にステツキと云ふ天晴れ紳士を裝つた一滿人が訪れて白巡捕長に「年末警戒で忙しいだらうから密偵位ならやれるから使つてくれ」と懇願した、服が板につかず樣子がどうも變なので上衣を脫がして檢査してみたところ果せるかな着てゐるセーター始めズボン、シヤツ等すべて贓品である事が判明しなほ餘罪あるものとみて同署田切刑事が追究すると此奴は

山東省 生れ張振璟（二八）と云ひ金州購買組合から賣上金八十圓及品物價額四十圓位、同驛前小石方から九十圓及び同金州の某滿人方から若干金等を竊取し盜品は市內泰公街四二料理店五十號王氏方俳優金鴻鳳に預んで隱して置いた事が判明したがさんで火に入る夏の蟲でなく冬の蟲だと同署刑事一同は苦笑してゐる

工專、鞍中兩チーム遠征 廿五日定期船で

來春一月二、四、六の三日間大阪花園球場に於いて擧行される全國高等專門學校ラグビー大會に滿洲を代表して出場する南滿工專並びに一月三、五、七の三日間甲子園南球場に於て擧行される全國中等學校ラグビー大會に滿洲代表として三度出場する鞍山中學の兩チームは廿五日出帆のたこま丸で遠征の途に就くこととなつた、尙內地遠征を計畫中であつた滿鐵チームは止むを得ざる事情のため中止することに決定した

日本將校抑留

ソ聯官憲が取調中

【モスクワ廿三日發國通】ハバロフスクよりの公報によれば同地のソ聯官憲はソ滿國境に近き露領ヴエルネニコルスキー村において寫眞撮影中の日本將校一名と附近の地形をスケツチしてゐた滿洲國兵士一名を發見し、目下國境警備隊に抑留して取調中であるが、右日本將校は取調べに際し、五歲の少年と二名の農民がソ官憲に留置されてゐるとの情報があつたから搜しに來たのだと述べてゐる

"應募者の眞劍な態度に感激した"

試驗銓衡を終つて歸連した 滿鐵石原人事課長談

明年度大學卒業の新入社員試驗銓衡のため上京中であつた滿鐵人事課長石原重高氏は二十四日入港うすりい丸で歸連船中語る

試驗が早かつたので各學校からは後で聞いた話だが實に氣の毒な事情の人があつたやうだ、なにしろ眞劍な應募者ばかりの採用試驗であるから我々も非常に心を打たれるものがあつた、なほ明春一月には滿鐵本社で滿洲在住の專門學校、中等學校卒業者に對する入社試驗を行ふが今年は例年より多數採用の筈である

優秀者が多數應募し、採用にならなかつた者のうちにも惜しい人が多かつた、この人達の中に

年始休暇利用の旅行計畫

年始の休暇を利用した短期間の愉快な旅行＝第二回北平、天津視察團、第五回上海、青島視察團はツーリスト・ビユーロー主催、大連汽船後援で人員募集中であつたが前者は既に定員二十名に達し締切りだ、後者も殘員少きに就き希望者は至急申込まれたいと

慌たゞしい暮に 死出の旅急ぐ

昨日から實に五件

あわたゞしい師走の眞只中、二十三日から二十四日にかけて、來るお正月を待たで死を急いだ人々が續出した、失戀、失職、病苦……さまざまな原因から現世苦を脫れやうとする哀れな人の姿混濁した歲末世相の一斷面である……

任む家もなく

二十四日午前八時三十分ごろ老虎灘石槽屯海岸に黑詰襟服を着た店員風の男が服毒自殺を企て　昏睡してゐるのを通行人が發見、大連署で檢證の結果博愛醫院に收容したが、カルモチン多量を嚥下してをり生命覺束ない、身元調査の結果この男は宮崎縣北諸縣郡三股村住所不定、草留輝雄（三二）といひ、恩給詐欺を働き昨年十二月二十三日大連地方法院で懲役三ケ月三年間執行猶豫を言ひ渡され、爾來行方不明となり刑事要視察人としてその筋で搜査中の者であつた　自殺原因は遺書もなく不明であるが押迫つた師走に住む家もなく世を果敢なんだ結果と見られてゐる

酒一升呑んで

市內紀伊町一番地富岡卯吉郞（二〇）は二十三日午後八時ごろから二十四日午前零時三十分迄の間に須磨町三東亞貿易商會矢野方で一升の

酒を 平げ妻と共に歸宅の途中、急に苦悶し始め路上に昏倒したが、直に大連署に急報し光畑醫師の手當を受けた結果生命を取止めた

同人は胃痙攣の持病があり阿片を常用してゐたが、當夜適量を誤つて服み過ぎたゝめ苦んだものので自殺を企てたものではないと取調べの係官に申立てゐた

緣談が破れて

二十四日午前八時ごろ市內桂町九九二番地山田輝一方の女中八尾照子（一九）が起きて來ぬので家人が不審に思ひ女中部屋をのぞくと蒲團の中で苦悶してをり直に醫師の手當を受け生命を取止めた

原因 は詳かでないが、最近郷里の母から豫て緣組中の緣談が破談の通知が來てをり、之を悲觀の結果自殺を企てたものらしい

三好樓では自殺を否認してゐるが同女はモヒ中毒者で常に自からモヒの注射をなして魔藥の快に醉つてゐたが、これが爲め身體衰弱し稼業を嫌つてゐたのは事實であり、これが原因で自から生命の淸算をなさんとしたものと見られてゐる　別條ないらしい

異樣な呻き聲

二十三日午後三時三十分ごろ市內逢坂町遊廓三好樓の抱妓梅龍こと栃尾弘子（二〇）の部屋から異樣のうめき聲がするので朋輩藝妓が駈つけて見ると昏睡狀態に陷つてをり直に聖德醫院に收容したが生命に

木炭瓦斯中毒

二十四日午前八時三十分ごろ市內磐城町一番地梯千代松氏の新築工事場で苦力宋成三（二九）張文城（二一）の兩名が、昨夜焚いたまゝの姿で昏睡狀態に陷つてゐるのを工事監督が發見、安富醫師の手當を受けたが生命危篤、大連署から渡邊司法係員出張檢視の結果、木炭の瓦斯中毒と判明

天氣豫報

（二十五日）西の風曇 小雨後晴

● 各地溫度（廿四日午前十一時）

大連	四度	奉天	零下五度
旅順	四度	新京	同十度
營口	二度	新義州	同六度
哈爾濱	零下大度	承德	同五度

小洋相場（廿四日前十一時半） 金百圓につき九十八圓八十五錢

新年の紳士用品	
中折帽子	三圓五十錢より
カラー	五十錢より
ワイシヤツ	一圓五十錢より
ネクタイ	五十錢より
靴下	三十錢より
手袋	七十錢より
スフ	一圓五十錢より
肌衣	一圓五十錢より

新年の御婦人用品	
ショール	七圓八十錢より
手袋	一圓より
肌衣	七十五錢より
ハンドバッグ	三圓八十錢より
絹靴下	一圓より
靴	九十錢より
ハンカチーフ	十錢より
香水	八十錢より

親鸞聖人 (84)

登岳篇　吉川英治作　山村耕花畫

大衆（五）

「いや、問題は、範宴少納言を、登岳させたといふだけではない」

朱王房は、語氣をつよめて、

「――それだけなら、何もたいして、騒ぐ事もないが、近頃、チラと聞く所に依ると、座主は、何と心得てゐるのか、あのわづか十歳の稚僧に、授戒入壇の式を、許されるといふ噂なのだ」

「はゝゝゝ」

學僧たちは、一笑に附して、

「そんな、馬鹿げた話が、あるものか。それや、朱王房の聞きちがへだらう」

「うそだよ」

「ほんとだ！」

「なに！嘘な事だ」

笑ひ去つてしまふには、餘りに彼の顏つきは、眞顏だつた。

「誰に聞いた」

「中堂の執務から――」

「何日」

「近いうちに授戒入壇をさせるからと、支度を命じられたといふ」

「はてな？」

解せない顏つきで、人々は、小首をかしげたが、

「朱王房、よもや、嘘ではあるまいな」

「誰が、こんな嘘をいふか」

「事實とすれば、言語道斷だぞ」

「怪しからぬ儀だ」

「私情といふ他はない」

「法規の蹂躙だ」

學僧たちは、不平と、公憤に、熱して、怒りをおびた。

「また、十歳や十一の少童を、山へ連れ登られた事さへ、奇怪であるのに、ものものしい入壇授戒を、あの鼻ッ垂れの稚僧に、ゆるすとあれば、すこし、狂氣の沙汰である」

「陽氣のせゐだらう」

「笑ひ事ぢやないっ」

憤然と、立つ者がある。

鼎のやうに沸いてきた。

昂奮した顏が、

「諸公！」

と、拳を振つて、演舌した。

「聞いたか、朱王房のことばを。もし、それにして、事實ならば、吾々は、默つてゐられないッ」

「さうだっ」

衆が、答へる。

「――範宴少納言とやら、どんな天才か、麒麟兒かしらぬが、そもそも、授戒入壇のことは、圓頓菩薩の大戒として、吾々が、この山にあつて、十年、二十年の修業をしても、容易にゆるされない格式のものだ」

「然り、こゝにゐる者を、見渡しても、まだ一人も、入壇をうけたものはないぞ」

「それだ！」

と、憤激の手は、空を打つ。

「また、去年の十二月に、麓からよたよた這ひ上つた十歳の稚僧に、突如として、これを授けるとは何事だ。依怙にも、程がある。私情をもつて、大法を紊すといはれても、云ひ開きはあるまい。それでも、吾々は、一山の座主のする業であるからと、默過するか」

「ならん」

「斷乎と、排撃すべきである」

又、座の一角から立つ者があらはれて、

「かゝる、惡例をひらいては、日本四大山の戒壇にも、惡影響を及ぼさう。又、叡山そのものゝ恥辱である。こぞつて、我々は、座主の私心を、糾彈しようぢやないか」

「さうとも、」

各々は、宿房に歸つて、院主や阿闍梨たちにも、この事を告げて、一山をうごかせ！」

と、さけんで、別れた。

映畫演藝

右太プロ新春物『東海の顏役』
若き日の次郎長を描く

右太プロが明春劈頭着手の大作は次郎長誕生百二十年記念映畫「東海の顏役」と決定した、これがシナリオ執筆のため今夏來から清水港へ出掛け東海の遊俠清水次郎長一家の墳墓を訪れて材料蒐集してゐた陣出達男の脚本も愈々脱稿、目下慎重裡に監督配役の銓衡を行つてゐるがこれは次郎長がまだ山本長五郎としての若き日のエピソードを興味深く描いたものである

長興行部躍進し 三都トラスト形成
十年度の活躍注目さる

映樂館々主長次郎吉氏を主宰者とする長興行部では昨年十二月二十七日吉田眞三氏との衝突事件より昭和九年度正月興行を

完全 に打ちこわされ、この一年間多難の道を歩んで來たがよく戰ひ拔いて昭和九年下半期における成績は優に松竹一番館の牙城に迫つて日活館に次ぐ程で、その活躍は滿洲映畫界注視の的となつてゐたが、長興行部では大連における地盤が一先づ安定するや、更に沿線進出を目ざし、滿洲三大都市をつなぐ長興行部系統の映畫常設館トラストを計畫

去る 十月一日奉天の奉天館と握手し、又本月二十二日新京キネマと提携して完全にその目的を達した、新京キネマは本年六月まで直接新興と契約、同映畫を上映してゐたが、種々の問題より新興と絶緣、日活映畫のみを上映してゐたもので、今回は長興行部が新興上映權を握つて新京に進出、新築なつた記念館、帝都キネマの開館に先立つて新京キネマと提携明春元旦より「世紀の青空」を第一回上映々畫として新京キネマは再び日活と新興映畫を併映することになつたものである、かくして

得た 長興行部では日本映畫配給會社提供の第一映畫社映畫JO特作品、外國映畫等を續々契約大連映樂館、奉天館、新京キネマの三館トラストによつて大いに成績をあげんとしてゐるが、昭和十年度における長興行部の活躍は注目すべきものが多分にあるであらう

大河内傳次郎 重役勸誘を一蹴

日活の光輝スター大河内傳次郎はかねてより日活重役の列にも加はるものと傳へられてゐたが、果して日活松方新内閣出現を機に故尾上松之助の先例に倣ひ、大河内を日活重役とすべき意見が幹部間に於て一致し、取締役藤田謙一氏が大河内に會見して勸誘するところあつた、これに對し大河内は自分は飽迄一俳優として日活の爲めに働くが、前日活所長池永浩久氏（現太秦發聲社長）の日活重役再任を希望する旨を答へたといふ、最近大河内の越權行爲云々を傳へられてゐる折柄、彼の重役一蹴は賢明の策とみるべきだらう

私語線

映畫界はもう完全にお正月もの宣傳戰▲中でも最も豪華なプロを誇る日活館では既に特作品「クレオパトラ」「多情佛心」「雁太郎街道」等が入荷して連日試寫につぐ試寫▲館員一同クタクタになつて正月陣のために活躍してゐるが試寫の結果は滿點だつたので倉重支配人ドノは九年度正月の成績二萬七千圓のレコードを十年度正月はどの程度突破するかと大ニコニコ▲中央館にも一週もの「春江の結婚」が入荷したので二十四日試寫を行ふことになつたが「正月早々結婚とは目出たいダッシャロが」と河合事務員もニコニコ▲正月を控へてあわたゞしい中にも賑かな映畫街風景だ

新春映畫陣（三）
絢爛たるトーキー陣
新興一番館映樂館

三都トラストを形成した長興行部の本營たる映樂館では新興キネマ一番館として日活、松竹一番館と正月の成績を爭ふべく秘策を練つてゐたが、二十三日その編成を終り、左の如きラインアップを發表したが、新興特作品に第一映畫、JOの特作を加へ、更に外國映畫の大物を加へた堂々たるものである

第一週 ▲村田實監督、市川春代入社第一回作品、小杉勇、島耕二、志賀曉子、鈴木澄子共演オールサウンド版「花咲く樹」前篇、並びに「花咲く樹」なみ子の卷▲冬島泰三監督水谷八重子主演、早川雪洲、澤村田之助、伊井友三郎共演の超特作オール・トーキー「唐人お吉」

第二週 ▲市川春代、志賀曉子、小杉勇主演、村田實監督オールサウンド版「花咲く樹」完結篇エマ子の卷▲嵐寛壽郎十八番映畫、オールサウンド版「鞍馬天狗」前中後篇同時上映▲フォックス超特作のジャングル映畫、オールトーキー「猛獸タイガー」

第三週 ▲阪妻プロ新春特作映畫、第一回オール・サウンド版、妻三郎二役主演の大劍戟篇「勤王黨」▲ワーナー・ブラザー特作レビュー映畫アル・ジョンソン・ドロレス・デル・リオ其他一般俳優總動員の豪華日本版「ワンダー・バー」▲JOスタヂオ日本ビクター協同第一回作品シネオペレッタ、オール・トーキー夏川靜江、伏見信子、徳山璉主演、勝太郎、藤山一郎、市丸特別出演の「百萬人の合唱」

以上の如く第一週より三週まで完全なるトーキー陣を布いたが更に四週以後より月末までに第一映畫社第二回作品オール・サウンド「煙は靡く」同第三回作品オール・サウンド、パート・トーキー「折鶴お千」三映社特作國策映畫オール・トーキー「北進日本」等を新興の特作品と組んで上映する豫定である

完全粒增加し 品質全體に向上

九年度混保大豆標準

昭和九年度産混保大豆標準査定會議は既報のごとく二十二日公主嶺農事試驗場で開催滿鐵々道部及び農事試驗場を中心として民間側よりも多數出席、全滿各地より採取した今年度産大豆について審査した結果左のごとき標準規格を決定した、なほ今年は大體において品質よく査定に當つて殆ど問題を起さなかつたと

	特等	一等	二等	三等	四等
完全粒	九三、〇	八六、一	八一、四	七六、六	六七、三
虫喰	四、六	八、六	一一、三	一四、三	二〇、〇
不實	〇、九	一、六	二、四	三、〇	四、二
青豆	〇、八	一、八	二、一	二、六	三、六
茶豆	〇、六	一、二	一、五	一、九	二、七
黒豆	〇、〇	〇、一	〇、二	〇、二	〇、三
莢雑物	〇、一	〇、六	一、一	一、四	一、九

"水分は申分なし"

江崎貨物課長談

混保大豆査定會議に出席した滿鐵々道部江崎貨物課長は二十四日朝歸任したが語る

會議は例年になく極めて圓滿に進行した、混保大豆の規格に就いては一、二、三等の完全粒は昨年より品質向上してゐる、四等は幾分低下してゐる、水分は何れも申し分ない

北鮮混保會議

二十四日から

圖寧線開通に伴ひ要望されてゐた北鮮管理局管内の大豆混保制度實施は愈々具體化し來春早々實施の運びとなつたがこれに關して二十四日正午よりヤマトホテルに滿鐵北鮮管理局、三井、三菱等からも各關係代表者十數名參集して第一回の打合せを行つた

が北部地方の臺北で殆ど一年を通じて連續的に入荷するのである、

中國系內國兩銀行 五十二行を許可

明春早々內容を發表

【新京電話】滿洲國財政部では既報の如く昨年十一月發布された滿洲國銀行法の適用により既設中國系銀行並に內國銀行に營業許可を與へる目的を以て營業許可申請をなさしめ

六月

一杯にこれを打切り百六十九行の全滿各地に(臨江縣を除く)及んだ申請書提出銀行に監督檢査官を派し營業業務狀態、財産內容、資本關係を調査中であつたが十一月末までにはその調査を完了し目下財政部大臣の認可申請に移つてゐる、現地情勢、資本關係等よりみて

合併

或は申請却下により相當嚴選し當局營業許可の期日たる十二月廿八日までには八十四行許可されることになり既に廿二日までに認可されたるもの五十二行、却下されたるもの卅三行に及んでゐる、認可された五十二行の中廿九行は未だ公司組織となつてゐない爲に滿洲國公司法の適用をなすべく營業部に移牒して假認可を與へてゐる譯である、許可行數並びに資本金等の銀行內容は

明春

早々正式に發表をみるはずである、なほ十月末日現在の內國銀行及び中國系銀行の營業內容を示せば左の如し(治外法權共有國たる英米日佛銀行を除く)

內國銀行資本金　一千二百萬圓
預金高　二千萬圓
貸付高　三千三百萬圓
中國系銀行(各支店)　預金高　五千萬圓
貸付額　二千四百萬圓

以上の如くであるが滿洲國財政部としては既設銀行外に新銀行法による

康德

二年より新設される內國銀行が十月二十三日財政部大臣の發令により分規を設け資本金は營業資金であると共に銀行債權者の擔保金であることから銀行統制上並びに三千萬民衆の金融關係上重大意義を有する爲左の如く嚴重取締り內國銀行の發展を助成することになつてゐる

一、新設銀行は有限股份公司(卽ち株式會社)たらしめること
一、資本金額は左の如く定めたる最低額以上たらしめること
(イ)新京、ハルビン、奉天各都市に本支店を有する銀行は國幣四十萬圓以上
(ロ)チチハル、吉林、營口、安東の各地に本支店を有するものは國幣三十萬圓以上
(ハ)その他縣公署所在地に本支店を有するもの國幣廿萬圓以上
(ニ)以上各項に該當せざるもの國幣十萬圓以上

入注殺到し 苹果輸出激增

蘇生した果樹園主

滿洲林檎の內地輸入解禁以來約五千箱が內地に代送され好評を博してゐるが、何分現在の寺兒溝燻蒸所が一日僅か三百九十箱の燻蒸を行ふ以上の能力を持たない關係上代送品の燻蒸に追はれ續けの有樣で內地市場の申込殺到し販賣組合だけでも約三萬箱といはれてゐる一方この內地向需要の好轉と國光種良質の市場進出に拔數日來の市場相場も貫當り卅五六錢乃至四十錢小賣では五十錢程度の高値を唱へ生産業者も漸く生産過剩による苦境を幾分づつでも緩和してゐる

滿洲輸入の促成胡瓜

靜岡物が優勢

溫室栽培の促成物花丸胡瓜の輸入は正月を控へて激增しつゝあるがその主産地は靜岡關門地方土佐及び小笠原で就中靜岡物は大消費地たる東京へ大量の出荷をなして尙餘りあり遠隔の滿洲市場へも下關を仲繼として十一月より四月まで多量の輸出をなす、同縣物は品質も高級で値段も當地市場において一箱高値六圓、安値一圓二三十錢である、關門物は輸入品質共に靜岡物に次ぎ三、四月を出廻最盛期とし一本十錢の相場、土佐、小笠原物は極く少量の入荷で一箱五十本入で六圓見當の値である

臺灣西瓜

入荷減少す

滿洲に輸入される臺灣西瓜は氣候の關係で赤道に近き南部がトップ

昭和九年の滿洲財界 (十)

滿鐵々道

上り下りとも激增し 創業以來の好成績

旅客收入も二千萬圓突破か

滿洲國線の總括的委託經營は滿鐵社線の營業成績を急激に好轉せしめ昨年度における鐵道收入一億一千九百六十七萬圓は昭和四年度の一億二千二百萬圓に次ぐ滿鐵創業以來第二位の成績をあげたが本年度に入つてからこの好調は依然として繼續十一月末現在の收入について見るに

總額　八千五百八十一萬圓に達して前年同期比既に一千四百七十二萬圓の增收を示し今後の形勢に特別な事情の發生を見ない限り昭和四年のそれを凌駕する滿鐵創業以來の新記錄を造らんとする可能性がはつきりと見えて來た

◇

いま昭和九年の滿鐵々道輸送の業績を回顧するにあたり先づこれを旅客、貨物に二分し更に年度末たる三月末日までと、それ以後との二項に分つこととする、昭和九年一月以降三月末日までの貨物輸送噸數を八年同期と比較すれば

	九年	八年
總輸送量	三、一四四、九一四	三、一三四、二三七
石炭	二、二六九、二七三	二、四八〇、六三三
特産物	一、四七三、八八六	一、三九六、〇四六

となり、卽ち七年夏の北滿水害によつて七年度の特産出廻りが相當激減を見てゐたに係はらず九年三月までの特産出廻がさして前年比增加を見ず全體的に見るも大體同數量であつた原因は八年度の特産大豆が豐作飢饉の虛勢に災ひされて未曾有の安値を生み一月より三月までの出廻激減して九年四月以後に持越されたものが相當に上つたがためである

◇

銀行券の流通增から 鮮銀の奧地充實

寧北出張所は元日から

大豆昂騰で 特産 各品一齊

市況(廿四日)

滿洲日報

歡迎準備を整へて待つ新京

感激・歡喜の渦中にけふ晴の國都入り

奉天に入滿第一夜を明して我等の南軍司令官

【新京電話】新關東軍司令官南大將は在滿機構改革最初の二位一體の長官として愈々廿五日午後二時半着臨時列車で晴れの國都入りをなすことになつたが、無事安東着の報に接するや刻々迫るその入京を前に新京市内は折柄の歳末氣分に和して歡迎氣分頓に濃厚さなり、滿洲事變當時陸相だつた將軍を迎へる在滿邦人はもとより滿洲國民の歡喜は城内外に溢れ感激の渦を卷き、歡迎準備を全く整へて今はたゞ着任を待つのみとなつた

入滿第一夜を奉天ヤマトホテルに明した將軍は二十五日早朝奉天官民の歡送裡に西尾參謀長、岩佐憲兵司令官、石本、林兩參謀、名波副官、谷參事官、大場關東廳警務局長らの隨員および滿洲國皇帝陛下の聖旨を奉體して安東へ出迎へた石丸侍從武官ならびに張軍政部大臣、遠藤廳長、鄭禹秘書官等出迎への滿洲國要人らと同道奉天驛發特別列車にて途中四平街迄出迎へる岡村前副長らと車中重要用務の打合せを行ひつゝ着任し驛頭には前任者たる菱刈軍事參議官ならびに板垣參謀副長、守屋參事官、大村交通監督部長、日下内務局長、吉澤新京總領事その他關東軍幕僚、大使館、關東廳高等官多數、滿洲國側からは鄭總理はじめ各國務大臣、各參議、沈宮相、張侍從武官長および阪谷次長以下主なる日系官吏その他在京公共團體代表者など多數出迎へあり

列車より降り立つた同全權は稲川新京驛長の先導で貴賓室に入り少憩ののち鄭總理はじめ各方面代表者の歡迎の辭を受ける筈である

新京に於ける日程

【新京電話】愈々二十五日午後二時半着臨時列車で晴れの國都入りをなす南新軍司令官は、着任後直に軍司令官室において菱刈前軍司令官との間に事務引繼を行ひ二十六日は凱旋將軍として離滿する菱刈大將、岡村少將一行を午前十時發あじあに見送り次で同十一時官邸において軍司令部並びに大使館高等官以上の伺候を受けた後、午後一時より軍司令部に初登廳、司令官室において西尾參謀長より關東軍の現況谷參事官より大使館の現狀についてそれ〴〵報告を聽取する外、貴賓室に於て軍司令部並びに大使館高等官以上に訓示をなし、同五時全權大使として滿洲國外交部を訪問、謝外相と初會見を

滿洲國皇帝の聖旨を傳達

行ひ二十七日は午前十時宮廷府に參内、全權大使として滿洲國皇帝陛下に拜謁し、信任狀並びに前任菱刈大將の解任狀の國書を捧呈こゝに故武藤元帥菱刈大將に次ぐ第三次の全權大使として歷史的拜謁の筈

【奉天電話】滿洲國發表＝滿洲國皇帝陛下から南軍司令官出迎への爲め差遣された石丸侍從武官は南軍司令官に對し左の如き聖旨を傳達した

滿洲國皇帝陛下におかせられては貴司令官が今般新に重任を以つてわが滿洲國に駐在せられるために本日一路平安當地に到着せられたるを深く悅ばせられ、本侍從武官にお迎へ申して來いとの聖旨にあらせらる

南軍司令官奉天着

【奉天電話】新任關東軍司令官南次郎大將は二十四日午後四時二十分着の安奉線ひかりで安東まで出迎へた三毛〇〇隊司令官、滿洲國皇帝御差遣の石丸侍從武官、西尾參謀長、土肥原特務機關長、谷參事官、岩佐憲兵司令官、張軍政部大臣、河本滿鐵理事、大場警務局長、日下内務局長、伍堂製鋼所社長、高柳マンチユリヤデリーニユース社長、遠藤總務廳長等と共に着奉、直にヤマトホテルに投宿した、驛頭には大連より出迎へのため來奉した八田滿鐵副總裁、蜂谷總領事、藤奉天省長、伊澤總局次長、關屋地方事務所長、久米總務廳長、閻市長外日滿各機關代表及び日滿官民各團體多數の出迎へあり、浪速通りには駐奉日滿各部隊、在鄕軍人、日滿中等學校等がこれを出迎へた

決意を語る　奉天の南將軍

【奉天電話】南軍司令官は奉天到着と共に語る

東京出發に當つて素志を披瀝したが自分の滿洲に來たのは日清日露の兩役と今回が七回目である、當時第二、第三軍と共に滿洲各地に轉戰したが滿洲事變後の昭和六年大臣を辭した後來たがそれが偶然にも三年前の今日十二月廿四日奉天に着いた、その時は本庄司令官のもとに板垣參謀、三宅參謀長も在任してゐた、自分としては誠に奇緣の深い土地である、今後の方針に關しては屢々發表したる精神のもとに一路邁進するのみであると決意の色を面に浮べて語つた

趣味一切廢止　職務に沒頭　山本澄江氏

◇…吉林の名物男といへば先づ第一に算へられるのが吉林驛長山本澄江氏だらう、強情、意地張りでブツキラボーで一寸見るとつきあひ難い人物だ。

◇…處があれでどうして却々滋味を帶びた味を持つて居り、スルメではないが打ち見た處固くて何の味もない樣だがその實かめばかむ程味が出て來る。

◇…本年五月公主嶺驛の貨物主任より一躍吉林驛長に拔擢され爾來日曜も祭日も一日として休む事なく朝は早くから夜は遲く迄驛長室に頑張つて内部の統制と旅客に對するサーヴイスの滿點を期して居るが、持つて生れたブツキラボーは往々にして各方面の誤解を招く事がある。

◇…然し御本人至つて平氣何時も泰然自若として己れ正しければ人何ないはうと何を誤解しようと恐るゝに足らずと澄して御座る、これだけの度胸があればこそ、一時のあの囂々たる非難も見事に押し切つて今日迄大過なく職責を果して來たに違ひない。

◇…着任以來好きな書畫も刀劍も柔道もサラリと止めて一意專心職務遂行に邁進し鐵石にも勝る正義感を第一の生命として起る處變屈者といへば變屈者ではあるが一種の壯觀で、それだけ自信に滿ちた男らしい強味がある。

英國の試案を基礎にわが主張達成を期待

岩下大佐打合せに歸朝

【ロンドン二十三日發國通】米國代表部の態度は表面上の強がりに似ず次第に英國案に乘つて新條約を締結するに傾きつゝあり、殊にスタンドレー提督などは日本側に駈引きなきことを充分に看取し、最近はその態度を變へてゐる有樣であるから、豫備交涉休會と共に米國代表が歸國してわが華府條約廢棄通告後の新事態に處して新な態度を講ずる餘裕を與へたことは日本に取つても有利であると解せられる、從つて今一段地固めをして置けば英國試案を基礎にわが主張を實質的…成は不可能…此等の事情…佐が近く歸…ンに殘留す…ある

"衷心より歡迎"

米政府の好戰的言辭抑壓策に　外務當局談を發表

【東京二十四日發國通】米國政府が好戰的言辭を愼めと米國民の自重を促したに對し我外務當局は米政府のとつた措置をアプリシエートし更に友好的雰圍氣に軍縮交涉進展を希望する旨を表明し二十四日左の如き當局談を發表した

外務省には未だ右に關する公電はないが新聞に傳へられる所が眞なりとすれば眞に時宜に適したものと思ふ、外務當局に於いては既にこゝ一年以來陸軍、海軍、内務その他關係當局と聯絡協力して好戰的非友好的の刊行物及記事の揭載を差し控へしめる樣努力し來り最近に至つては各關係方面とも當局の意向を諒解し官民間の協力に多大の效果が達成された、而して今回の豫備會談に於ても日本側から好戰的挑發的言辭を發したことは全然承知してゐない、然し太平洋の彼方からは時々刺戟的の言辭が放たれた、例へば「日本が華府條約を廢棄すれば米國はアリユーシヤンハワイアラスカ其他…ふ樣な言葉が時々責任ある人の言辭として傳へられ更にヴインソン氏の如きは更にニカラガ運河開鑿聲明を行つたが右の如き聲明が時節柄如何に日本國民の感情を刺戟したか判らない、目下は海軍豫備交涉も將に終局に迫らんとしてゐる重大時期であり、この際殊に責任ある地位に立つものの言辭を愼しむべきことが必要であり、二十日夜ロンドンに於ける米國軍縮代表の新聞記者に對する談話の如きは日本の輿論に極めて不快な感を與へたのは遺憾とするが、こゝ二、三日來米當局の考慮してゐるかに觀られる右好戰的挑發的言辭に對する抑壓策の如きは、日本當局としても極めて時宜を得たる措置として衷心より歡迎し、その成行に對しては多大の關心を集めてゐる所である

大連民政署長に水谷氏就任か

内務部長に米内山氏か田邊氏　關東州廳首腦顏ぶれ

關東州廳の首腦部人選に關しては州廳長官たる大場局長の意向が相當多く加味されるものとみられてゐるが大體州廳内務、警察兩部長と大連民政署長は同格にして民政署長は特殊の職務が繁いため老功の士をあげる必要あり、旁々現外事課長御厨信市氏が關東局文書課長に轉ずる點より同文書課長水谷務雄氏が署長就任をみる模樣で内務部長については現關東廳事務官三等級が任命さるべく内務米内山震作、田邊務雄兩氏の何れかにお鉢が廻り警察部長には人選難で結局經驗ある現旅順民政署長安永登氏の轉出が最も妥當であつて人事に對して公平な大場局長の意中はこの邊に落付くものとみられるが一説には安永氏は大連民政署長に轉ずるとの說もある、なほ州廳の庶務課長は現在の地方外事調査の各課の任務を分擔するもので殆ど部長と匹敵する要務なるため相當意外な人物の拔擢を豫想されてゐる、元殖工課長現新京詰山中徹次氏が庶務課長か乃至旅順民政署長あたりに据ゑられるのではないかとみられてゐる、また各課長には大體若手の理事官級から拔擢を見ることは必然で蜷川大連民政署財務課長、鹽谷海務局理事官、成田大連民政署地方課長、山口金州民政署長等が相當有望視され蜷川財務課長は官房會計課長に、その後任には財務課徵稅係長荒木廳が理事官に登格して擢ぶものと觀られてゐる（寫眞上から水谷、安永、御厨、米内山諸氏）

南軍司令官着安

安東驛頭における南關東軍司令官と歡送迎の人々

大藏省人事

【東京二十四日發國通】大藏省では二十四日左の人事を決定近く正式發令の筈

大阪稅務監督局　玉造稅務署長　渡邊武

兼任對滿事務局事務官

梅津司令官全快

梅津北支那駐屯軍司令官は過般乘馬中負傷して治療中であつたが經過良好で去る十八日全治退院した旨、村田本社長からの見舞に對し同司令官から挨拶があつた

滿洲國々際收支大々的に調査

あす方法・分擔を決定

滿洲國の對外貿易は事實上輸出超過にも拘らずこれが爲替勘定に於ては每年多額の支拂超過であるため國際收支の眞相をつきとめ同時に幣制問題の根本的檢討に資するため滿洲國財政部が主體となりこれに關東軍、滿鐵經調、大使館、實業部、外交部、商工會議所、各銀行會社、各機關が參與して滿洲國國際收支調査を大々的に開始することゝなり、既にその第一回及び二回の調査打合せ會議を新京に於て開催したがいよ〳〵二十六日午前十時から滿鐵内にて調査會議を開催財政部、滿鐵、關東廳、中銀等の代表者が參集して調査方法、調査の分擔を決定することゝなつた

而して右調査の項目は貿易收支と貿易外收支に分たれ貿易收支に關しては貿易統計の修正、密輸出入、見積過大及び過少の修正等が主で貿易の外收支項目に至つては外國債の利子、滿洲外地方債社債利子をはじめとして海運關係收入、對滿投資等極めて廣汎な部門に亘つてその受取支拂を檢討するもので

これが調査方法としては各關係機關を總動員して調査を依頼し、または照會する筈で明年度匆々より調査開始の豫定である

明春事務開始　理財科長ら赴連

【新京電話】財政部において準備中の國際收支調査計畫は滿洲國並びに關東軍方面の意見も纏まり基礎的調査準備も完了したので、…

政民聯携は遂に根本的破壞

議長選擧を契機に

【東京特電二十四日發】臨時議會以來一進一退の形であつた政民聯携は議長選擧も絡まつて通常議會召集前兩派代表委員の會合を期待する向もあつたが遂に會合は不可能となり、議長選擧を契機として兩派聯携は根本的に破壞されるに至つた、元來この運動は當初から確固たる目標の成算もなく兩黨の孰かに事情の變化を見るか、又は政局に異動を來すことあれば忽ち解消される虞のある極めて脆弱なものであつたから過般の爆彈動議に續いて…

議長選擧は對立委員長では提携

民政黨の苦肉策

滿洲國入りの司法官來任

大連市民代表赴京

大連市助役、若月市會副議長は大連市民を代表し新任大使南大將に祝意を表するため二十六日新京へ赴く筈

人事

あめりか丸　二十五日午前八時二十分大連港外着豫定

▲御厨信市氏（關東廳外事課長）二十四日午後八時發列車にて新京へ
▲石橋米一氏（電業公司常務取締役）同上
▲大和田彌市氏（關東廳保安課長）廿四日午後十時發列車で奉天へ
▲入江正太郎氏（電業公司副社長）同上
▲小池文雄氏（鐵路總局旅客課長）同上
▲高橋清一氏（大林組專務）同上
▲福田良三大佐（海軍大學教官）同上
▲河村篤裕氏（五品運役）二十四日午後四時五十分發列車にて朝鮮經由にて内地へ

社說

南新全權大使を迎ふ

駐滿全權大使並に關東軍司令官として南大將の新任を見たのは、國際識見風格に見て、現地在住の邦人は勿論、滿洲國朝野が衷心より歡迎の意を表明したのである。隨つて此の新任には日滿兩國今後の國際關係强化に對して、最も深甚なる期待が各方面から懸けられて居る。顧ふに事變以來の三箇年間餘は、この東洋新興國の建設工作に就て滿洲國は勿論、日本帝國の極力斡旋した所であつた。

◇

今や創業時の諸問題は漸く整理の緒に就き、曩に英國より來遊したバーンビー調査團の如きも從來とは全然異なる觀點から獨立後の滿洲狀態を仔細に討究した。而してその間接的影響は米國方面にも實地調査の必要を唱道せしめるに至つた。斯くの如き大變は目下列强環視の焦點たる軍縮問題以外、日滿兩國を中樞とした國際經濟策に關し世界的人心の動向を忖度すべき現象を生んだ。勿論今の世相は、非常時氣分を堅持するに於て、毫も事變直後の根本意義を滅めてゐない。併し建設工作の體制に就いて云へば、武斷を主とした創業直後の經綸から、漸次力強い文治政策が强調されねばならなくなつた。換言すれば經濟的非常時氣分の皷舞激勵が一層喫緊事となつた。

◇

この秋に方つての南大將在任である。大將の胸中おのづから之に對する抱懷があるであらう否な大命拜受後、大將が機に臨み時に應じて到る處聲明した所を側聞しても、最も重きを日滿經濟關係の强化に置き、多年東洋の懸案たる平和基礎の確立は兩國の繁榮を不可分的に達成せしむべきを高唱し、覇道橫道の如きを極力排擊して、正義と仁厚とに依る大方針の下に、堂々たる步武を進めねばならぬとの意見を披瀝して居る。かくの如きは吾人の夙に翹待し來つた所で、南大將の識見威望經綸を以てして始めて實現され得る所だ。又大將は從來屢々誤まられた資本と財閥とを混同するの妄を戒めて居るが、これ亦吾人の意を得た卓論である。

◇

かうした迷妄が動もすれば人心を支配した處に從來我が對滿政策の缺陷があつた。國內政黨政治の爛熟が波及させた積弊の如き卽ちそれだが、時局後軍部中心の大活動はこの暗雲を打破するに於て偉功を奏した。唯だ武治と文治とはその間おのづから區別があつて、各々主とする所を闡明强化する。所謂双璧兩輪の機能を發揮させるのが非常時に處する奧諦だ。之は一貫して在滿諸機關の留意施行し來つた所であるが、世間は目明き千人であり、又た同時に盲千人である。動もすれば外觀に拘泥して無用の危懼を懷き易い。非常時の意味を或る狹義の見解に局限しやうとする。

◇

最近勃發した機構問題に關する出來事の如き、第三者たる在住大衆の眼に映じた所によれば、そのいづれもが直接民衆の利害と相關する所なきもの少くなかつたやうだ。否なさうした見解の因つて生じた處に、過渡期の或る危險が醸成されたやうだ。それは中間性に動搖し易い民心の常態でもあるが、同時に軍治と文政との區別が充分大衆の智見に反映し兼ねた爲でもある。直言すれば過渡期の抽象現象が國策の存する所を商民一般に十分に呑み込ませるに至らなかつた結果だつたと說き得る。この種の誤解は勿論誤解者自身の罪であるが、目前の利害のみに動かされ易い大衆は、誤解のまゝに動搖し杞憂し妄躁するなきを保せない。

◇

之は內國政治に於ても論ほど戒愼さるべき事項だが、諸族協同の必要ある建設直後の滿洲に於いては殊に機微な問題であつて、新任南大將が特にこれ等の點に細心の注意を拂ひ、眞に明徹なる新局面を恢廓せんとする誠意を披瀝されつゝあるは吾人の欣快とする所だ。大將の言の如く今日までの滿洲國發展は、單にその基礎が築かれたのに過ぎぬ。今後に期する所は產業にせよ、通商にせよ、將た移民問題にせよ、大小を問はず日滿兩國の共通利福上に實顯化されねばならぬ。之れが指導者として南大將を迎へたのは殊に幸ひである。

經濟的開發には通貨安定が必要

幣制改革の如きは將來の問題

山成中銀副總裁意見

【東京特電廿三日發】山成滿洲中央銀行副總裁は本月上旬着京以來朝野各方面の人士と會見し、滿洲國の幣制並に金融狀態等に關し忌憚なき意見を交換し、又各方面の要望により經濟事情の講演說明等を行ひ、日滿兩國今後の經濟對策に關し

幣制

及び金融上から有力なる資料を提供し、且つ隔意なき諒解を與へてゐるが恰も上海市場の銀の亂高下が滿洲市場に影響し又これに伴ひ滿洲國の通貨問題が種々に傳へられて國幣の暴落を見る等の時機に際會したので頗る視聽を引き、大に效果的の意見と判斷とを加へ滿洲の實情を明かにしてゐる、右に關し山成副總裁の見解の大要は左の如くである

一、米國の銀買上に依るロンドン銀塊の騰貴及び上海銀市場の騰落等は全く一時的情勢で、滿洲國の通貨政策の變轉に伴ひ必然に豫定すべき豫想であつたが、[illegible]通りに行つてゐるので滿洲への影響は皆無の狀態であるから、かゝる一時的現象に對する[illegible]は無用であること

二、しかし支那がこの銀高を[illegible]に銀輸出に高率課稅を行ひ[illegible]上の禁輸を行ひ、又爲替管[illegible]行ふに至らば世界の諸國中[illegible]國のみが爲替管理を行はぬ[illegible]は、貿易狀態が逆調となり[illegible]前の輸出入四對三が三對四[illegible]轉ぜる今日、當然考慮さる[illegible]ことで爲替管理問題が起る[illegible]必至の情勢であること

三、右は銀流出、卽ち資本逃[illegible]ためであるが一方には一日[illegible]に逃避した資本が更に流入[illegible]ことも考へられるので、或[illegible]幣發行高の增加理由に數へ[illegible]てゐるけれども、それは別[illegible]由がある、卽ち滿洲國の[illegible]ある幣制統一（過爐銀、鎭[illegible]の廢止を含む）に依る通貨の必然的膨脹、經濟開發に依る自然的膨脹、特に最近特產値上に加へてその出廻時期に會せるため資金需要の旺盛期に入つてゐるため發券增加を示してゐること

四、發行高增加は昨年に比し補助貨（約一千五百萬圓）を加へて約六千萬圓、現在約一億七千萬圓に達してゐるが、この狀況に對して昨年發券增加に依るインフレを唱へた者はどう見るか？以前の滿洲は歷史的に發券增加に惱んでゐた、又日本と違ひ經濟機構を異にし殊に農生產を主とする國情からインフレは絕對に禁物であると見てゐたが、果然通貨は右の如き理由に依り膨脹の數字を大きく示して安定してゐること

五、滿洲國は幣制の統一と共に通貨の安定を最緊急事とし、而も

六、故に貨幣に衝動を與へるが如き官庫や放送は無論のこと、法貨金融等に關する未確定の政策などを吹聽することは折角の安定を阻碍する、この意味に於て金圓本位の幣制改革說は最も[illegible]擊を與へると共に、對支經濟關係特に資本關係に於てかくの如き改革の卽行し難きことは明かであること

共通

の理論を以て金融統制や幣制合流を行ひ得るものでないので、日滿提攜の經濟開發は[illegible]統一の[illegible]業を略完成し目下通貨の安定に[illegible]り經濟生活の機構が定らんとしてゐる時であるから、端的に日滿[illegible]要するに滿洲國の幣制は統一の[illegible]この安定狀態を基調として行はるべきものであるといふ主張である、これに對しては大藏省始め政府係當局も悉く同意を表してゐるので無論機構改革に依る滿洲關係新機關においても亦新任者に[illegible]てもかゝる方面に未だ全然手を[illegible]れず金圓本位の幣制改革論の如[illegible]擧げて將來の調査研究に委ねる方針であるといふ

北鐵交渉促進

細目資料を携行して

森田交通部司長きのふ東上

[illegible]

北鐵交渉の細目問題

ソ聯側折衝

[illegible]

再度の凱旋行

身に餘る光榮、感謝

今後益々軍民の協力を切望

岡村將軍の離滿挨拶

【新京電話】 歷代關東軍參謀として令名を馳せた岡村寧次[illegible]は在任二年有半滿洲國建設史[illegible]

[illegible]

唯一人の[illegible]

[illegible]

この光榮

[illegible]

旅大に於ける日程

[illegible]

瀋海驛(奉天)前に一大市場を開設

鐵路局が三年計畫で

[illegible]

國務院會議

[illegible]

甘井子發電所 けふ非公式運轉

[illegible]

消防職員非常裝規定

[illegible]

北鮮北廻沿線商工聯盟成立

[illegible]

大連の呼稱 ダイレン

市會總會第二日

[illegible]

大取信託總會

[illegible]

豆信定時總會

[illegible]

滿洲[illegible]創立總會

[illegible]

赤軍極東輸送 國際列車滿員

[illegible]

訓練處卒業式

[illegible]

行商取締

[illegible]

日滿アルミ總會

【東京二十四日發國通】日滿アルミニユーム會社では二十四日午前[illegible]株主總會を開き決算並に年四[illegible]分配當の件を決定した

關東廳辭令

[illegible]

同情週間寄附（二十二日分）

[illegible]

哭くな青春

[illegible]

廳報目錄を添ふ

後場市況（廿四日）

株式

[illegible]

特產

大豆、高粱 引續き昂騰

[illegible]

錢鈔

鈔票軟調

[illegible]

商品

麻袋變らず

[illegible]

市場電報

[illegible]

羅津の請負業者過多 他に引揚げては

同業者の苦衷披瀝に對し 滿鐵側意見を表明

【羅津】別項十九日勞働者表彰式を終つて午後四時三十分より土建協會事務所において土建協會主催の下に滿鐵側よりは桑原所長以下各係長出席、滿鐵の工事上に關し打ち寛いだ格式抜きの座談會を催し相互多大なる收穫を得て午後八時閉會した、而して座談事項は

一、十年度における工事量の大體計畫豫算額並建築工事に關しての意見（大林組提案）
二、工事實施豫算變更に關する件（岡川組提案）
三、工事を可成結氷期中に入札に附せらるべき件（鐵道工業提案）
四、各工事の現在進工程度の概要承りたき件（中村氏提案）
五、明年度工事入札發表時期（松本組提案）
六、設計變更に伴ひ新設單價設定を要するものは見積書提出の上決定されたき件（碇山組提案）
七、海岸砂利及砂使用の場合は之を社給品扱とされ度き件
八、セメント空袋代免除の件

其の他であり座談會における特筆すべき事項は土建側の談で本春來の工事で各組とも赤字に苦しめられたるは企業者側の罪でもなく又請負業者側の罪でもなく之實に國家が農村救濟政策に關する米價釣上げの結果に外ならず、朝鮮勞働者は支那人苦力と異り米を喰つて働くものなるに依り企業者側は此の點特に一層考究され度いと述べたに對し滿鐵側では

羅津の工事も土工の方は約九パーセント進捗し地上建築と築港の方は各々十パーセント進捗した從つて赤字―赤字と苦しむ請負業者にして他地方へ多く工事を請負へるものは他の地方へ引揚げられては如何、羅津には請負業者が工事に割合して多過ぎると思ふ

との意見を述べたことである

羅津建設に當つた 三百勞働者を表彰

柳震杰君努力の結晶

【羅津】朝鮮總督府社會課に於ては鮮内土建工事の勃興に鑑み勞働者の需給調節の爲南鮮地方の農村勞働者を本春四月以來北鮮に移住せしめ羅津土建協會側にも約八百名供給したるも斡旋したる本府の趣旨に反し急速度の工事に勞働能率擧らず徒らに勞銀を釣り上げた結果頗る成績惡く約五百名は逐日逃避行したるも殘留者は大倉組の配下通稱中原丁場朝鮮人柳震杰君の下に於て羅工事の停車場埋立工事に從事する三百名である、本府斡旋のこの三百名の勞働者をして今日異彩を放つ模範勞働者たらしめたるは一つに大倉組の配下青年柳震杰君の理解ある指導の賜にして其の結果は他の請負業者並に勤勞精神の乏しき勞働者に對し事實上の模範となるのみならず延いては羅津港建設速進に寄與する所大なりとして土建協會に於ては十九日午後三時より協會事務所において左の通り柳震杰君外三百名の勞働者の表彰式を盛大に擧行した、

（寫眞は柳震杰君）

一、挨拶、協會幹事長櫻井謙二郎氏表彰理由說明
二、桑原所長の祝辭
三、幹事長より表彰狀授與
四、本府學務局長の祝辭（植田警察署長代讀）
五、植田警察署長より柳震杰に訓諭
六、柳震杰の答辭

祝辭（學務局長の分）

本年三月朝鮮總督府に於て勞働需給の調節に資する爲南鮮勞働者の移動紹介斡旋を開始するや諸氏は第一回總督府斡旋の勞働者として羅津滿鐵工事に赴き大倉組中原丁場に雇傭せられて今日に及べり、其間氣候習慣を異にし且つ作業不馴れなるに拘らず克く雇傭者の命に服し指揮者の統制に從ひ萬障を冒して其の業を勵み成績大いに見るべきものあり又互に貯蓄を努め其節し得る所を出捐して南鮮水害及關西風水害の罹災民救濟の資に供す、洵に寄特の至りにして一般勞働者の模範と謂ふべし、本日茲に北鮮滿鐵土木建築業協會においで表彰の式を舉行せらる諸氏の面目何ぞ之に過ぎんや、又余の深く欣快とする所なり、希くは諸氏益々健康に留意し愈々勤勞の精神を發揮し以て本日の榮譽を毀ふことなからんことを切望して已まざるなり

終りに臨み羅津滿鐵建設事務所各位及び大倉組其の他北鮮土木建築業協會の各位に對し深甚の敬意を表し一言以て祝辭となす

昭和九年十二月十九日
朝鮮總督府學務局長　渡邊豐日子

表彰狀

慶尚北道安東郡臨東面

水谷洞　勞働者代表者　柳震杰

右は本府社會課斡旋勞働者として本年四月其團體を引率し羅津に到着爾來大倉組現場に於て勞務に就役し平素の勤儉力行は克く本府及本協會の趣旨を遵守し一般勞働者の模範たるを認め本會より共同貯金の内金五十圓を贈呈し之を表彰す

昭和九年十二月十九日
北鮮滿鐵土木建築協會

白菊小學校開校

二十三日盛大に擧式

【新京】新發屯北安路に新築の白菊小學校では二十三日午前十時半から同校講堂に於て來賓保護者、在校生徒出席の下に盛大な開校式を擧行した、同校の敷地四萬五百方米、校舍延坪五千二百二十七坪室數五十五、此工費總額二十九萬二千圓、專ら新發屯方面の新開地一帶の子女を收容することゝなつてゐる（寫眞は開校式）

王殿忠中將 安東に着任

北鮮滿鐵土木建築協會―幹事長　櫻井謙二郎

【安東】滿洲國軍管區新編成による第一軍管區第一地區警備司令部司令官王殿忠中將は吉興上將と共に日本視察の旅に出た關係より着任は遲れたが二十二日午後五時十分同警備司令部張宗援少將、王安東省長、范實業廳長、許民政廳長、孫教育廳長、安藤警察廳警務科長初め滿洲國側官民多數の出迎へを受けて着任した（寫眞は驛頭における王司令×印右は張少將）

土地問題の解決に 全國地籍調査

康德二年度から着手

【吉林】農林財政の確立上に又産業開發上に第一の重大問題であり、それが基礎であり國内地籍の調査が現下滿洲國の最も緊急を要する問題であるが建國以來此の土地問題が全滿各地に於て相當憂慮すべき幾多の不祥事件が惹起し事實的に重大なる事を痛感しつゝ今日迄聲のみに推移して居る、之がため新吉林省では今後積極的地籍の調査をなし省内土地問題の根本的解決を計るべく先づ人民の利益を本意とし奮軍閥時代の搾取主義を根底から覆へして王道政治に基いた基礎調査を行ふ事となつた、而してこれが第一着手として中央と折衝、中央に中央地整委員會を組織し中央の下に省及縣委員會を設置しなほ中央に地整調査養成所を設けてその卒業者を省及び縣に配置積極的に人民に呼びかけ人心の動搖を防ぐ一方これが指導養成に當る事とし今後漸次區村制度の確立に伴つて地籍調査に着手することゝなつた

かくして「四經内」總面積を織り込んだ全省土地圖を作製しこれによつて根據ある實質的調査に移る事が最も賢明な策とされて居りこれは吉林省のみの成案でなく中央土地局に於いても目下加藤顧問を日本に派遣し專ら日本の土地問題の研究に當つて居るから近く右加藤顧問の歸任と相俟つて實施に着手する事となつて居る

尚ほこれに伴つて自然現在の土地局も改組の必要に迫られ何れは民政部より離脱して國務院の一部に屬する事となる模樣で勿論地方治安が確立しないため意の如くならなかつた點もあるが現在全滿の住民は税金その他の關係より未だに登記しない者が多く今後この地籍調査に依る地勞の統一等と相俟つて納税率も引下げる意向だと言ふからこの結果こそ注目すべきで康德二年度は先づ基礎調査に終り康德三年度より實地に着手するものと觀られて居る

小選手奮鬪

奉天初等校氷滑大會

【奉天】全奉天初等學校氷滑選手權大會は二十三日午前九時から國際リンクにおいて開催された、參加校は敷島、加茂、春日、千代田彌生、平安の六小學校で、無風、氣溫零下六度といふ絕好のスケート日和に惠まれ各校の幼い選手の奮鬪に劇的シーンを展開したが各校選手共好記錄を作り午後零時半盛況裡に散會した、尚ほその成績は左の如し

▲高男五百米　一着山口（千代田）一分一秒四、二着稻見（春日）三着城谷（同）
▲尋女千米　一着汾陽（千代田）二分十秒、二着宇津木（彌）三着今村（千）
▲尋男千五百米　一着三本（彌）三分二十二秒、二着中村（春）三着田中（彌）
▲高女千六百米リレー　一着春日（三分十八秒七）二着千代田
▲尋女五百米　一着汾陽（千）二分二秒、二着今村（同）三着宇津木（彌）
▲尋男五百米　一着中尾（春）一分二秒六、二着中村（同）三着田中（彌）
▲高女千米　一着藤吉（春）二分三十二秒七、二着渡邊（同）三着矢（同）
▲高男千五百米　一着小林（春）三分二十七秒、二着山口（千）三着城谷（春）

尚來る三十日午前九時から同リンクに於て全奉天の男子、女子及び少年のスピード選手權大會を開催すると

地方委員會【本溪湖】地方事務所にては二十二日午後一時半より十年度本溪湖區公費歲入出豫算に關し地方委員會を開催し全員出席四時半審議を終了して後忘年會を兼ね會食した

鎭江山新設參道に 大鳥居を建立

氏子側近く最後決定

【安東】來春の花見時を期して一新する事となつた滿洲の名勝鎭江山公園は滿鐵地方事務所に於て着々工事を進め第一期工事ともいふべき神社參道を二丁目大通鎭江橋から一直線たらしむべく公園入口に在る社宅撤去工事が進められて居り近日中に一切終了する事となつた

ところが改修は際限なく改修の必要を叫ぶもので、こんどは入口が餘りガランとするので大鳥居を其處に建立してはといふ議が氏子幹部間に擡頭して來た、經費としては滿洲石を以てすれば三千圓内地石なれば六千圓といふ相當な經費であるが氏子全員協力すればさして困難な事でもないので地方事務所でも既に諒解して居る事でもあり近く氏子側で最後的決定を見る模樣である

出來れば公園の入口にどうかさは思はれるが安東名物に又復一點を追加する事となり期待されて居る

御下賜の眞綿

傳達式を擧行

【撫順】皇后、皇太后兩陛下御下賜の眞綿は二十三日奉天署において大場警務局長より傳達され關撫順署長は同日午後一時着列車で捧持歸撫二十四日朝講堂において全署員に傳達式を擧行した

クリスマス祝會

各教會一齊に行ふ

【奉天】胸に十字を切つて愛と平和の教を世界の隅々にまで普及させた聖祖キリストが降誕して今年は一九三四年二十四日はクリスマス前夜で二十三日早くもクリスマス早天祈禱會、クリスマス禮拜を行つた教會もあり、その他メソヂスト、ホーリネス、聖公會等の新教系天主教の舊教系等城内外十數ケ所のキリスト教會では二十五日のクリスマスを迎へるため目下種々の準備に忙殺されて居る、多くは二十四日の前夜祭から二十五日の早朝夜にかけて、聖餐式クリスマス禮拜祝會を行ひ十間房聖バルナバ教會には英國總領事を始め在奉の聖公會系英、米、露、獨の外人多數參禮を見る模樣で二十五日は大正天皇祭に當る關係上平安通りの聖公會日曜學校ではクリスマス祝會を二十七日の夜に延ばし、

吉林省の現物借款

大體成人一名につき一石とし 縣との交渉に移る

【吉林】難關を豫想した吉林省十七縣罹災民救濟の現物借款は實業廳花田事務官の度重なる對中央の折衝に依つて見事省の第一案通り解決したので愈々省當局では吉林省糧穀貸付監理委員會を組織し多數項目に亘る貸付辦法を作成して積極的に縣との交渉に移る事となつた、貸付辦法の内容は未だ確立して居ないが水害冷寒蟲害及匪禍に罹り糧穀缺乏救濟と言ふ名目の下に省委員會の下に縣委員會及各分會を設置し縣の分會は貸付の査定を爲し尚會員たる糧穀借受希望者は連帶保證書の證明ある二名の連帶保證書を甲長の證明ある二名の連帶保證書を附して縣へ借款會に申込む事となつて居る、而して第一の問題とする貸付額は成人一名に付き一ケ年一石小人半額で借受糧穀は康德二年十二月末限り借受額に其の一割を加へたる現物を返還する事になり目下貸付に關する細目を研究する一方縣の報告に對する割當額の決定につき鋭意協議を重ねて居る

辛かつた 龍江省が 甘くなつた！

日本料理全盛で砂糖が増加

【チチハル】チチハルにおける料亭、カフエーの激增は辛かつた龍江省を甘くしてしまつた、甜められぬやうに御用心―と興味ある統計一つ、龍江省の事變前における料理は支那料理が王座を占めてゐた關係上、砂糖の消費量は微々たるものであつたところ、事變後急激なる邦人の増加は日本料理の黄金時代を築き上げ、更にコーヒ一杯、紅茶一つが積り積つて砂糖の移入量を グンと上昇させてきた、即ちチチハルにおける移輸入數量を見ると

民國廿年	七三〇キロ噸
大同元年	九〇六キロ噸
大同二年	八六八キロ噸
康德元年	一二九〇キロ噸

ザツト右の通りで、移入先は大連四平街、營口等が大部分を占めてゐるが、今後は邦人の進出と正比例して、逐年增加するものとみられてゐる

彈雨の十字路に 咲いた大和撫子

海倫入城に殘る美談

【チチハル】軍國日本の最前線彈雨の十字路に咲いた雄々しの大和撫子一輪、去る大同元年十月、馬占山軍約一萬が反旗を飜へして海倫縣城により掠奪暴行の限りをつくして戰慄の巷と化した折から第〇〇團の一部はこれを包圍殲滅して同縣城に入城し住民を塗炭の苦惱より救出したが入城に際し沿道住民は心から感謝の意を表しつゝ後難を恐れてか案內の勞を執らなかつたところ偶々同縣城に滿人の妻で齋藤かね子と稱する日本女性が在住し義人村上の「日本人は此處にゐる」と猛然群衆中より飛び出して案內する一方民衆に日本軍の使命を諄々と說くなど身の危險を顧みず獻身的に盡力したことが此の程明水縣高木參事官よりチチハル北地區防衞司令部への報告によつて判明したので同司令部では日本婦人の龜鑑として近く表彰することゝなつた

俸給を割いて 冷害地同胞へ

松村一等兵の美擧

【大石橋】本年度現役兵として〇〇隊に入營した大石橋中央大街松村高榮一等兵は入營前迄當地にて眞面目な青年で且つ實父を助けて家業に精勵し模範青年といはれてゐたが入營後僅か半月隊より支給された給與金の一部を割き內地冷害に泣く同胞の餅代として進達方を大石橋聯合婦人會幹事三浦幸子女史宛申出でたがその赤誠は一般人を感激させてゐる

「私達が四月からキヤラメルを買つたお金です、名前など云ひたくありません」

とどうしても名を語らず立去つたが係官もこの美擧に感じ直に要港部の方にその手續をとつた

義捐金

一千餘圓分配

【撫順】滿鐵地方部主催の歲末同情週間は撫順では去る十四日より炭礦、各社會事業團體の斡旋により一般市中並に滿鐵社員より義捐金募集中であつたが一千餘圓の應募があり炭礦では近く各關係方面と協議の上これが分配方法について打合せそれ〴〵貧困者に分配することになつた

匿名四女學生

要港部へ醵金

【奉天】二十三日午後四時頃奉天署警務係を訪れた四人の女學生があつた、彼女達は係官の前に五十一圓二十錢の現金を「要港部へこのお金を渡して下さい」と書いた手紙を殘して立ち去つたが係官が事情を訊ねると

年末年始の 虛禮廢止

儀式を盛大に

【大石橋】大石橋官民有志は地方委員と共に過日地方事務所會議室に會合し年末年始に際し贈答虛禮並に廻禮等は各自自發的にこれを廢しこれに代り新年互禮會國旗掲揚式及び大石橋神社における新年祭四方拜等の諸儀式を盛大に擧行すべく協議した

これは皇國聖代の天壤無窮を壽ぎ皇室の萬々歲國恩の無限大を感謝祝福すると共に對內外的に多端の第一歩昭和十春の一日を意義深く肝銘し過般の內地風水旱冷害罹災同胞の心境に同情國難突破に邁進する元旦の第一歩を力強く踏み出すべきであるといふので

これにより從來取り交はされてゐた年末年始の贈答若しくは正月三日間の廻禮等の舊慣を自然打破、各個相互の廻禮廢止に伴ひ元旦正午公會所において擧行される五十錢會費の新年互禮名刺交換會は素晴らしい人氣で滿洲國側各官衙市民なども交へ申込例年の二倍に及んでゐる

二人組旅館荒し

強かもの、邦人青年 奉天で遂に捕はる

【奉天】奉天署多田刑事は十一月始めより奉天各旅館を荒し廻る二人の邦人のあるのを探知捜査中二十二日午後富士町富士屋旅館に止宿の邦人二名を擧動不審と認め取調べたところ、福岡縣生れ宇都宮久事島内仁（二七）及び福岡市生れ村上三次事多田三太（二〇）といひ島内は詐欺前科二犯、多田は前科一犯の強か者で本年十月兩名連立つて大阪より來奉、國際旅館より蒲團二枚その他富屋より日本刀及び金八十圓、近江屋よりオーバ等を窃取した事を自白、なほ大連に於いても藤町滿鐵經濟調査會中平氏方より行李及消費組合通帳等を窃取品物は奉天にて入質遊興に費消した事も自白、目下大連署に照會中である

歲末警戒

第二期に入る

【撫順】年末決算期を控へて撫順署では去る十八日より歲末警戒を開始し二十一日よりいよ〳〵第二期警戒の本格的陣容に入つたが今年は例年に比べ奉撫道路の開通と共に國道を惡用する犯罪が特に發生し撫順署では第二期警戒陣より最も主力を注ぐ同方面の防犯と市中各金融機關の警戒は水も洩らさぬ嚴重を極め署長を陣頭に乘馬隊、自動車、潜伏、警邏各班の活躍は目ざましく年末特有の強力犯未然防止に必死の活動を續けてゐる

青年部を強化

安東滿鐵社員會

【安東】滿鐵社員會青年部は從來比較的活潑な活動を續けて滿洲開發の一翼を擔つて居るが社員會安東青年部では二十五日午前十時より安東神社で宣誓式を擧行後社員クラブで相談會を開き昭和十年度の青年部強化策につき協議を行ふ筈である

營口の年賀狀

【營口】年賀狀の特別取扱は去る二十日から實施されてゐるが營口も本年は人口が大分增加して居るので郵便局では昨年より三倍增の見込をつけて夫々準備に怠りなく既して二十日、二十一日、二十二日の三日間で二三四〇一通で昨年の同三日間の一二九七〇通に本年は一〇四三一通增加し愈々日時の切迫に從つて洪水の樣に差出されるものと見られ郵便局では一日も一刻も早く出される事を希望してゐる

歸順者を動員 道路の修理

【延吉】間島省延吉憲兵分隊では二十日の愛路會宣撫工作の機會に其前日十九日內鮮滿三民會等にも相諮り、竹箒數十本の寄附及びツルハシ、シヤベル等の貸付を求め匪賊歸順者約二百名を總動員し分隊員等と總出にて之を監督しつゝ延吉驛前より市街に至る約一里餘の大道路の修理及び大掃除等を行はしめたが此美擧に對し三萬市民は擧つて滿腔の感謝を表してゐる

暖い年には 死人が多い

滿人間に迷信

【吉林】本年冬期に入つての暖かさは滿洲で未だ嘗て例のない不思議な現象として滿人間には種々の謠言が流布し無智蒙昧なる農民達に一大恐慌を感ぜしめて居る即ち古來支那では暖氣の年が來ると必ず多數の人々が死亡すると言ふので本年は全滿各地共食糧不足に陷り飢餓から今に多數の農民達が死亡する事であらうと

忠靈塔除幕式

【チチハル】過般の省制改革により濱江、三江、龍江三省に分割された黑龍江省南部地區に屬する呼蘭外二十六縣々民は同地方治安維持の貴い犧牲となつた將兵の忠魂を永遠に祭祀すべく呼蘭西公園に忠靈塔を建立中のところ此の程落成したので二十日午前十時より日滿官民多數の參列を得て盛大なる除幕式を擧行した

又八幡町の日本キリスト教會では二十五日午後六時よりのクリスマス祝會に聖歌劇聖書劇ベージエントを催し祝會費の一部を東北凶作災民の義捐に當てる等美はしい企てもめぐらされて居る、クリスマスの朝こそ等の教會で一齊に鳴らす鐘の音は殘雪溶けやらぬ街から野野から山へ愛と平和の響きを傳へて拓けゆく滿家の前途を一段と祝福することであらう

安東の歲末 同情金

【安東】歲末同情週間中の同情金は二十日の締切に千二百圓といふ好成績を擧げた

商工常議員會

【吉林】吉林商工會では過般常議員會を開催し創立以來叫ばれて來た▲全滿商工會議所聯盟に入會の件及び日滿實業協會へ入會の件等を議決したが更に新京吉林間の電話通話料引下げ運動を起し近く吉林電報電話局に對し請願する事となつた模樣である

深川院長寄金

【旅順】深川齒科醫院長は歲末に際し金三十圓を本社旅順支局を通じ鎌倉保育園へ寄贈

滿鮮杭木會社 殉職者慰靈祭

【安東】滿鮮杭木會社では創立十五周年を迎へて二十三日午後一時より安東東本願寺で元同社重役故武村茂、杉原佐一郎、中野初太郎、新羅紳二、坂本樹、佐々江嘉吉、王和永及殉職社員諸氏の慰靈祭を行つた

營口圖書館休館

【營口】營口圖書館にては年末年始の休館を十二月二十八日から一月六日迄十日間とし休館中自宅に於ての閱讀者は帶出制限等特に便宜を計るか期限經過の帶出圖書は整理上の都合あり至急返還されたいと

鎌倉保育園

【旅順】鎌倉保育園旅順支部では例年の如く二十四日午後七時から乾議會者の下にクリスマス前夜祭開催讃美歌（九一番）から貴山牧師に依り話聖句暗誦、それより豫定のプログラム對話、聖書劇、遊劇等が行はれ最後には貴山牧師に依つて祝禱が行はれ閉會した

赤十字表彰狀

【營口】前營口憲兵分隊長大畑蘇一氏は日本赤十字社々業擴張に盡力せし尠からずとして滿洲同委員總長は營口委員支部を通じて氏に表彰狀並に銀杯一組を贈つたと

會と催し

◇營口劍道有段者納會　二十三日午後一時半より滿鐵道場に集合し地稽古の後數番の試合を行ひ四時散會

◇本溪湖警察署武道納會　二十三日午前十時より滿鐵道場に開催煤鐵公司、市中側も參加し午後三時終了

各地人事

▲三毛中將（〇〇〇〇隊司令官）二十三日ひかりで安東へ
▲河本滿鐵理事　過奉同上
▲西尾參謀長　同上
▲谷參事官　同上
▲石丸侍從武官　同上
▲張軍政部大臣　同上
▲大場警務局長　同上
▲白井奉天鐵道事務所長　同日安東へ
▲武部滿鐵商事部長　同日來奉
▲于芷山上將　同日あじあにて歸奉
▲閻奉天市長　同上
▲秋山哈爾濱領事　同日過奉北行

家庭

休暇を利用して學課の復習を
冬休み中の家庭教育

冬休みは、どうしても家人と一緒になつて遊んでしまふことが多く、學課の勉強もおろそかになりがちですが、特に成績の好くなかつた方は、休暇を利用して、皆に後れないやうな工夫をすることが大切です。

中學 生も上級になると、自覺して努めるといふ氣持になるものですが、一年、二年、三年頃は未だ遊ぶことが面白くて、なか〳〵厭な學課を進んで勉強しようなどゝは考へません。いつたい中學の課程は、選拔試驗を受けて入學してゐる學生にとつて、難しくて出來ないといふことはない筈なので、出來ないといふのは努力が足りないわけなのですが、それを頭ごなしに叱りつけて了ふのも考へものです。何の學課にしても初めが大切で、特に數學や英語は一年二年の時に怠けると、後から追ひ付かうとするのが容易でありません。さういふ方は冬休みを利用して前の方を復習するやうに、御家庭でも注意されることです。中學四年から

上級 學校へ入學するやうな學生は、どういふ點に人と違つた勉強法があるかと尋ねてみますと、非常にうまく休暇を利用してゐるといふことがいはれてゐます。休暇を利用して、以前に習つたことを復習する――さうすることが、やがて學課に對する興味を增させることになり、興味さへ持てば自然ぐん〳〵伸びて行く勘定になるのですから。このごろの教育法としては、單に試驗の成績を好くするといふことより、とにかく學課に興味を持たせるやうに努めてゐるといふことです。女學生は、中學生に比べると、學校教育そのものが

智育 といふことより德育體育に主きを置いてゐますから、御家庭でも、試驗の成績ばかりであまりガミガミ云ふことは避けなければなりますまい。自ら進んで學課に趣味を持つやうに仕向ける程度が望ましいと思ひます。

簡易榮養献立
紫藤孝子

	調理	材料	分量(五人分)	主な榮養素
朝	納豆汁	納豆	小一箱	蛋白質無機物
		春菊	少々	ビタミンB・C
		みそ	五十匁	
	焼のり	海苔	二枚半	ビタミンA・B 沃度
晝	莢いんげん	莢いんげん	一〇〇匁	ビタミンB 蛋白質
	挽肉かけ	挽肉	三十匁	蛋白質
	牡蠣と野菜スープ	牡蠣	廿五ケ	蛋白質・銅・マンガン グリコゲン・ビタミン
		スープ	三合	蛋白質・脂肪・無機物
		牛乳	二合	ビタミン各種
		人參	半本	ビタミンA・B・C
		玉葱	一ケ	ビタミンB・C
		ジャガ芋	二ケ	ビタミンA・B・C
夕	豚と三葉	豚	五十匁	蛋白質・脂肪
		三葉	一把	
	林檎和へ	林檎	三ケ	

實費 朝 十六錢 晝 十四錢 夕 五十八錢 計八十八錢

調理法 スープ＝牡蠣は洗つて笊にあげておく、鍋にスープ三合程入れて火にかけ、玉葱と人參とジヤガ芋の薄切りを入れて煮る。煮上つたら牡蠣を入れてザツト煮て牡蠣だけすくひ出しておく。人參と玉葱とジヤガ芋とが軟かになつたら汁と共に裏漉にかけドロ〳〵のスープにする。そしてこの中に大きい牡蠣十ケ程を入れる。それから牛乳一合を加へ、鹽胡椒して味加減しスープ皿にもり各個に牡蠣數ケづつ入れる。

成績に關係する疾患と 不良化への兆候
お正月は子供本位に

次に 小學生ですが、お休みに家庭でなさる學課として、特に書取りとそろばんの練習をおすゝめします。書取りは課目をきめて、一日にどれだけといふやうにして片附けて行くことです。昔と違つて、漢字が增えましたので、書取りによつて、正しい字を覺えると同時に讀み方も覺え込むことが大切です。一般を通じて、肉體的に故障のある方は、努力しても容易に成績を好くすることが出來ませんが、さういふ方は家庭で注意をして、早く專門醫の治療を受けることです。成績に關係する疾患としては耳鼻咽喉の故障が擧げられます。

それから

成績 が急にどかりと落ちた學生に對しては、特別な注意が必要です。それは、性格的に不良に近づいてゐる兆候を見られることがあるのですから。また、不良の兆候としては、中學生ならラッパズボンをはくとか、妙にズボンの折目を氣にするとか、すぐ服裝に表れるものですから、さうした學生の家庭では、直に學校と連絡をとることです。大連には、主人が奥地へ出張して、母親だけしかゐない家庭が相當に多く、言ふことをきかない子弟には

相當 に手を焼きますが、そんな場合、一人で考へあぐれてゐないで、學校の先生に相談するのが一番いゝ方法でせう。小學校へ通ふ子供さんなら、いつも持ち物やお友だち、それから遊びに行く先にも注意を怠らないことです。一般にお正月も子供本位に、そして子弟が家庭に樂しみを見出すやうにすることが、不良化といふやうなことから遠ざけるのに最も望ましいことです。

商品を彩る 新風景
鶴・オン・パレード

勅題「池邊之鶴」に因んで昭和十年の商品界は、こゝもそこも鶴々々の繪模樣、ツルオンパレードといつたかたちです、晴着に觀世水を描いたお召物から半襟、風呂敷、帶揚げ等から帶留、簪に至るまで、それ〴〵趣向をこらしてゐますが、草履などになりますと、履くにおしいと思ふほどの品の好さが出てゐますし、今年はじめてデザインした半月型の名刺受けなどなかなか凝つた思ひつきです。さて紳士用品となりますと勅題に因んだ鶴模樣のネクタイに[illegible]セットで鶴の卵をライターに工風したものや、龜甲を捺ず入れにしたものなど特に目新しいものでせう。(寫眞は勅題に因んだ商品オンパレード)

奥さま補充讀本
煮物と焼いた物 何故味が違ふか
温度の相違からくる

煮た餅と焼いた餅、煮た蒲鉾と焼いた蒲鉾等、煮た物と焼いた物とは何故味が違ふのでせうか。それは煮ると、焼くとの熱する温度の違ひから來るのです。(大連第一中學校教諭・山岸榮三郎)

◇…煮るといふことは水の沸騰點即ち攝氏一〇〇度以下の温度で熱するといふ意味です。何故かといふに、如何に火勢を強くしても水は沸騰が激しくなつて水の蒸發を速めるだけで、一〇〇度以上には水の温度が上らぬからです。

◇…然るに焼くといふ手段は煮るとは全く違つて、温度は一〇〇度と定つてはゐません。二〇〇度、三〇〇度と、火勢次第でいくらでも温度が高まります。ですから焼くといふ料理法は、煮ることに較べれば、常に注意を怠れない難しい料理法です。煮ることは子供でも出來るが、焼くのは子供まかせでは焦し過ぎてしまひます。

◇…澱粉は一八〇度から二〇〇度位で熱すと淡褐色を呈した糊精(デキストリン)といふ特別の味を持つた粘り氣のあるものに變化するものです。程よく焦げた餅の味が一種特別なのは、右の變化も原因の一つと見て差支へありません。

スケートのサイズ

スケートのサイズと靴の文數の比較は大體次の通りです。

スケート	靴
二十一吋	八文
二十二吋	八文半
二十三吋	九文三分
二十四吋	九文半
二十五吋	十文
二十六吋	十文半
二十七吋	十一文

ブック・レヴユウ
"世界と我等"
大連圖書館 K・K生

◆…これは書物ではない。雜誌である。一册十錢、四六判五十頁内外の月刊小册子である。併し世界の國際情勢を、又わが國の國際關係を、これ程簡明に、ヴイヴイドに讀者に傳ふる雜誌は他に見當らない。實に異色ある雜誌である。

◆…國際外交問題を論ずる雜誌はわが國にも少くない。「外交時報」「國際知識」「國際評論」「國際法外交雜誌」など、それ〴〵專門の學者論客の論文を滿載し、この方面に關心をもつ人々にとつては、孰れも必讀を要する雜誌であらうが、われ〳〵一般人には少し荷が重すぎるやうな感がする。モツト平明に、簡單に、世界の情勢が一目でわかる鳥瞰圖のやうなものが欲しい。かういふ方面を狙つたのがこの「世界と我等」である。

◆…「世界と我等」は日本國際協會の編集にかゝり、世界の重要な國際問題について纏つた知識を一般人に提供するのがその目的である。從つて外部からの寄稿は殆んどなく、全部記者の手によつて時局問題の解説、中心人物の評傳などが手際よく纏められて居る。記述は平明で、全册六十頁を超えないから、一兩日の電車内だけででも讀下することが出來る。試みに、その十二月號の内容を擧げて見れば「時事評論」欄では、滿洲國の石油問題、在滿機構改革問題の落着、最近の支那政局、倫敦の豫備會商等を解説し「人物評傳」欄では墺國の安危を荷ふシタールヘンベルグ公を評論し「通俗講話」欄では明年一月十三日の一般人民投票で、獨佛孰れかに屬すべき運命を持つて居るザール地方問題について説明して居る。

◆…現時は非常時だといふ。新聞には日々一號活字で倫敦軍縮豫備會議の情況が報ぜられて居る。併し、本當に日本の現在の國際上の地位をハッキリと頭に描き得る人は果して幾人あるであらうか。日本國際協會では、年若い學生の間に廣く本誌の播讀されむことを希望して、一校二十名以上の學生が聯合して申込めば年額五十錢で本誌を配布することにして居るが單に學生に限らず、廣く一般にも本誌が播讀せらるゝことは有意義であらう。昨年と共にこれが購讀を志す人もあらうかと、茲に紹介する次第である(發行所東京、丸の内二の十二、日本國際協會、一ケ年購讀料一圓二十錢)

蒙古の「アパルトマン」【3】
川上草子

野糞と牛糞

奥地に行くと何處でも同樣のやうに便所がない。そして紙を使はない。これは日本人にとつて堪へられない苦痛である。宿營に着くと、先づ第一に陽當りの良い、そして風の當らない場所を物色する。恰好の處が見つかると快哉を叫んで皆に通知する。夜、獰猛な蒙古狗の用心に懷中電燈を照らし武裝をもつて、嫂々しく用便を達するには一方ならぬ決心を要する。零下數度の夜半、澄み通る星屑を見つめて自然作用を營むなんて苦痛中の唯一のものである。方々に放棄されて穢ないだらうと思はれるが、さにあらず、豚が綺麗に掃除してくれる。完了次第忽ちの裡に美味相に食ひあげてしまつて、晝明りの中に紙が淡白く飄々と飛びまはつてゐる。用便を終へて蒙古の草原に立てば帝王の感がする。渡速町の移動便所が蒙古に持つて行かれたら、偉大なる驚異と羨望の寵兒となるだらう。

(蒙古包の平面鳥瞰圖)

牛糞 草、草、草の蒙古では草と牛糞が保温と電燈及炊事用として唯一のものである。蒙古包の中で、牛糞を焚いて夜を語り續ける等と言つたらロマンテツクに聞こえるが、寒い事は想像以上である。地面に薄い板を置いただけだから、勿論眠れないと堪へられない。そうして衣食住に不自由な蒙古では弱い連中は自然淘汰されるので皆頑健な身體の連中だけである。牛糞にしても元々、山野の草であつて、牛の腹を一度通つて來ただけだから、良く燃える。火加減なんか實によくて、有名な羊の成吉斯汗鍋もこれでやるのである。牛糞は放牧の折、隨所に排泄される牛糞を集めて來て、陽當り良い屋根の上等にのせて乾燥させ、そして使ふのである。完全燃焼みたいに炎を出して綺麗に燃えて下の灰を拂つては手掴みで入れるのである。この外漆喰みたいに塗つたりする。包(下層な)の外側などに良く塗つてあるのを所見した。又、高さ五尺位、長さ二間位に固めてストックしてある。これ等は匪賊の見張臺等にもなるので、牛の糞、牛の糞と言つても馬鹿に出來ない。(圖は蒙古包)

●訂正● 廿日付本欄所載「しめなは・意義と由來」の記事中「素盞嗚尊」とありましたのは「手力雄命」の誤りでした、訂正いたします。

新刊紹介

●核心●(十二月號)發行所東京小石川水道橋端町二ノ六直心道場内其社、價三十錢

●つはもの●(四七五號)發行所東京麹町九段一ノ五軍人會館事業部 價四錢

學藝
家庭に奨める 新春讀み物
(A) 各方面の推薦書

女性のための新春向きな讀物を各方面におたづねしてみました。以下諸家の御回答です。

良書三四
長野伏見臺圖書館長

母ごころ(村上寛著)大朝のお伽家庭地方巡回講師として、十五年間かたり來つたお話の中から、母性愛に關するものを集めて出版したものである。一章より十二章に至るまで、ことごとく現今の實社會に立つて活動してゐる人の事例を擧げたもので、讀者に與へる感銘も亦大きいであらう(發行所大阪文友堂、價一・〇〇)

日本和歌讀本(太田水穂著)太古、すさのをの尊のお歌から、明治大正の新派の和歌の盛んになつた今日まで、和歌の變遷を分かり易く書いたものである。日本精神の眞髓ともいふべき和歌を通して、吾々の祖先の思想、生活、戀愛等の細かいきめを味ふことが出來やう。(發行所京都立命館出版部、價一・二〇)

佛教讀本(岡本かの子著)出版界が隨筆洪水時代から、佛教もの全盛時代に入らうとする新春の讀物として、おすゝめしたいものゝ一つで、全篇七十五課の中には「たしなみ」「ハムレット」「人間萬歳」「モダン極樂・モダン地獄」「さとり」等の題目も見られ、別に抹香臭い感じはない。(發行所大東出版社、價一・三〇)

女性點描(新居格著)ブル階級で戀愛の遊戲化が行はれ、プロ階級では戀愛生理學説が唱へられ實際どうかと思はれる時、著者は戀愛に理智と科學との照射を與へねばならぬといふ立場で、女性に關する問題を取扱つてゐる。内容は論評、隨筆、小品、創作等である。(發行所、東京京華社、價一・八〇)

釋迦(武者小路實篤著)小説風の述作で、懇篤な取扱ふことは著者の得意でもあり、評判もよいが、澤山あるその中でも、この「釋迦」は相當自信のあるものらしい。あの偉大なる人格を題材として、寸分のすきを見せないところ、一讀三歎に値する。(發行所東京講談社、價一・五〇)

家庭の讀物
大連第二中學校長 丸山英一

▲玉川學園「兒童百科大辭典」
▲三省堂「滿洲事情」
▲改造社「山の娘」(ハイヂ)
▲山本有三「女の一生」
▲中央公論社「母の讀本」

SPORT スポーツ

本年度の滿洲五傑

―發表された滿洲陸上競技界記錄―

昭和九年度（一九三四年度）の滿洲陸上競技界は、全滿洲軍の内鮮遠征を最終として、其華々しい幕を閉ぢたが南滿洲陸上競技協會ではシーズンオフとともに本年度滿洲五傑を發表すべく過般來より各地公認競技場に於いて開催された競技會の記錄を蒐集の上銓衡中のところ、この程漸く終了したので二十四日左記の如く本年度滿洲五傑を發表した。この五傑表を以つて本年度の滿洲陸上競技界がこゝ兩三年來の沈默を破つて躍進をなしつゝあることを窺知することが出來る。

◆…即ち十七種目中滿洲記錄を更進せしもの

二百米、四百米、千五百米、中障碍、走高跳、槍投、圓盤投、鐵槌投、四百米繼走

の九種目の多數を占め、その更進せる選手數は延人員二十八名の大多數にのぼつて居る。特に大書すべきことは五傑の平均成績が五千米を除くほか十六種目とも昨年度の平均成績を遙かに凌駕して居ることである。これは西、柴田、岡田、松田、太田、清水、阿部君等の新勢力が加へられたことにもよるが、濱田、米津、出島、岡田、井上、武内君等の舊勢力の奮起にまつところも多い。

◆…ただ甚だ遺憾に感ずるのは旅順、撫順の兩競技場が公認競技場でないがために全滿リレー、カーニバルと奉天對撫順（いづれも撫順で擧行）並びに關東州内中等學校大會（旅順で擧行）の三競技會が五傑銓衡の範圍外となつたことゝ、女子競技會が皆無のため五傑の作成を不能ならしめたことである。

◆…前者については昨年度五傑發表の際、筆者は速かに公認競技場の申請をなすべしと忠告せしにかゝはらず、兩地體協關係者の手落ちから未だその手續をなさず、本年度もまた五傑銓衡範圍外におかれたことは返すがへすも遺憾である。兩競技場管理の方々の責任を問ひたい。後者の女子競技に關しては、いづれ新春早々稿を更めて論じたいと思ふが、故高見、坂田兩孃の如き日本女子スポーツ界の一人者を生んだ滿洲が、女子五傑を發表するの材料を有せずの狀態に陷りつゝあることは甚だ殘念である。學校當事者は速かに門戸を開放してどしどし各種競技會への出場を許可して欲しい。（つゞく）

一九三四年度の滿洲籠球界 (5)

原田修三

▼…なほ筆を結ぶに當つて一言附記しなければならないのは、直接籠球技そのものゝ事ではないが滿洲籠球界の一行事中に起された一事件として吾人の最も心を暗くされた出來事は、過般の第三回日滿交驩籠球大會第二日の夜、惹起された滿洲國チームの不法退場問題である。未だにその原因は判然としないが、彼等選手連に本大會の締祕と、そしてそのスケヂュールが徹底してゐなかつただけは事實であるらしい。

▼…筆者はこの事件に關して多くを語るを欲しないが、新興滿洲帝國の選手として、近くは又東洋體育大會の結成を見んとせる際、日比兩國と並んで世界に相見えんとする彼等が、その原因如何に拘らず監督の命令を聞かないのみか苟くも公約されたスケヂュールを會場に來てから破棄する樣な態度に出でたことは、返す返すも遺憾千萬なことであつた。

▼…試合場裡における正々たる彼等の態度は觀衆の齊しく稱贊する所であつたが、此の一事があつて忽ちにして一般の甚だしい反感を買つたのは全く惜しい限りであつた。（たけり）

ラヂオ 廿五日

先帝の御徳と 大正の御代をしのぶ

けふ全滿放送局の豪華プロ

在滿各放送局では、けふ大正天皇祭をむかへて、天皇の御徳と大正の御代を偲ぶため、次の樣なプログラムによつて華々しく放送することになりました

午前の部

八・三〇（東京より）子供の時間「大正時代の童謠と唱歌」一、田母澤川 二、町の灯（澄宮殿下御作詞、本居長世譜曲）三、青い眼のお人形 四、あの町、この町 五、證城寺の狸囃子 六、雨降りお月さん 七、お祭 八、靴が鳴る 九、夕燒小燒 十、かなりや 十一、お菓子の汽車 十二、待ちぼうけ 十四、帝都復興の歌＝JOAK唱歌隊、ピアノ伴奏丹生健夫、指揮吉原規

九・〇〇（東京より）記念講演「先帝の御盛徳を追慕し奉る」國府犀東

九・四〇（京都より）講演「大正十五年史」文學博士時野谷常三郎

一〇・〇〇（東京より）趣味講座「豐太閤の聚樂第の話」花見朔巳

一一・五〇（東京より）室内樂—鈴木クワルテット＝第一ヴァイオリン鈴木鎭一、第二ヴァイオリン鈴木喜久雄、ヴイオラ鈴木秋良、チエロ鈴木二三雄

午後の部

〇・二〇（東京より）琵琶「橘大隊長」榎本芝水

〇・五〇（大阪より）箏曲「新雪月花」替手菊平琴聲、本手菊美代紳菊城白瞻「冬の曲」替手菊平琴聲、本手菊橋元美、菊川晃秀

一・二〇（東京より）浪花節「辨慶五條橋」浪花亭愛吉

五・〇〇（東京より）子供の時間「こどものクリスマス」▲第一部（日本にゐる外國人のお友達のために）一、クリスマスの御挨拶 二、うた「キラ／＼輝くお星樣」三、お話とうた「クリスマスお目出度う」四、うた「輝け輝け惠みの星よ」女子基督教青年會兒童部員▲第二部「クリスマスカンタータ」惠泉女學院生徒

六・三〇（東京より）謠曲「蟬丸」シテ觀世喜之、ワキ觀世武雄、地觀世喜之、地觀世武雄

七・一〇（東京より）新講談「東湖と南洲」伊藤痴遊

七・五〇（大阪より）「大正時代の唱歌と流行歌」吹奏樂＝大阪吹奏樂團（東京より）流行歌＝獨唱阿部秀子、岡崎二郎、管絃樂新響サロンオーケストラ

八・三〇（東京より）時報

新京百キロ（MTCY五六〇KC）午後六時—同十時迄

六・〇〇（東京より）ニュース

六・三〇—八・三〇迄前揭プロと同じ

八・三〇（東京より）時報、ニュース

八・四五（吉林より）國民の時間「從王道主義所見的地方行政制度改革」（滿語）吉林市政籌備處長徐家桓

九・一五（吉林より）演藝（滿語）「珠簾寨」飛鴻書館美雲「八大錘」飛鴻書館小桃

九・四五 講演「滿洲の社會事業に就て」（鮮語）民政部社會科李命勳

ラヂオ相談

トランスの斷線は元通りになるか

【問】（一）ダイナミックスピカー（マグナボックス一四四）DCペントード用附屬のアウトプットトランスが斷線したのですが大連で修理する所がありますか、又修理して音質音量とも元通りに出ますか。（二）右トランスの修理は出來ないものとすれば（出來ても不充分な場合）NRC二五〇七アウトプツトトランス（二四七用）で代用出來ないでせうか、又何か適當な代用品はないでせうか あつたらお知らせを願ひます（旅順平野生）

【答】（一）大連のラヂオ屋で修理します、大體元通りになります。（二）マグナボックス一四四のムービングコイルのインピーダンスとNRC二五〇七の二次インピーダンスが合致して居ればよろしいが、してゐなければ取換へても無駄です。合つた物はなか／＼手に入りませんから修理した方がお得です（電々會社・係）

短波受信器で普通の放送が聽けるか

【問】短波長受信器セットで普通放送局の放送を聽くことが出來ますか。歐米諸國の放送などは短波受信器セットで自由に聽取することが出來ると聞いてゐましたが又右事項が可能だとすれば大連で短波受信器をつくつて設置しても差し支へないものでせうか、お教示願ひます。（楠美生）

【答】短波長受信機では普通放送局を聽取することは出來ません。ラヂオ聽取用としては許可にならないと思ひますが、精細は遞信局監督課にお問合せ下さい。（電々會社・係）

準決勝戰の一

トーナメント式 新進棋戰【其八】

平手 先 四段 加藤治郎 / 四段 梶一郎

【圖は七四金迄の局面】

	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	v香	v桂		v飛		v王		v桂	v香
二				v金	v歩	v金		v歩	
三	v歩					v歩	v銀		v歩
四			v金	歩			v歩	歩	
五		v歩	角			歩			
六									
七	歩	歩		銀			桂		歩
八			玉	金	飛				
九	香	桂							香

梶氏持駒 銀歩歩歩　加藤氏持駒 角銀歩歩

△六三歩成 ▲同 銀 △六二と ▲六七歩 △八四角 ▲三七角成 △七五角 ▲同 飛
△七五金 ▲同 飛 ▲七三角 ▲六六歩
△同 銀 △同 金 △六三歩 △五四金
▲六七歩 ▲三七角成 ▲同 飛 ▲七三飛

講評 土居八段

累計百廿四手

△六三歩成以下双方の攻防手段は頗る活氣あつて面白い。

▲梶君は敵に飛車を取られても自玉に即詰みなければ、優勢となるに相違ないが、即詰みある爲に、本局指手の七三角打は已むを得ない。

▲以下六筋に於て歩を利用して敵の金、銀を釣り上げ、後尾よりの攻めに幾分か便利を圖り、而して三七角成を指したは好い。

觀戰記 七段 荻原淳

◇加藤氏冷靜に善戰す

加藤氏は前回五四銀の早計のために、敵に強壓戰法をほどかれて決戰の順を與へ、幾分狼狽氣味であつたが、やがて、冷靜に歸るや熟慮一番、六三歩と成つた。これは同金なら七二銀、六二飛、六三銀、同飛、四二角、同銀、五四金と打つて、次に四四歩で自陣に十分な成算があると見てとつて着手したものと思ふ。

梶氏の七五金はやむを得ない。次の八四角は六三歩成よりの讀筋で、梶氏の七三角は六六歩では六二角成、又六四飛は六五歩、又七二飛は七三歩で面白くないで、これ又やむを得ない應手で、双方共に最善を盡しての戰ひである。

日本棋院 大手合戰譜【廿五局】

先相先先番三段 村田整弘 / 四段 島村利博

制限時間各八時間（但し一分以内は切捨）

●一一一に五（3分） ○一一二と十（6分）
●一一三ろ十八 ○一一四ほ七（2分）
●一一五と十一（33分） ○一一六へ十一（10分）
●一一七へ十 ○一一八へ九
●一一九ほ十 ○一二〇ち十一
●一二一と九 ○一二二と十二
●一二三ち十 ○一二四ツグ
●一二五と八（23分） ○一二六ほ九（2分）
●一二七へ五（4分） ○一二八と三（5分）
●一二九に三（2分） ○一三〇わ三（22分）
○五六劫トル ●六一同 ○六八同 ○七〇劫ツグ

所要時間累計（白）三時五十分 （黒）四時四十九分

—【6】—

對局者の言葉

（白）百十二なども決して滿足出來ないのですが—どうも適切な攻めもないやうです

（黒）百十三の下りは二目の取りと、白のワタリを防げたのですから、これで「に十三」など狙ふ意味も生じ、中の大石は容易に取られない積りでした

（黒）百十五、百十七は、此際手筋かと思ひましたが—

（白）百二十六までは必然でせうが黒を安心させた嫌ひがないでもありません

（白）百二十八で「と四」に受けるのは、黒「と五」と押されて此處ではまづいのです

（黒）百二十九で「と六」に連絡して居るのも手堅いのですが、白「に十」位と交換してもどんなものでせうか

戰の跡

◇百十二の攻めも鬪ひを兼ねた手で相當の着手ではあらうが、何となくしつくりしないやうな氣がする、と云つて適當な着點も見當らないが—要するに黒百九までの中央の折衝が白の有利の解決でない證據なのではあるまいか◇黒百十三の下りは、黒が早く打ちたくて堪らない所、此處で下れて村田君ホツとしたであらう、次いで白百十四とトンだ拍子に百十五以下百二十五まで「に十三」のケイマなどの味を殘して中央の大石の不安を除いたのは、巧妙なる捌きと云へやう◇白百三十で「ほ十四」に封鎖して、黒「に十三」のトビ込みの味を失くして居るのも堅實ではあるが續いて黒「ね四」の肩に迫られて、前者百二十九のコスミを活用して攔んで來られるのも相當の脅威なのであらう

名家聯珠戰（六局の四）

先番 二段 高橋光次 / 後手 五段 岡部靜石

講評 鹿南 水人

白の十八は此の場合當然の手だ。これで、以下黒の應手が大變むつかしくなつて來た。此の手の生じた意味から云つても、黒の十七珠がいけなかつた譯が判る。次、黒の十九珠はやつぱり良くない手である。これでは白にお手傳ひしてゐるやうなものだ。此の十九珠は（甲）に叩いてゐる方が、一寸見には危ないやうでも、其の實、此の手の十九では一番優れてゐる手であつたのです。斯うして、白に二十と止められて二十一珠の布石に苦しんで見ると、此の十九珠の布石であつたが、これも、どうも良くない。白に二十四と飛ぶ手のある以上、これは（乙）にガッチリと押へてゐたい。黒の二十一と布くを見るや、岡部五段は、直ちに二十二と伸び二十四と飛んだ。これは前からの譜筋であるらしく、何等かの成算のある模樣である。先づ一見しても判るやうに、これは白のチャンスだ。

美と健康に
之ならキット
眞心の通ずる
御歲暮—
牛乳石鹼
紳士淑女も赤チャンも
No. 308
本舖 大阪 共進社石鹼株式會社

ガスタンク爆發し 職工二名死傷す
大連機關區工場の椿事

廿四日午後零時三十分ごろ市内濱町滿鐵大連機關區工場で瓦斯發生機に故障を生じ職工和田親義(四三)荒井榮吉(三五)の兩君が修繕中、パイプを燒き切つたトーチランプの火が發生機内の瓦斯に引火し、轟然たる大音響と共に瓦斯タンクが爆發し、和田君は頭蓋骨及び右手をもぎ取られて無殘の即死を遂げ荒井君は直ちに大連醫院に收容し手當を加へたが重態である、大連署から平川司法主任、渡邊係官等出張、慘事の原因について取調べたが、現場には生々しい頭髮や手指などがもぎ取られて機械に挾まつたまゝとなつてをり、その凄慘な有樣に係官も面を背けた

【寫眞】即死した和田君(上)と重傷の荒井君(下)

北票では炭坑ガス 死傷者數名を出す
邦人一名即死、一名は行方不明

【北票二十三日發國通】北票炭礦第四層にガス爆發し、五パーセントに達したので炭礦當局に於ては危險を感じ二十三日午前四時からガス排除作業に努力中、ガスの發生意外に多く遂に同日午後五時半爆發し、日本人死者一名、行方不明一名、滿人死者數名を出す椿事を起した、應急作業の結果幸ひに現場は間もなく復舊した、損害程度は目下調査中である

醫師ら急行す 撫順醫院から飛行機で

【撫順電話】二十四日朝錦州省北票炭坑内にてガス爆發多數死傷者ある見込みで、電請により撫順醫院より醫師二名、看護婦二名、飛行機にて急行した、詳細不明

ガスタンク爆發の現場……

東豐縣忠靈塔 きのふ除幕式

【奉天電話】東豐縣公署では同地日滿軍人にして建國以來治安の回復に當り討匪其他によつて戰歿した勇士の英靈を慰めるため、豫て忠靈塔建設中であつたが、この程竣工したので二十四日午前十時より同地日滿各機關代表者多數臨席の下に盛大なる除幕式を擧行した

杉原部隊長の謝辭

村田本社々長はさきに熱河、承德に杉原部隊長を訪問、同隊長始め部隊將士を慰問したるに對し同隊長より二十四日左の如く本社長宛て謝狀を寄せた

拜啓酷寒の候に候處貴社益々御盛榮の段奉大賀候御かげを以て毎日無異奉公罷在候條乍他事御安神下され度候さて過日は珍らしき洋酒御惠贈下され誠にありがたく御厚禮申上候早速兼隊さ共に賞味仕候先は右御禮申上るさともに貴社の益々御隆昌を祈上候 敬具

十二月十七日　杉原美代太郎

村田愨麿殿

寃罪地獄から 救ひあげる
休職官吏を直ちに復職 大藏省に涙あり!

【東京特電二十四日發】大藏省では大藏省事件が豫審免訴となる場合は勿論、免訴とならず公判に附せられる結果となろうとも大藏省官吏が無罪の判決を得て白日下にその正義が立證された場合、それら寃罪に泣いた同省休職官吏を直に復職せしむべく奔走することゝなつた

即ち從來一度被告の立場に置かれた人間は有罪、無罪に拘らず殆どその一生を葬り去られるのが例であるが、斯くの如きは不合理、非人情の甚だしきもので且は國家の財政を司る大藏省の名譽のために正邪を明白にすべきであるとし

その僞には無罪の場合大藏大臣秘書官たりし某氏、事務官某氏を目下缺員中の銀行檢査官に補し、折をみて某氏を特に銀行局長に拔擢するに決しその實現を期せんとしてゐる

義人村上氏に位記傳達
廿七日陸相官邸で

【東京二十四日發國通】東京帝大都築外科に入院中の北滿の義人村上久米太郎氏は前後三回に亘る手術經過頗る良好であるが、二十七日午前九時三十分陸相官邸で林陸相より正八位の位記傳達と榮譽ある紅綬褒章の授與を受ける事となつた

育成校ブラス バンド試演會

滿鐵育成校のブランバンド試演會は二十四日午後零時半から協和會館に於いて極めて内輪に催された、去る四月誕生してから毎週三回高津敏氏の指揮の下に眞摯な練習を積んで居たもので、同日は最初音階練習次に〃箱根の山〃〃滿蒙の歌〃最後に國歌を奏して終つたが僅か半年位の日數でこの異常な進歩は驚歎の目を以てみられて居る

小學教師に化けて 反滿抗日宣傳
元匪團の參謀捕はる

【奉天電話】最近城内において反日、抗滿思想を宣傳中のものある事を探知した奉天憲兵隊本部では一兩三日來これが搜査中のところ、奉天城内小南關居住吳凱文(三七)を逮捕取調べの結果、吳は元匪首三勝の參謀で、三勝沒落後は一時熱河に落付き更に北平、天津方面に逃走行方を晦ましてゐたが、その後熱河に於て吳張鳳(二三)なる美女と掠奪結婚をなし、本年四月北平軍事分會王化一の密令を受けて滿洲國攪亂の目的で奉天に潛入し、奉天八旗小學校に月俸二十元で奉職、秘に反滿抗日思想の普及をなしつゝあつたもので、連累なりと認めらるゝ三勝の未亡人吳陳氏及び吳張鳳をも檢擧二十四日取調べ一段落を告げたので身柄は滿洲國側へ引渡された

全滿の被害額 一億七千萬圓
國道局水害調査了る

【新京電話】本年度國内水害狀況に關する國道局調査(十一月末現在)によれば全滿における罹災民數七十九萬三千二百七十人、被害家屋數七萬八千八百九十九軒、被害耕地面積二億七千九十萬八千五百十八畝、被害額一億七千五百二十三萬七千六十八圓に上つてゐる、なほ本年は例年に比して大出水といふ程のものはなかつたが本年度歳出總豫算一億八千餘萬圓なるに鑑みる時は地方的被害は相當甚だしい模樣である

危險・小公園
樹下に實彈百餘發 遊戲中の少年が掘り出す

二十四日午後零時半ごろ市内眞金町派出所附近小公園に遊んで居た市内眞金町二十六番地六の一號外尾晃(八九)君が樹の下に白い布が見えるので不思議に思ひ砂を掘り返してみると、拳銃の實彈百三發を發見したので驚いて同派出所に屆出た、派出所員が調べたところモーゼル二號拳銃實彈なので、時節柄危險視し一先づ同署保安係に保管したが、同町附近一帶は滿鐵社員の居住する者が多く、多分奧地へ出張を命ぜられた社員が家の中では危いとみて、布に包んで砂の中に埋めて行つたのではなからうかと同署員は調べて居るが所有者を搜査中である

最後の一人迄の 根強い信州魂……
滿洲移民にインテリは絶對不合格 成功の條件を具へてゐる東北人
佳木斯部落訪問記 (八)
藤井啓輔特派員稿

佳木斯移民は然しながら入植後脱退者續出し、永豐鎭屯墾隊は移住二ケ年間に全體の三割五分に當る百六十二名、昨年入植した湖南營は百八十八名の退隊者を出して之等の多數は寒空の滿洲にルンペンとなつて社會問題となり

當 秘のこの移民事業に就いて關係方面からさへ成功を疑はれるやうな事態を生じたが、これも現地に於いて眞相を充分知れば、この多數の脱退者を生じたことも當然肯けるし、又それかと云つて、この退屯者發生の故を以て將來の滿洲移民が成功しないといふことは決してない、否寧ろ充分成功の確實性があるといふことがはつきり認識出來る

脱退者發生の原因に就いては第一に匪賊、第二に移民人選に幾分の誤りがあつた、この二つのことに歸着される、退團者發生の原因又は理由に就いては兩屯墾隊指導者側で熱心に調査してゐるが、永豐鎭屯墾隊ではその

退 原因につき左の如く擧げてゐる

(一)退團者中には教育を受けたる者が比較的に多い、右の事實に徴し教育を受けたる者は農業移民として不適當なりと思はれる特に農業教育を受けたる者の退團者が多いことは現在の農業教育に缺陷があるのではないかと考へられる
(二)農村に生れても幼少より他地方に流れ歩き、農業に從事しなかつた者に多い
(三)商業的、工業的職業に從事した者に多い
(四)漁村出身者に多い
(五)北海道其の他にて林業其他農業に關係ある商業的又は工業的事業に從事した者に多い
(六)東京其の他大都市に生活した者に多い
(七)北海道方面を渡り歩いた者には滿洲移民に適するものと不適のものの二樣がある

此の七項目をあげてゐるが先づインテリは滿洲移民には絶對不合格で、湖南營屯墾隊には中等學校出が卅三人ゐたが、今は一人も殘つてゐない

地方的に見て關東各府縣出身者は脱退者が多く、湖南營の千葉縣出身者は當初十五人ゐたが今全部脱退し去つてゐる、うち長野縣は

例 外で二十八人のうち一人の戰死者を出したに掠らず、現在二十四人の隊員が頑張つて「最後の一人となるまで此の土地を棄てない」と物凄い意氣込だ、永豐鎭の方も長野縣は四十三人のうち大部分三十七人も殘り家族も二十家族來て平和な長野村を育てあげてゐるが、指導員等も「長野縣人は理窟居が多く、なかなかやかましいですが、一旦道理が分ると實によく我慢強く働きますよ」と感心してゐた、關東地方の人間で滿洲移民に成績のあがらないわけは、氣候の差異にもよるが、所謂關東人特有の氣早いが根氣の續かない多血質な性格が、氣永い根氣を要する移民の仕事には向かないところだらう、移住當初は困難と苦しみばかりが重なり合つて襲ふ、成功の實を結ぶ時期はなほ遠い、といふ脱落者の苦痛は

輕 滯な小市民生活觀を以てしては堪へられる苦痛がない、此の點頑固な東北人は滿洲移民には最も成功の條件を備へてゐる、湖南營屯墾隊の山形村などは二人の戰死者を出してゐるに掠らず、二ケ月間の匪賊の重圍の中にあつて怖れず撓まず黙々として耕作を續けて來た。

移民の人選にも幾分の誤算があつた、湖南營の第二中隊など六割一分といふ者は農業に經驗のないものを銓衡してゐる、農民生活の苦しみを知らないものが農業移民に成功する筈がない、彼等の大部分は一攫千金を夢みて「佳木斯には砂金が出るから三年も經つたら砂金を臥に入れて送るぞ」と景氣の良い挨拶を殘して來滿した連中だ、官費渡航を企てゝ忽ち失望した人等だから始めから農耕をやる志さへなかつた者も相當あつた。

狐鼠泥
拔取事件は七名の檢擧で一段落
極力探査中

埠頭貨物拔取り事件は各方面に異常な衝動を與へ意外の發展をさへ豫想されてゐたが水上署の活動により市内武藏町五四運送店丸重洋行使用人鈴木波平(三〇)史永仁(二四)帶屋邦俊(二七)藤居義文(二八)中山晟雄(二三)等を二十一日檢擧、更に二十二日には朱兆麟(二四)越えて二十四日于樂之(二三)を檢擧しその取調も一段落を告げた

これ等犯人は何等組織的大盜團を組織してゐたものでなく、各自が通關業務に從事中、その職務を利用しては拔荷をなし、これをトラックによつて埠頭構外に運搬し處分をなしてゐたもので、司法室には贓品が山のやうに積まれてゐる

なほ單に通關業者がその職業を利して密輸をなす等の不正行爲續出し、これが取締りに當る水上署では組合に對して警告を發する一方關東廳では許可主義より五千圓の保證金をとつて特許制にせんとする矢先、この不祥事に水上署保安係では取調べ終了と共に斷乎たる處置を執るべく目下愼重研究中である

ジノヴイエフ カメネフら逮捕
キーロフ暗殺に絡んで

【ハルビン特電二十四日發】キーロフ暗殺事件に關してコミンターンの大立物ジノヴイエフ、カメネフ等まで逮捕されたとの噂が流布されセンセーションを捲き起してゐたが二十三日夜の哈府ラヂオはジノヴイエフ、カメネフ、エルドキモフ、サファロフ、ジロフの五名が捕縛された旨發表し噂を裏書した

ジノヴイエフ は一九八三年生れでバルリン出身、一九〇三年入黨、一九〇七年ロンドンで開かれた社會民主黨大會委員に擧げられ一九一七年革命と共に歸國レニングラードソウエート議長、コミンターン執行委員會議員、黨政治部員だつたが、一九二五年反幹部派の領袖となり一九二七年黨から除名されたが、一九二八年誤謬を承認して復歸した

カメネフ は一八八一年生れ一九〇一年入黨、再三シベリアに流され一九一七年歸國し、ブラウダ紙の編輯に當り全露中央執行委員會議長に推され國防勞働會議長、商業人民委員長、人民委員會議長代理等の要職についたが一九二六年反幹部派に加擔、二十七年除名二十八年許されて復歸、最高國民經濟會議技術員、中央政治委員會議長、對外文化聯絡會員等の地位にあつた(寫眞ジノヴイエフ(上)とカメネフ)

キーロフ暗殺の犯人自殺す
ソ聯政府の發表

【ハルビン特電廿四日發】全露中央執行委員會幹事長キーロフを暗殺した犯人レオニドニコラエフは取調べ中監視の眼を盜んで自殺した旨二十四日朝モスクワラヂオを以て政府が發表した、然し一般には拷問の結果死亡したものとみてゐる

滿人の怪死體
寺兒溝の溝から發見

二十四日午後一時ごろ市内寺兒溝六〇番地小野田煉瓦工場附近の溝中に血まみれとなつた滿人怪死體が投げ込まれてあるを千代田町派出所巡査が發見、本署から檢證官出張取調中である

死體は五十歳前後の苦力風で左右に身體を動かすと口からガブくと血を吐き、死因に疑はしい點充分あり、目下身元其他を搜査中

危い拾ひもの

大汽貨物船英順丸が芝罘より旅順に向け航行中二十三日午後八時十五分旅順東南五十五浬の沖合即ち北緯三十八度十分東經百二十二度一分の海上に於て驅逐艦栗の魚形水雷一個を發見拾得した旨海務局に入電があつた

滿鐵ハルビン 醫院竣工

滿鐵本年度事業として去る四月から工費四十萬圓を以てハルビン市街に建設中であつた滿鐵ハルビン醫院はこの程竣工二十三日より三日間に亘つて移轉を開始したが新醫院は鐵筋コンクリート三階建で内科、外科、婦人科、小兒科等收容人員六十名であると

サイドカー 二人危難
電柱に衝突して重傷

二十四日朝十時半ごろ市内聖德街一丁目電車停留場附近で市内大正通六三田村自轉車店々員吉川三木也(一七)遲文濟(二五)の兩名が沙河口署のサイドカーのパンクを修理し引渡すべく運行の途中、車路でない箇所を通る折柄、自動車を避けんとして電柱に激突、車體は顚覆し二名は街上に拋り出され吉川は大腿部に頭部を、遲も頭部及顏面を強打し共に人事不省に陷り赤十字病院にかつぎ込まれたが相當重態である

愛知の共產黨 五十八名起訴

【東京二十四日發國通】愛知縣下の共產運動は昨年六月岩田辰雄(二九)を中心として全共名古屋地區協議會を結成し重要工場にフラクションを有し活動してゐたが本年二月二十四日午後九時を期し百七十五名を一齊檢擧し縣下六十四アジトを襲ひ取調べの結果五十八名を治安維持法により起訴した

少年店員家出

旅順市乃木町田中藥店店員山口縣萩市生れ小野富藏(一八)は二十二日集金に出かけたまゝ行方不明となつた、不都合の所爲もなく原因は全く判らない

けふのメモ

▼大正天皇祭遙拜式 午前十時より大連神社、沙河口神社に於て
▼聖德會施飯 毎日午前九時より太子堂において
▼各學校冬期休暇 本日より各學校一齊に休校
▼クリスマス祝祭 午後六時より大連西廣場日本基督教會、午後六時半より大連嶺前日本基督教會

スポーツ

◇南滿洲代表チーム出發…▼全國高專大會出場の南滿工專及び同中等學校大會出場の鞍山中學兩チームは二十五日出帆のたこま丸で出發

安樂椅子

サービス電話の怪?……市内連鎖街〇〇亭のお客サービス無料電話が毎晩の樣に時たがはず深夜の二時過ぎ電話の線が切られる、それがつゞきも續いたり一週間。

◇……其の都度電々會社から修繕夫が出張しては完全に修理するのだが、又しても同時刻になると切られる、ほとほと弱つた〇〇亭深夜二時を過ぎるともう無料電話を使へない樣にドアーを閉めてしまつた、と、ぴつたり切斷される事はやんでしまつた。

◇……怪談めくものゝ、惡戲にしては念入り過ぎるが、場所柄連鎖街のカフエーで飲んだ揚句、女給さんに振られた男の腹癒せにする惡戲ではないかと界隈での噂。

由比正雪（127）

悟道軒圓玉演　武田一路畫

半助の頓才

浅間山か三原山の如く頭の上から煙りを立て、怒つて居る天下の豪傑朝比奈彌太郎を前にして大久保彦左衛門の代理として出た、未だ若輩の金井半助は平然として打笑ひ、

「イヤこの儀に就きましては主人彦左衛門より承はつた事がございます。それを手前が只今申上げますが、決してあなたのお刀を實地の役に立たぬと申した譯ではございませぬ。精進刀と申しましたは、あなたは内藤修理亮を打取つた英雄、然るに英雄涙多しとやら、承はるにあなたは修理亮殿の命日には精進をなされて念佛を唱へられ菩提をお弔ひなさるとの事、それは事實でございますか」

「されば敵となり味方と分れしゆゑ之を討取つたが、修理亮は名ある武士なれど武運拙くしておれの爲めに討たれた。依つて其命日には精進いたして後世を弔ひ居る」

「さて〳〵殊勝なる御志。それを主人彦左衛門も感服いたしまして精進刀と申しました。何んとなれば修理亮殿の討たれたる其の日は勇猛なるあなたも精進をなされて後世を弔ふ。さすればその御刀は即ち精進刀、決して物の役に立たぬと申した譯ではございません。甲陽二十四將の一人を討取られればこそ、あなたの武名も天下に轟き、朝比奈彌太郎と申せば母の乳房にすがる子供も泣き止む程の豪傑も修理亮殿の命日には身を淨め、魚肉も口にせず只管念佛を唱へて彼のお方の後生安樂を祈られる。ア、恐れ入つたものでございます」

と金井半助は涙をこぼした。此の時朝比奈彌太郎が、

「ウムさうであつたか、成程因緣を聞けば道理至極。片言訴へを聽くなかれとやら、斯くとは存ぜず立腹いたしたは拙者の思慮なきため、大久保に宜しく申してくれ、シテ貴様の姓名は何といふか」

「金井半助と申します」

「ウム金井半助と申すか、暇ある節は拙者の邸を訪へ、武士の履むべき道を教へて遣はすぞ」

と言捨てゝ門前に繋ぎし馬に乗つてニコ〳〵笑ひながら歸つて行く。

この議論の様子を聞いてゐた彦左衛門が、

「半助、貴様は頓才のある奴だナ併しその智慧のために身を亡ぼさぬやうに致せ」

と言つた。茲で大久保がこの半助を大名の家來にして出世をさせやうと周旋したが、半助は喜ばず、

「御厚情は忝なく存じますが、百石や二百石にて大名と申す莫迦者に仕へるは甚だ不本意。世が太平になりますと、大名は次第々々に莫迦になります。たとへ一人扶持なり共手前の心にこれならばと思つた者に仕へたく存じます。衣食を得る爲めに莫迦大名に奉公する事はなりませぬ」

と色もつけずに斷つた、ツマリ、半助は大名には仕へない。併し一生主取をせずに終るとは言はない小身者にても此の人ならばと思ふ者あらば家來になる。食つて生きて居るために氣に入らぬ者の扶助は受けられぬ。と、斯う言ふ。彦左衛門は之を聞いて貴様は面白い奴だと益々寵愛した。

すると、その當時の將軍家光公の乳母は春日の局です。此の局は頗る世話好きで諸大名の娘の結婚について口入して縁組させる、何しろ春日の局は堂々たる男子を凌ぐほどの才女。殊に權威もあり、老中も此の局に睨まれると忽ち失脚する。それゆゑに尊敬してなるべく感情を害さぬやうにする。

併し又善い所もある。浪人なりとも物の役に立つべき者と見ると諸侯の家來にして衣食住の患ひのなきやうにいたす。何某はお役に立つべき者、御家來になさい。とかう言ふと諸侯もお局のお眼識に叶ひし者ならば家臣に仕ゐると斯う言ふ。

春日の局の周旋は履歴書も口頭試驗も無く忽ちパスして立派な武士になれる。

滿洲日報
夕刊
發行人 鈴木[illegible] 編輯人 橋本[illegible] 印刷人 本村武[illegible]
大連市東公園町三十一番地 發行所 株式會社滿洲日報社

仰ぐ皇太子殿下御尊影

〔十二月廿二日宮内省御貸下〕

沈宮相の奉祝放送

【東京特電二十三日發】二十三日皇太子殿下御誕辰を迎へさせられた宮中では、御慶びの御祝宴を開かせられ、大内山は瑞氣漲り帝都を始め全國津々浦々まで奉祝の催しが行はれたが、この日、午前十時五十分より新京放送局より滿洲國を代表して日本全國へ放送した沈宮相の嚴肅なる慶祝の詞はわが國民に快よき感銘を與へた

通常議會政戰愈よ幕開く
政府、和戰兩樣の作戰
解散氣構へ依然濃厚
休會明迄に種々の工作

【東京特電二十三日發】第六十七通常議會は愈々二十四日召集されるが、爆彈動議によつて政界の氣流を震動した臨時議會の後をうけて幾多の波瀾と解散氣構へを發散し、不氣味な雰圍氣の裡に幕を開く、和戰兩樣の準備を整へてゐる岡田内閣に對し各政黨は二十三日議員總會を開いて陣容を整へ、二十四日の議長選擧は政友會の濱田國松氏が當選すること殆ど確定的であり、年内は形式的手續に終り、新春一月二十二日再開、岡田内閣の施政方針演説によつて政戰の火蓋を切られる次第である

政府は再開劈頭解散して信を國民に問ふ決意なく、最惡の場合には解散も已むを得ずとの決心をもつて臨むべく、政友會も現在の情勢では當初より不信任案をもつて猛撃する意思なく爆彈動機の結末についても金額は餘り問題とせず、災害救濟追加豫算を提出すれば鋭鋒を納めんとする魂膽らしい、しかし政友會が屈服するか、政府が讓歩するに非ざる限り、正面衝突の危機を脱せず休會明け前後にわたり種々の政治工作が錯綜して政機はさらに躍動するであらう

各派議員總會
夫々對議會陣容を整ふ

政友 【東京二十三日發國通】政友會では二十三日午後二時より本部に議員總會を開き、總裁初め久原、山本、鳩山、前田、芳澤、濱田、堀切の各顧問以下兩院議員等三百餘名出席、若宮幹事長の挨拶、[illegible]、西方兩氏の復黨報告、鈴木總裁が[illegible]國際情勢、政友會傳統の國防產業方針に則つて來年度豫算[illegible]審議に當られたしと激勵演説を爲し、次いで代議士會を開催、院内總務や院内幹事を左の通り決定、議長候補は總裁に一任、全院委員長、常任委員候補、勅語奉答文起草委員選擧は幹部に一任して四時散會した

▲關東前田米藏、中島知久平▲東北堀切善兵衛、田子一民▲北信山本條太郎▲東海倉元要一▲近畿岩崎幸治郎▲中國、四國久原房之助、島田俊雄▲九州松野鶴平

國同 國民同盟では二十三日午後本部に議員總會を開き左の如く院内總務を決定した 野田文一郎、小山谷藏、伊禮肇、岸守、高橋壽太郎

民政 民政黨では二十三日午後本部で議員總會を開き町田總裁の指名で院内總務を左の通り決定、對議會の陣容を整へた 院内總務富田幸次郎、櫻内幸雄、坂東幸太郎、永田善三郎、工藤鐵男、松尾四郎、牧山耕藏、木[illegible]三四郎、三宅磐、一松定吉

けふの兩院
衆議院議長選擧
政友濱田氏當選確實

【東京二十三日發國通】第六十七議會は愈々二十四日午前九時召集され、貴族院は同日中に成立するが、衆議院は午前十時開會秋田議長辭任に伴ふ後任議長選擧といふ重大問題があり、この議長選擧は休會明け議會に於ける政戰の前哨戰とも見られ各派夫々黨首指名による候補を擧げて決戰する事となつてゐるので、この議長選擧を繞つて民政、國同の合流説更に床次派の策動等が傳へられてゐる、而して民政黨が政友會に合流せずに獨自候補に富田幸次郎氏を立てるが、結局政友會の濱田國松氏が多數で當選するは確實的である、なほ二十五日は各部屬部長、理事を決定して成立を告げる

各派勢力

【東京二十三日發國通】二十三日現在の衆議院各派勢力は左の通りである

派	人數
政友會	二六三名
民政黨	一一八名
國同	三一名
第一控室	二五名
無所屬	二名
缺員	七名
計	四六六名

點心
親日家で最近は日本語稽古
齊恩銘氏

◇…瀋陽警察廳管下二千有餘名の警察官の總帥として奉天城内外鎭めの父と仰がれてゐる警察廳長齊恩銘氏

◇…氏は舊政權時代東北憲兵司令官陸軍中將として東三省一帶に鬼將軍の異名を轟かしてゐた、張作霖とは親しく交はつてゐたが、學良とは常に意見を異にし、事毎に衝突してゐた、事變當時は野に下り奉天の自宅で閑居してゐたが昭和六年十一月奉天自衞警察局長に就任、建國成りて大同元年八月瀋陽警察廳と改稱されるやそのまゝ留任、現在に至つたものである

◇…資性豪膽にして細心、しかも實直なることは氏が禁酒論者であることのみでも窺ひ知れる、酒は殆ど口にしないが、骨董品の趣味に至つては夫人の怒りを再三喰ふ程底なしである、而もその鑑識眼は素人の域を脱するといふ又射撃は本年五十七歳に達したとはいへ未だ若人を足下に寄せつけぬ程の達人

◇…大の親日家ではあるが日本語は使へない、昨今廳長室から時折イロハニホヘトを讀む怪しげな聲が聞えて來ることがある、日本語練習中なのである

十年度特別會計
公債金減少顯著
大藏當局の査定了る

【東京特電二十三日發】大藏省主計局では二十三日昭和十年度各特別會計豫算の査定を終了、二十六日ごろ省議に附したる後閣議に提出するが、各特別會計とも歳入は公債金の減少顯著にして九年度に比し左の如く一千五百萬圓乃至一千八百萬圓の減少となつてゐる

一、鐵道省 明年度の公債は九年度より一千萬圓減
一、通信事業 本年同樣
一、朝鮮 五百萬圓減の見込み
一、樺太 皆無の方針
一、臺灣 本年同樣無し
一、關東廳 明年度より無し
一、南洋廳 本年同樣無し

菱刈大將旅程

菱刈軍事參議官は二十六日あじあにて新京發、同夜來連星の家に投宿、三十日出帆の扶桑丸にて凱旋の途に就く、因に御廚外事課長は東京迄隨行する筈

國境の對峙的警備
滿鮮に必要か
北鐵は明春三月迄に解決せん
赴任車中で 南軍司令官語る

【京城にて前田特派員廿三日發】南新任關東軍司令官は二十三日午後三時二十分京城驛着、驛頭には宇垣總督をはじめ官民有力者が立錐の餘地なき盛んなる出迎へを受けにこやかに丁寧に答禮し直に朝鮮神宮に參拜、昌德宮に伺候の後總督官邸における宇垣總督主催の晩餐會に臨み、その他は時間の許す限り總督と要談、二十四日は午前三時十分ひかりで北行した、南大將は水原まで出迎へた京城記者團に對し車中にて左の如く語つた

我國と滿洲國とは全面的に不可分の關係におかるゝものである、この根本的肉親關係を確認し、これに立脚して兩國々民は進まなければならぬ、今回自分が朝鮮經由赴任するのも滿鮮不可分關係にあるからで、朝鮮總督の

意見も承り、且つ自分の意のあるところも披瀝しておきたいためである、即ち接壤せる滿鮮は政治、經濟、交通等をはじめ萬般に亘つて不可分の關係にある、そのうち最も重要な問題は豆滿、鴨綠兩江を境とする國境の問題である、即ち現在の樣に兩方で睨み合つた樣な警備の必要があるか否かである、肉親の間柄において對峙した警備が必要とすべきか否かである、單に警備の必要ありとするも日滿兩國の不可分關係にある觀念の下において必要なりや否やである、この點について特に朝鮮總督と懇談したいのである、その他のことにても滿鮮のことは今始つたことではないから、豫てから考へてゐることについて話したい、勿論

大綱さへ 打合せておけばよいのである、朝鮮人の移民問題にしても重大なことで、果して集團的のものが適當か否か、此等は着任してから愼重に研究しやうと思つてゐる、北鐵問題は自分の考へでは來春三月までに總ての結末がつくものと思ふ、尤も廣漠たるところであるし、滿洲國境問題なんて何もない、そんなに急いで國境を決める必要はない、第一人が住んでゐるところが尠いぢやないか

"折衝を續けよ"
わが回訓代表部に到着

【ロンドン二十二日發國通】帝國政府の回訓は二十二日午後四時前我代表部に到着した、滿を持してこの回訓を待つ事久しかつた代表部では俄然緊張、日のとつぷり暮れるまでこの回訓を中心に研究協議を重ねた、而して回訓の骨子は英國案を基礎に更に折衝を續くべしといふにある、然し二十四日はクリスマス休みでロンドンに居らず、續く英國側の目ぼしい連中はクリスマス休日二十五、六日もクリスマスで休日その上二十九日は米國代表部の出發で殘るところは事實上二十七、八兩日しかないので、わが山本代表は二十七、八兩日に亘りチャットフィルド軍令部長と大車輪の折衝を行ひ、或程度話を進めるものと期待されてゐる、この會談が如何なる成果を齎すかは將來の問題であるが、英國側には前途決して悲觀を要しないとの意見が漸次強くなりつゝあり、其根據として考へられるものは左の二點である

一、帝國政府の華府條約廢棄通告發送の報に英國側が至極冷靜に返り何等之が爲め改めてセンセイションを起さなかつた事、之はわが主張が英國の朝野に徹底しつゝあり、從つてわが立場を理解しつゝある事から來るものと考へられる

二、斯る事情から米國代表部としても今更日本の華府條約廢棄を打かざして宣傳に利用する餘地なく殊に最近米國からの來電は折衝續續の上、新協定締結に到達すべしとの輿論の聲漸く大となりつゝありと報じて居るので この米本國輿論の新展開は勢ひ英國政府代表部の態度を左右せざるを得ない

かくして今や米國はクリスマス休暇明けから米國代表部出發迄の二日間に行はれる山本、チャットフィルド會談に期せずして集中されるに至つた

廢棄通告は 多少遲延

【東京二十三日發國通】帝國政府は二十三日の樞府本會議で華府條約廢棄通告の豫定であつたが、回訓を發した結果、二十九日のデヴィス代表がロンドン出發前會談の進展が期待されるので、成行を見る必要上より廢棄通告の正式傳達は多少遲延するかと見られてゐる、たゞ年内に通告するの根本方針には變更の要なく通告日取りはロンドンの情勢を見た上で廣田外相より齋藤大使へ訓電されるものと見られてゐる

大觀小觀

國策審議會いよいよ設置に決定▲何を何うして審議するかは未定だが經費年額二十萬圓で恒久的に常置することだけは早手廻しに決まる▲經費は總て人件費の筈であるが審議委員が十名乃至十五名とすると一人當り一萬圓餘り▲首相以上の手當の親任待遇は滿更惡くもない▲これで政府は自ら國策の持ち合はせはなくとも「目下審議會で講究中」と逃げる口實が出來る▲一方「煩き人々」を此所に網羅して内閣の延命策とする一擧兩得の方案▲それ以外にはあまり期待されさうもなし▲同じ委員會でも日滿經濟會議はこれと全く異る▲前者は政府の責任のがれの政略機關であるが後者は現下の緊急案件を速決する機關▲其の切實性と可能性とに於いて大差が存する▲在滿機構の大晦日は約一週間早い、此の年末年始の多忙さが察せられる

人事

▲日下辰太氏(關東廳内務局長)廿四日大連發あじあで奉天へ赴く豫定
▲呂榮寰氏(濱江省長)二十三日午前九時二十分ハルビン發列車で新京へ
▲小川順之助氏(大連市長)二十三日午後四時五十分發列車にて朝鮮經由一路東上
▲大内成美氏(大連市會議長)同上
▲恩田明氏(同市會議員)同上
▲西川國一氏(滿鮮經濟社長)同上
▲野中秀次氏(滿鐵鐵道部工作課長)二十三日午後六時三十分着列車にて歸連
▲田所耕耘氏(滿鐵經濟調査會副委員長)同上
▲伊澤道雄氏(鐵路總局次長)同上來連ヤマトホテルへ
▲龜岡精二氏(鐵路總局經理處長)同上
▲岩竹松之助氏(滿鐵中央試驗所電氣研究科長)同上奉天へ二十五日歸連の豫定

遞信局判任官
登格者發表

關東廳遞信局では年末年首繁忙期を前に陣容整備の爲本月二十二日附左の通り遞信書記十五名、遞信書記補二十八名の昇格任用を發表した

遞信書記補=八尋米次郎、中島鷹司、鈴木清一郎、平田秀三、宮本豐喜、乾彦藏、越智健三郎、砂田謙一、水野善太郎、福留政雄、市來政武、河原勝、廣田直治、工藤滿、河津久雄

任關東廳遞信書記(各通)

吉澤傳、吉田市郎、佐藤律、安田敬夫、鈴木熊次郎、下田隆一、増田營造、山口正泰、金子保、松波常雄、惠宣孝、野崎昇一、上村馨、林藤久俊、小原實、秋山彦、片山明昌、西村勝人、蒔田秀、近藤忠常、和田秀明、藤瀬豐彦、中川武男、猿渡保、永山繁義、渡邊靖治、岩元論、高田勝

任關東廳遞信書記補(各通)

英佛首腦會談

【パリ二十二日發國通】海軍豫備會商休會で前後二ケ月の折衝の骨休めと、クリスマス休暇を兼ねて夫人同伴でカンヌに赴くサイモン外相は二十二日駐佛英大使チ[illegible]ル卿を伴ひ外務省を訪問、フランス首相、アーバル外相以下佛内閣首腦部と重大會談を遂げた、會談は前後一時間半に及びその内容に關しては軍縮問題に關する一般的會談を行つたと公表された外何等の發表を見なかつたが、海軍豫備會商一段落の直後であり、目前にザール一般投票を控へての英佛首腦部會談は頗る重視せられて居る

公示催告
大連市紀伊町十八番地同德[illegible]事 申立人 修錫[illegible]
目錄
證券ノ種類番號 貨物引換證第四九號及第五〇號貳通
品名及個數 [illegible]
發行人 泰安[illegible]
發行年月日 康德元年十一月二十四日
右證券ニ付キ前記申立人ヨリ公示催告ノ申立アリタルニヨリ其所持人ハ昭和十年六月二十五日午前九時迄ニ當法院ニ權利ヲ届出テ且ツ其證書ヲ提出スヘシ若シ右期日迄ニ届出及ヒ提出ヲ爲ササルニ於テハ其無効ヲ宣言スルコトアル可シ
昭和九年十二月二十日
關東廳地方法院

ウエルカム・南！ 第一聲は維秋君

慕しの伯父を迎へる御厨外事課長夫人 つゝましくも語る

床しく保たれた秘密

〃まあどうして御知りになつたのでせう？……伯父は至つて嚴格なものでございますから、かういふ蔭ッ樂なことは嫌ふ事と存じますが……

×……

所は旅順の官舍、控へ目にく語るのは御厨關東廳外事課長夫人の三千代さん……伯父さんといふのは新たに重責を荷つて

今 二十四日午前十時三十分第一歩を安東に印する南軍司令官だ、床しく保たれてゐた秘密のバクロに夫人は少々弱つた樣子——。

〃閣下が滿洲へ來られるので、さぞお嬉しいでせう〃と問へば……

〃それはもう……ハッキリさうと決りましてからは一日も早く逢ひたいものでございますが……〃

〃僕のおぢいちやん、偉いんだねエ……お母さま〃

と傍から可愛い維秋君が得意さうに伴奏すると

〃何しろ伯父は軍人で、同じ處に永くなりませんものですから……それに私も主人と外國へなど行つてをりまして、大分疎遠になつてをります……陸軍大臣を勤めてをりました當時は、よく逢ひましたけれど……

滿 洲へ參りますについては、伯母が……せめて女の一人位連れて來ればよいのにと思つてゐたのでございますが……新聞で拜見しますと「そんな女々しいものは一人も連れて行かん」とのことで餘程の覺悟を決めてゐる事と思ひますが……私達女から見ますと矢張り何かに不自由なことゝ察しられます

と夫人の話は先づ女らしい氣遣ひから始まる、恐らく安東で揚げられるだらう南大將のウエルカムの第一聲に對して、愼ましやかなウエルカムの第一聲が三千代夫人から應へられつゝあるのだ

〃南閣下にお怒られになつたことがありますか〃

〃はあ……あの……お轉婆の不調法者でございますから……でも、伯父はいつもニコ〳〵して私達を

怒 るといふよりも……自然と私達の方で愼むやうになるものですから

〃生活が實に質素なものでございますから、私共の母に、いつも、伯父樣の御家庭を御手本にするやうに云はれてをりました今でも覺えてをりますが……丁度陸軍大臣を辭めて官邸を引越す時なぞ……伯母が自ら先頭に立つて、姉樣被りに襷がけて立働いてゐたのを私見まして、思はず涙ぐんで了つた事がございます……何だか褒めるのも心苦しうございますし……ほんとに何もお話する事などございません〃

と夫人は盛んに云ひ澁る

〃新京に逢ひにお出でになりませんか

〃私など行きましても却て五月蠅いだらうと思ひます……それにまた當分忙しくなりますし……

〃一遍新京へ連れて行つてやりたいんですがね……

と途中から割込んで來た御厨課長が語を挾む

〃併しどうせ文書課長として新京へ行かれるんですから、奧さんもその時は南閣下の御手傳ひも出來ます……閣下も御喜びになることでせう〃

さいへば

〃まだそんなこと……〃

〃いや君、そりや新聞辭令だよ、

と期せずして夫婦相和し、記者を爆撃する

今 からそんなこと……〃

〃僕はおぢいちやんに早く逢ひたいなあ……〃

別れを告げる記者に維秋君が、愛くるしい眼を輝かして云つた、寫眞でしか知らない大將に維秋君は憧れきつてゐる、之が——ウエルカム・ミナミ！——の一番純眞な叫びではあるまいか

【寫眞】御厨氏の一家

南九州の客を攫ふ 郵船更に躍進

大打撃の商船を尻目にかけて 増船實現の日近し

各方面より非常な注目

新興滿洲國の玄關大連港と日本南國の鹿兒島、長崎とが本春來近海郵船會社の千歳丸によつて結ばれたが、躍進滿洲と南滿洲との貿易交通が之によつて急速度に進展しを惹くに至つた

卽ち近海郵船會社においては新興滿洲國の情勢に早くも目をつけ南九州と滿洲間貿易の將來の大發展に備へ、その捨石として今春來鹿兒島、長崎と大連間に新航路を設け千歳丸（三千トン時速一五浬）一隻を月三回就航せしめたが、豫想外に早くもこの利用者激增し、一航海の乘客は三百五十名から四百名に達し、また積載貨物は七百トンから一千トンといふ好成績を見るに至り、郵船會社はホク〳〵の狀態である、しかしてこの新航路が開設されて以來、門司出の商船乘客に大影響を及ぼし、貨金關係から見ても宮崎より門司を經て商船で大連に達する三等船車運賃は二十二圓三十四錢なのに比し、宮崎より鹿兒島を經、千歳丸で大連に達する運賃は十七圓二錢といふ低賃金の有利位置にあるので、勢ひ從來門司に出て商船で大連へ來てゐた乘客のうち熊本縣、鹿兒島縣の全部と大分、長崎の大部分がこの郵船航路に奪はれるに至つた

またこの新設航路によつて滿洲特産の豆粕、大豆、雜穀、飼料等が南九州に送り込まれ、同時に南九州特産の木材、食料品、雜貨類が滿洲へドシ〳〵出廻るやうになつたことは非常に注目される、現在僅か千歳丸一隻による月三回の就航にも拘らずかゝる好調を見せる狀態である以上、將來この航路にさらに增船し、また船舶を改善するにおいては乘客、積載貨物共に一層增加するものと見られ、これが門司通過の商船に及ぼす影響が大きなるので、商船會社ではこの郵船會社の內地航路進出は郵船

協約に 反するものとしてその行動を注目してゐる

一方郵船會社としてはこの情勢に適應せしむべくさらに同航路改善について目下極秘裡に研究を進めて居り、また最近長崎、鹿兒島方面の官民有力筋においてこの航路にさらに一隻を增船就航せしめたいとの要望が高まつて來、これに對して郵船會社はさきに補助金給與を要求してゐるので、右補助金問題の解決によつて郵船會社はさらに積極的に善處すべく、同航路への增船實現は大體時期の問題と見られるに至つた

右につき山口郵船會社大連支店長は語る

千歳丸の就航で大分儲けてゐるやうに一般に傳へられてゐるが事實はそんなに利益のあるものではない、もともとこの航路は犧牲的に設けたもので、これが郵商協約に反するなどとは考へてゐない、補助金問題はどうなるか判らないが同航路への增船は當分は困難なことである

中小學校の增級と上水道擴張は有望

大鉈の下に一光明

昭和十年度關東廳特別會計歳入歳出豫算案は大藏省で査定中のところ二十二日第一次査定案を關東廳へ內示して來たが、臨時部新規事業費目に對しては相當峻烈な削減を見たので、關東廳では日曜にも拘らず各關係者出動し各局別に極秘裡に復活要求その他で多忙を極めてゐた、中でも大削減に遇つたものは學務課關係で大連の工業學校新設と工大土木工學科の設置案が葬られてゐる、中等學校三學級並に初等學校二十四學級の增級は認められた模樣であるが、工業學校新設要求は市民の久しい間の要望であり、學務課當局でも牢乎たる決意を以て復活要求をなすものと觀られてゐるが、非常時財政がどの程度まで認容し得るか成行を注目されてゐる

一方常に水飢饉に脅かされてゐる大連市民のため要求された上水道第五期擴張（百萬圓）並に應急設備（十九萬圓）は少額の削減を見たのみで復活實現の見込があるので當局としては比較的樂觀の模樣である

現職警官の金塊密輸事件

豫審終結公判に回付

【安東二十三日發國通】今春國境に於ける現職警官の金塊密輸事件發生して世人を驚かせたが、關係警察官當時新義州署司法主任警部李信圭以下六名は犯行發覺と共に職を免ぜられ、市中關係者十三名と共に新義州地方法院で取調べを受けることと七月餘、二十二日豫審終結と共に醜惡極まる本事件の全貌が白日のもとに曝け出され、被告十九名中二名の豫審免訴を除き他は悉く公判廷に廻されることゝなつた

犯罪の內容は主として市中の金塊密輸業常習者より收賄して檢擧すべきものを見逃してゐたものので阿部、文の二名は列車警乘班たるを奇貨として列車による前後十五回金地金約廿貫の密輸を殆ど積極的に幇助して約四千圓を收受してゐる

工業學校問題で大藏當局と折衝

小川市長等急遽上京

關東廳明年度豫算に對し大藏省で査定の結果、新規事業も大部分承認と見られてゐるが大連に新設の工業學校はその實現性を危ぶまれる由二十二日關東廳へ入電があつたため、小川大連市長及び大內市會議長、恩田市議は二十三日午後四時五十分發列車で陸路東上し二十六日の新機構實現までに大藏當局と折衝することゝなつた、なほ高橋市議は廿四日朝空路東上の筈

懲役に不服

だが未だに上告せぬ前驛長

【滿洲里特電廿三日發】北滿特別區監獄に監禁中の前滿洲里驛長シヤブレンスキーは十九日當地地方法院に於て懲役六ケ月三年間執行猶豫の判決言渡しを受けたが、被告は卽座に該判決を不服として上告すべき旨聲明せるに拘らず、未だ正式文書を以て上告の手續を執らず、その態度は各方面より注目されてゐる

ライターを見失ふ

長平丸の急電に驅逐隊出動

大連、天津間定期船大連汽船の長平丸（一、七一七トン）は二十三日午前一時すぎ百五十トンのライターを曳行天津に向ふ途中、老鐵山沖合にさしかゝつた際、當時北々東の强風によつてロープを切斷され、ライターを見失ふに至つたので、之が救助方を旅順要港部に打電した、急電により旅順在港第十五驅逐隊は直に現場に急航し七八時間に亙り搜索の結果漂流しつゝあるライターを發見して折から搜索中の長平丸に引渡し、長平丸は右のライターを曳行して午前十一時頃天津に向つた

危ない相乘り

廿二日午後四時十分旅順市松村町飲食店文化亭出前持王積家（二三）は自轉車で歸途友達の滿洲新報配達夫徐樹祥（二〇）を後部へ乘せ高崎町より江戸町へ差懸つた際、砂利滿載の關東廳土木當局のトラックと衝突王、徐兩名共右足大腿部及び右腕を骨折した

匪賊四十名バスを襲ふ

【安東電話】二十三日午前八時半ころ安東、寬甸間バスが乘客五名警乘員五名を乘せトラック一臺と共に寬甸に向ふ途中寬甸縣南大嶺の西方にさしかゝるや、突如四十名の匪賊に襲はれ運轉手は脚部に貫通銃創を受けたがひるまず南大嶺まで運轉し、急を報じた、警乘員は自衛團の應援を得て交戰一時間で撃退したが、この襲撃で乘客二名輕傷を負つた

一方縣警務局では蛤蟆塘に出動中の淸水指導官に救援を求め既に李樹溝で蟠居してゐる吳殿新匪と合流して七十名となつてゐる賊團を、約百名を率ゐて討伐に向つた、なほ安東寬甸バスは去る九月初め運營を開始以來初めて襲撃を受けたものである

店員を餡にし金時計を詐取

二十二日午後五時半ごろ市內信濃町鎭西旅館止宿東京市麻布區飯倉町小原一雄（二七）から市內浪速町時計貴金屬商天王堂方へ「時計と鎖を買ひたいから……」と電話がかゝり、店員が時價約三百七十圓餘の商品を持參したところ「一寸遊びに行くから旅館の方で立替へて置いてくれ」と大きくかまへ、店員と老虎灘一方亭でどんちやん騒ぎを演じて店員を醉ひ潰し、用達に出掛けると稱しその儘行方を晦ましたのでやつと詐欺にかゝつたことが判り大連署へ訴へ、同署では目下犯人嚴探中

不遇な勇士

病魔、失職に屈せぬ魂に 寄せる滿人の隣人愛

【吉林發】去る十九日夜十一時頃吉林警察廳の砂田特務股長が年末警戒のため市內一齊に檢門檢索中城內一滿人宅にみすぼらしい一邦人青年の寄寓してゐるを發見、本廳に連行取調べると、右は

原籍 神奈川縣生れ加藤田作（二七）と稱し、上海事變に出征し赫々たる武勳を樹てた皇國の勇士と判明した

同人は昨年除隊するや八月青雲の志を抱いて大連に上陸、新京を目ざして赴京し、幸ひ陸軍補導部の推薦に依つて先づ新京電信隊に採用され、專念職務に勉勵中、不幸本年の七月赤痢に罹れ、隔離の身となつたが一ケ月後漸く八月に全快した、所が時既に遲く、遂に解傭されて、此の重ね〴〵の不幸にさすがは軍籍にある身、初志貫徹の意志固く骨を滿洲に埋めんと再び更生の希望に燃えて職を吉林に求め、新京より徒歩三日間の日子を費して來吉したが、懷中無一文の上に頼るに人なく、喰ふに食なく空漠たる氣持を抱いて憐しい師走の街に寄邊なき身を城內の街頭に彷徨つて居る內一滿人の溫厚なる隣人愛に助けられ國境を越えた此の盟友滿人の厚い情に感激の涙を流しつゝ寄寓して居たもので

取調 べの砂田股長もその身上に痛く同情し、在鄕軍人の面々も國家に功勞ある君を何等かの方法で更生の道を講ずべく目下各方面に斡旋中である

會食を節約東北に義捐

【錦州】錦州省管內十二縣の參事官、參事官代理、警務指導官その他日系官吏を以て組織する遂友會員六十餘名は東北地方における饑饉が意外に深刻を極め、收穫物は勿論、野草、木の實と雖も食ひ盡し今では口を糊する何物もなく娘さへ苦界に賣り飛ばすと云ふ實に史上悲絶な困憊狀態にあるを知り、燃ゆるやうな祖國愛から相互に申合せ、月一回の會食を節約して他省縣日系官吏に率先し、これが救濟の一端にわが社を通じ金百六十圓也を義捐金として送附する事になつた

錦州本社支局長は二十一日錦縣公署に出頭、遂友會代表者上杉錦縣參事官より右義捐金を預ると共に、早速大連の本社に送り本社はまた直ちに東北地方饑饉地に送金の手續きを執つた

◇

【羅津】東北凶作地救濟の爲め起つた羅津東北縣人會は會長饒澤忠氏外各幹部奔走の結果十五日締切第一次義捐金募集額金四百六十圓四錢を羅津新聞記者團を經て凶作地に託送し、第二次救濟金募集策として十月二十三日、同二十四日の兩夜に亙り羅津常盤俱樂部に於て滿鐵、國際、土建協會、郷軍、邑、商工會、青年團、料理屋組合、消防組、新聞記者團後援の下に映畫會を開催し豫期以上の成績を擧げた

旅順郷軍集會

在鄕軍人旅順分會では會員中近く新京へ多數移動する者あり又年末並に分會長更任に際し將來への活動に關し打合の爲め二十四日午後五時から德元居に於て集會を開く

ユートピア・禮讚

新社會完成に不斷の努力振り

佳木斯部落訪問記

◇……藤井啓輔特派員稿……◇

湖南營第二次移民地では本年の收穫は播種時期が遲れて總體に惡く、煙草も二町五反は植付けたが反當十貫しか穫れなかつた、ところが、この煙草は一回の試驗栽培の結果成績が良く大變有望なことが判つたので將來

本 …格的に栽培して千振屯墾團の名をとつて千振煙草と名付け外に賣出すと農事指導員等も非常な意氣込だ、第一次の永豐鎭も煙草は本年反當五十貫の收穫を得てゐるが北滿の煙草栽培は囑望されてゐるから、この邊りの日本移民村から作り出した煙草が我々の口にふかされることも近い將來のことだらう

湖南營は赤七虎力と八虎力兩川の水を利用して水田一千町歩の開墾は可能で、本年は警備に追はれて手不足のため一人當り五反歩の農耕も不完全にしか出來なかつたが、來年は一人當り畑二町七反、水田三反を農耕する豫定になつてゐる、第一次も第二次も各移民一戶當り二十町歩の土地を割當てることゝなつてゐるが、第一次永豐鎭は取り敢ず一戶當十町歩を割當て、將來二十町歩當て私有させる計畫だ

當 …分のところは耕作を始め山仕事、副業又は炊事まで全部團體共同で移民團は全くの共存共榮相互扶助の生活を行つてゐるが、將來は農耕地は夫々各人に分割して私有獨立經營をすることゝなつてゐる、併しながらこの屯墾團が據取なき理想農村を建設するには如何なる社會組織をとるべきかに就いては、內外學者からも注目されて居り、指導者等も夫々熱心に研究してゐることであるが、現在のところ各指導者の肚は割當も耕地は夫々分割所有せしめ、山林、礦山の如き不動産は屯墾團の共有財産として、家畜等は屯墾團內の各村（出身縣別に各村をつくつてゐる）共有にして資本主義社會制度と社會主義社會制度の兩長所を加味した制度を執つていく考へだ

移 …民青年等も彼等の理想社會建設に就いて農業經營に關しては熱心に討議研究してゐるが大體指導者と同じ考を有して居り、一般移民は一刻も早く分割耕地の所有を希望してゐる、我々一行が群馬、長野の各村を訪問した時、彼等は繰返して「我々の耕地を早く決めてもらひたい、土地が決まり、地劵を見なければ我々は安心出來ない」と云つてゐたが、農民の土地所有慾は資本主義社會における生産手段に對する經濟關係以上に、封建的觀念を含まれた感情的に執着心の強いことを我々は痛感した

屯墾團では現在既に共濟部、消費部を設けて相互扶助の實をあげてゐるが、屯墾團の行動に就いては團員選出の評議員の決議を以て一切の重要事項を決し、出來得る限り輿論を尊重し

團 …員の總意を以つて一切の經營を行ふ、平和な共和社會をつくりあげやうと努力してゐる

（寫眞は千振屯墾隊群馬部落視察團一行を見送る群馬村移民の人たち）

親鸞聖人 (83)

吉川英治作　山村耕花畫

登岳篇

大衆（四）

「あつ」

打たれた頬を押へながら

「生意氣とはなんだ」

朱王房も、拳をかためて、立ち上つた。

あはや、組み打ちにならうとする双方の血相なので

「まあ、待てつ」

「議論のことは、議論でやれ」

學僧たちは、引きわけて

「朱王房のことばも、餘り、過激すぎる。そんなに、腑甲斐のない叡山なら、自分から、さつさと、山を下りたらいゝぢやないか」

「さうだ、いくら、叡山が無能だからといつて、自己の生涯を託してゐる叡山のことを、今のやうに云ふのはよくない」

「若い、若い。口では誰でも、悲壯な辭はいへるものだが、自分でやれといはれたら、何も、出來るものぢやない」

「社會もさうだ、山もさうだ」

多勢の聲には、朱王房も、爭へなかつた。打たれた頬の片方を、赤くして、默りこんだ。

すると、先刻、彼のことばに贊意を表した妙光房が、責任を感じたやうに、

「いや、朱王房のことばは、鬱憤で、云ひ方が惡いのだ。彼には、何かほかに、感じることがあつて、ついその餘憤が出たのだらう。なあおい、さうぢやないのか」

「うん……」

朱王房は、うなづいた。

「この間も、俺をつかまへて、憤慨してゐたから、あの事をきつと云ひたかつたに違ひない」

「あの事とは？」

「新座主の問題だ」

「ふーむ」

學僧たちは、新しい話題に、好奇な眼を光らしあつて、

「新座主といへば、こんど、青蓮院からのぼられた慈圓僧正だが、その座主について、何か問題があるのか」

「朱王房、云つてみろ」

と、云はれて

「無いこともない――」

と、朱王房は、顔を上げた。

「どんな事」

「ほかではないが」

「うむ」

「俺のやうな、一介の末輩が、云ふのは、畏れ多いとも思つて、默つてゐたが……。慈圓僧正の態度は、三千のわれわれ大衆を無視してゐるばかりでなく、眞言千古の法則を、座主自ら、勝手に紊してゐるものと、俺は思ふのだ。――そんなだらしのない事では、山の嚴粛がもてるわけのものぢやない。だから、吾々の法城は、もう實社會に、何の力もない、鶏の番人だといふやうな歎息が、つい出てしまふ……。云ひ過ぎたなら、勘忍してくれ」

「座主が、自ら、山の法則を紊したとは、どんな事か」

「誰も、知らないのか」

「知らん」

「ぢやあ云ふが……。この冬、新座主と共に、登岳した、範宴少納言といふ者を、各々は、見てゐないか」

「あの少さい稚僧か」

「さうだ」

「あれなら、よく見かけるが、まるで嬰ん坊ぢやないか。未丁年者を、山へ連れて來たといふ事は、ちよつと、碩學の中で、問題になつたが、結局、取るにたらん子ども事だし、僧正が、青蓮院に在住の頃から、お側に侍いてゐた者でもあるし……と默認になつてゐるのだから、その事なら、問題にはならんぜ」

吉例大連検番の 御題歌詞成る

雨鶴軒主人作詞

大検新春御座つきは御題「池邊の鶴」によつて雨鶴軒主人作詞、西川鶴三師振附、杵屋六代音師節附の下に完成されたが、歌詞左の如し

御題『池邊の鶴』

遠き蓬萊千里の空を飛んできのとの亥の初春に千代を呼ぶ聲めでたやな玉松の枝をならさぬ御園生の御池に年は立つ鶴の千年連理の松陰に比翼の羽袖打たゝきからりころりと呼びかわし仲むつまじき夫婦鶴雪の毛衣池の鏡にうつしうつろう影もさやかに見ゆるは君が萬代なれや千秋萬歳と舞ひ遊ぶ。

渡り鳥の銚子の雁太郎は一宿一飯の信義をきつた勝浦の喜三郎親分から頼まれて逃げた女お夏を追つて江戸への旅に出る、頭割り十兩づゝの仕事だが、雁太郎は十兩でお夏を探すことよりも、フト旅で知つた女に心をひかれ、仕事を忘れて何かと世話を燒く、そしてあと二、三日で江戸だといふ日にその道づれになつた女こそお夏であることが判明して、喜三郎を裏切る氣持ちとなる、これがこの物語りの中心をなす筋で、コロムビア映畫「或る夜の出來事」を燒直したものである

最初の出から數卷に流石に山中貞雄の監督らしい旨さを味はせる、リズミカルなテンポ、氣のきいた科白の連發、千惠藏の好さだけが巧みに使つてゐるが、後半道ずれの女がお夏と判明してからの愁歎場は男女の心理描寫に不足があつて唯筋を面白く描いてゐるだけだ、山中監督の出來は前半と、ラストの切り方に認められるものがある

主演の千惠藏、伏見直江は久々の顔合せで相當期待されたが、チャンバラがないことは直江ファンを淋しがらすかも知れない、千惠藏の科白も非常に進歩して來たがもう一息といふ處、寧ろ芝居から云へば特別出演の鳥羽陽之助に光つた處が見受けられる、何れにせよこの一篇、確に千惠プロ作品としても、又日本トーキーとしても相當高く噂されるべきものであるが上映に際しては第一にその筋の面白さと、第二千惠藏、直江のコンビに對する興味からファンに相當喜ばれる可能性を持つてゐる（S）

蒲田の浪曲映畫 左樂燕出演

松竹蒲田が本格的浪曲映畫として發表する宗本英男監督藤野秀夫主演「在りし日の乃木將軍」に東家左樂燕が出演して吹込む事になつた

「深川情話」で 酒井雲太秦入り

ナラタージュ浪曲映畫

日活京都が米若の浪曲映畫「佐渡情話」でヒットして以來、浪曲トーキー熱が邦畫界に漲つてゐるが太秦の新春物には文藝浪曲の酒井雲が浪曲映畫「小猿七之助深川情話」に口演のみか自演しようと二枚目ぶりを發揮してゐる、當の雲は十一日入洛太秦入りして池永同社々長、小石榮一監督、町井春美技師らと本讀みを行つたが小石監督はこれを邦畫におけるナラタージュ浪曲映畫と銘打つんだと意氣込んでゐる

私語線

中央映畫館は既報の如く正月興行を控へて經營が南氏から小笠原ライオン氏に移り、大連映畫街に時ならぬ話題を提供してゐるが▲二十一日夜本年限りで渡邊支配人の退館と音樂部を全廢することを發表、同時に宣傳部一名、事務一名を馘首した▲年末にこの大嵐、中央館從業員は昨年來における映樂館從業員が味はつた苦杯に近きものを味はつてゐる▲「千惠藏日活と絶縁」の飛電が再び大連映畫界に入つたが、今度こそ間違ひなからうとは消息通の一致した意見

新春映畫陣（二）

特作再映と外國物封切

松竹二番館常盤座

松竹映畫二番館常盤座では新春興行の番組に就つて從來の松竹蒲田映畫並びに日本全プロを廢し外國映畫並びに日本映畫（獨立プロ並びに松竹系）の封切を混合して强力なものとなし、一番館の牙城に迫るべく苦心を拂つてゐたが、大體次の如く決定した

第一週 下加茂オール・トーキー、好太郎飯塚共演「めをと大學」蒲田全發聲、藤井貢、田中絹代主演「新婚旅行」伊太利政府製作の伊太利國策映畫オール・トーキー「征空大艦隊」

第二週 蒲田特作「地上の星座」前後篇、林長二郎主演のオール・トーキー「月形半平太」蒲田ナンセンス篇「抜き足さし足」

第三週 右太プロ特作「恩讐三とせ日記」結城一郎主演「血染の制服」蒲田ナンセンス篇「あら嫌よ」全發聲ジャングル映畫「スラダング」

なほ第四週には全發聲「日本女性の歌」同じく下加茂發聲「淺太郎赤城の唄」を再映して、これと太秦特作金語樓主演の「俺は水兵」を組むべく計畫を進めてをり、又第五週には長二郎オール・トーキー「一本刀土俵入」と「殿さま時代」の再映にユニバーサルの連續活劇「蠻人光線」を上映する豫定であると

（四）
昭和九年十二月二十五日
滿洲日報
（火曜日）
第一萬三百三十四號
（第三種郵便物認可）
洋家具の設計と製作
カンノ洋家具店
赤玉ポートワイン
二本で筆笥が當る
各等ともお好みのもの一品呈上
一等 三重桐たんす 二枚折金屏風 金側腕時計 白生地羽二重
二等 婦人雨コート地 子達用自轉車 宣德薄端 電氣スタンド
三等 銘仙夜具地 子達用三輪車 夜光置時計 裁縫セット
四等 シガレットケース ナイスモス裏地 万年筆
補血 强壯 葡萄酒
●方法
赤玉ポートワインの包紙のレッテル二枚と口金掩（王冠ではありません・王冠の上を掩へる錫製のもの）二個とを一纏めとしレッテルの裏に住所氏名明記の上お買上店又は大阪東區住吉町壽屋サービス係へお送りあれ抽籤券とアースタムを贈呈します●御郵送は四夕毎に三錢切手貼附の事●應募期間昭和十年二月廿日迄
應募者全部に
家庭常備藥 アースタム 卅錢罐一個 贈呈
世界的に有名な温泉藥
フロウセン
發賣元 大連市常盤町 井上喜保堂
村谷洋行
醫療器械
衛生材料
大連市浪速町一丁目 電話五六五三番
鰻かば焼
丼
鳥彦
信濃町 電四四八三
商品券もあります
產婦人科
岩男醫院
東だんご
おやつ
ひたちや
の人氣者
電八五七四
大連の紙屋
和洋紙各種
製圖小間紙
大連大山通
光明洋行
電話七〇五九
振替大連三二四〇
內科專門
大連浪速町四丁目扇芳ビル横
安富醫院
電話八五〇〇番
ライオン歯磨
歳末感謝
創業以來、品質本位を以て終始一貫する我がライオン歯磨は、御愛用者と御販賣店との深甚なる御同情に依り本年も亦前年に倍する聲價と信用を博せることは、唯々感激に堪へません。我社はこの御懇情に乖かざらむ爲め常に品質の向上と、健康報國の素志たる『寢る前にも歯を磨け』『子供の時から歯を磨け』の普及徹底に、渝らざる努力を献げたいと存じます。
茲に本年を送るに當り、大方各位の多幸なる新春を祈りつゝ、謹んで感謝の意を表する次第でございます。
ライオン歯磨本鋪
株式會社 小林商店
●二日醉ノーシン
で何となく頭が重くボンヤリしたり、惡醉で苦しい時などスグ
◆ノーシンをのまれよ◆頭重や朦朧は消え失せて頭はハッキリと爽快になる
◆宴會にはぜひ必要
疲れコリ痛みならそら妙布に限るテ
妙布 外用
主効 肩腰のコリ リウマチス 神經痛 通勞の痛 乳のコリ 胸咽喉の痛 筋肉の痛 うちみ
定價 金廿錢より各種 全國各藥店に有
東京藥 渡邊藥品 藥房
御宴會は
結婚御披露、忘年宴會、新年宴會其他の御宴會には是非御利用願ひます、萬端の準備を調へて居ります
テーブルは――出前も致します
遼東ホテル六階
遼東飯莊
電話三一七一番
御料理代は御支拂の時金票も當日の小洋相場で御勘定を頂きます
頭の榮養劑
はれやか
滿洲土產に
遼東百貨店支那みやげ部
耳鼻咽喉科
澤田醫院
大連市西広場三河町角
電話五四一〇番
內科
小兒科
入院應需
桐原医院
日清サラダ油
NISSHIN SALAD OIL
御贈答には是非!!
お正月餅の御用命は
喜久屋へ
淡路町
電八〇六七番
加工
綿布洋反物雜貨卸商
タオル、ハンカチ印入御注文に應ず
大連市西通
綾部商店
森永ミルクキャラメル
無比の賣行！
不拔の聲價！
PUSH THIS END
五錢・十錢

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
發行所 大連市公園町三十一番地 株式會社 滿洲日報社
私書函一三五號・振替大連六〇

第六十七議會

微妙な空氣の中に愈よ昨日召集さる

衆議院劈頭議長選擧

【東京特電廿四日發】政府對政友會の微妙なる關係、政民聯携の破綻に伴ふ政局の動向が直に表現さるゝものとして異常の注目を惹きつゝある第六十七議會、即ち岡田內閣最初の通常議會は二十四日を以て召集せられ、貴族院は直に成立の手續を終り、衆議院は劈頭議長選擧を行つた結果、政友會の濱田國松氏大多數を以て當選し議長選擧限りにおいては政友會の結束がなほ崩潰しないことを明示した

議長選擧結果 政友の濱田氏當選

【東京二十四日發國通】衆議院は午前十時三十五分開會植原副議長議長席に着き「第六十七議會は本日を以て召集されました、去る十二日秋田議長より辭任の申出あり、十三日內閣總理大臣より聽許された旨傳達されたので、茲に後任議長の選擧を行ひます」と宣し、堂々廻りに入るや、無所屬議席の一隅から秋田淸氏が眞先に點呼に應じて感慨深げに最初の一票を投ずれば、議場の一部は拍手を送つて同氏永年の勞に報いた

斯くて議長候補三名の連記投票の結果

投票總數 三三八
二四〇 濱田國松(政)
一八六 宮古啓三郎(政)
一八四 岡田伊太郎(政)
一四八 富田幸次郎(民)
一四〇 增田義一(民)
一三八 斯波貞吉(民)
其他

右の結果濱田國松氏過半數を得て第一候補者に當選決定、他は得票數不足のため更に投票の結果、宮古啓三郎氏(政)第二候補に岡田伊太郎氏(政)第三候補に決定して午後零時二十五分散會した(寫眞は濱田氏)

濱田議長に辭令傳達

【東京二十四日發國通】秋田淸氏の辭職に伴ふ後任衆議院議長は二十四日議會の召集當日衆議院で議院法第三條により選擧を行つた結果、政友會の濱田國松氏の當選を見、その旨內閣に通告があつたので、政府では同日午後二時半より開會の繰上げ閣議に之を附議決定し、直に奏上御裁可を仰ぎ、同日午後四時宮中南溜間で岡田首相、吉田書記官長侍立の上、勅任辭令の傳達式を擧行し、濱田氏に對し首相より左の辭令を傳達した

正五位勳二等 濱田國松
議院法第三條に依り衆議院議長に任す

貴族院成立

【東京二十四日發國通】貴族院は二十四日午前九時二十分開會、直に部屬の抽籤を行ひ九時五十分部長、理事互選のため一旦休憩、十時十二分再開、議長は書記官をして各部における部長、理事互選の結果を報告せしめ「これにて本院は成立しました、よつてこの旨政府ならびに衆議院に通告いたします」と宣し、十時十七分散會した

政友會の黨情變らず

政府が若し好んで挑戰せば却つて結束を固めん

【東京特電二十四日發】政友會の內紛は通常議會前に幹部改革を契機として再燃するものと豫想されてゐたが、舊政友系が自重して容易に動き出さず、積極的行動を執らぬために表面鎭靜の狀態で議會召集を迎へ議長選擧にも勝利を得るに至つたしかしながら黨內の

暗鬪 は何等鎭靜を見たものでなく議會休會中は先づ幹部改選の要求となつて現れるものと見られる鈴木總裁は現幹部の改革を此機會に行ふ意思なく主流幹部亦壓迫がましき要求は拒絶するであらうから事端はその際發生するものゝ如く觀測されるが、舊政友系の態度は鈴木總裁の意思に反し若くは現幹部の反對を押切つて改革を斷行する程の强硬手段には出ぬやうである、即ちこれがために却つて黨の紛擾を起すことは同じく憂慮する所であるから、總裁に對する要求も場合に依りては進言程度に止め總裁の自發的發動を促すことになるかも知れぬ、而して鈴木總裁を取卷く一派は勿論合流せる久原派も共に舊政友系に異論があつても黨の

大勢 は動かず現狀の結束を頗る牢固なものと見てゐるので災害豫算問題を蒸返す場合には政府との決戰をも辭せずとの底意を仄めかしてゐるが、無論今から解散を賭して臨むものとは思はれず對政府の議會情勢に應じ臨機の處置を執らんとする氣構へである、その後の政府の態度が臨時議會の奇勝に慢心せるが如き擧措あり、或は好んで挑戰せんとするが如き言動あるに對しては、舊政友系も亦同じく不快を感じてゐるところで特に岡田首相が官僚一派に擁せられて解散風を吹かすことを極度に嫌つてゐるから、政府の出やう如何では却て政友會の結束强化を來す形勢も看取されるので、從つて政友會の內情も政府側及び反對派等が

樂觀 する如く直に內部崩壞に動向するものとは思はれず、議會再開と共に或ひは急速なる黨內外の政情變化を來し寧ろ舊政友系が中心となりて結束第一主義を以て臨む情勢がある、これに對し床次一派は黨內外に亘りて細心の注意と警戒とを加へてゐるが結局政友會內の床次派殘留組は議會再開後脫黨することにならうといはれてゐる

筑紫參議歸任

滿洲國參議筑紫熊七氏は本月上旬以來上京中のところ二十四日入港うすりい丸で歸滿した、ヤマトホテルに一泊二十五日はとで新京へ向ふ筈

われらの南軍司令官

昨日滿洲國に第一步

安東驛頭、要人多數出迎

【安東電話】關東軍司令官、駐滿大使南次郎大將は入滿の前夜を京城に下車、宇垣朝鮮總督と鮮滿關係國策につき打合せを爲し二十四日午前三時十五分京城發ひかりに乘車、同十時三十分安東に着き滿洲に第一步を印した、この日滿洲國の南玄關安東は重任の軍司令官の安泰を期するため日滿軍憲協力して嚴重に警戒し列車到着ホームには滿洲國皇帝が特に御差遣遊ばされた侍從武官石丸中將初め新京より出迎への張軍政部大臣、西尾關東軍參謀長、岩佐憲兵司令官、谷大使館參事官、河本滿鐵理事、三毛司令官、土肥原特務機關長、王安東省長、岡本安東領事、島滿鐵地方事務所長等約四百名堵列してホームを埋め、驛前廣場は日滿兩國旗で美々しく裝飾され各學校生徒初め出迎への市民で埋まつた、やがて列車の最後部に連結された展望車から降り立つた南司令官は關安東驛長に案內され出迎への日滿要人等に擧手の禮をなし極めて力强き印象を與へつつ安東驛貴賓室に入り滿洲國皇帝御差遣の石丸侍從武官より歡迎の辭を受け、張軍政部大臣、西尾參謀長を初め出迎への日滿要人と挨拶を交し同十一時安東驛發日滿官民の歡呼に送られて奉天へ向つた

日滿和親强化を切望

南軍司令官の聲明書

【安東電話】二十四日滿洲に第一步を印せる南軍司令官は安東に於いて左の如きステートメントを發表した

南はこの度大命を拜し、菱刈軍司令官の後を承け闕外に任を得て只今滿洲の地に一步を印したが、この機會に當つて普く全滿の諸君に一言御挨拶申上げます

☆

滿洲事變勃發以來茲に滿三年此の間新に滿洲國の建設を見、爾來同國は幾多の荊棘を排して建設に努め建國發展史上稀に見る健全なる發展を遂げ、國家的創業の洪圖は概ね實行に移され本年においては聖明なる皇帝御登極遊ばされ帝制確立して茲に十ケ月、王道立國の基礎は日に月に鞏固となり安居樂業の施政時日と共に圓滑に發展しつゝあることは、東亞の平和併せて世界平和のため誠に慶賀に堪へざる所であります

☆

曩に日本帝國は世界列國に率先して滿洲國の獨立承認を斷行し日滿議定書を締結して、兩國の不可分關係を樹立し、爾來滿洲國の健全なる發展に努力しましたが、滿洲國はよく帝國歷代司令官の至誠に信賴し只管建設途上に邁進して參りました、日滿兩國の關係は共榮依存の大道を行くが如くに進んで參りました殊に本年六月畏くも秩父宮殿下を御差遣の事がありまして、日滿兩國皇室は新に親善の契機を創設し茲に兩國民は益々和親緊密の度を加へるに至りましたことは重ね〴〵慶賀の至りであります

☆

改めて申上げるまでもありませんが帝國の對外政策たるや滿洲國の獨立を尊重してその健全なる發達を助成すべき事は確乎不拔終始一貫して居りまして、中央並に軍司令官の更迭がありましても國策には少しの變化もありません、今後は日滿議定書の使命に基き兩國の國防强化を圖り、治安の確保に努め國富の增進を助長し民衆とよく相親しみ新興滿洲國の健全なる發展と兩國の依存關係の實現に全力を傾注することに努力する覺悟であります、全滿の諸君は親しくその所に安んじ心からなる兩國の親善和合兩國民の經濟融合强化に努力せられん事を切望いたします

☆

私は本日渡滿の第一步に於いて使命達成の所懷を明かにし、以て御挨拶の言葉といたします、なほこの機會において第一線の不便の地に御勤務の將兵並に官公吏各位の御心勞に同情と感謝の意を表します

旅順攻圍戰には大尉中隊長

思出を語る南將軍

【安東にて前田特派員電話】京城ホテルで二時間ばかり眠りをとつて二十四日未明の三時十分發特急ひかりに乘込んだ南軍司令官は車中また寢臺にもぐり込みぐツすり眠込んで平壤あたりで目を覺すともう訪客攻めだ、親任式以來連日の忙しさに流石の大將も稍疲れ氣味で殊に前日來咽喉を痛めてゐたが、この朝はすつかり元氣を恢復したらしく定州を過ぎると、記者團を展望車に招いて上機嫌で語る

この邊(定州)は朝鮮軍司令官時代度々やつて來たからよく知つてゐる、定州はわが輩は參加しなかつたが日露戰爭のしよツぱなに、近衛騎兵聯隊が優勢な露軍と三町ばかりしか離れてない陣地で激戰を交へ、わが軍は非常な苦戰に陥り、多くもない將校のうち四名まで傷ついたところで、日露戰史研究上貴重な戰跡だ、日露戰には我輩は最初奧大將の第二軍に屬してゐたが、後乃木大將の旅順攻圍軍に變つた、大尉で中隊長だつた、當時はまだ紅顔の美少年だつたよ、尤も美少年だつたと思つてゐるのはわが輩一人だらうがれハツハ……、朝鮮でもう一つの思ひ出は我輩の小學校の同級生で橫山こまといふ婆さんが全羅南道にゐる、えらい女で我輩などいくら勉强してもかなはずいつも首席をとられてゐた、その婆さんと朝鮮軍司令官のとき五十年ぶりで會つて昔語りしたものだが、お互ひ若いものだつたら問題になるところだつたらうなア、ハツハ

と磊落な思ひ出話で、時局や政治の話にはふれさせない、定州からは平北知事を始め安東、新義州から大勢出迎へたので二輛連結の展望車は一ぱいである

關東州廳の開廳式 廿七八日中擧行

南軍司令官は二十六日午後四時過ぎから新京において關東廳高等官一同を集めて新任の訓示を與へる筈、從つて在廳各課長等は二十四五兩日に亘り一齊に北上することゝなつた、なほ當日關東局並に州廳の人事も正式に發表されるが、新陣容下の關東州廳の開廳式は二十七日午後乃至二十八日の御用納めに先立ち旅順において行はれる模樣で、それに關東廳閉廳式は先行することは勿論である、一方關東局入りをする吏員は一部は既に出發したが、明年一月四日の御用始めから執務し得るやうに一月三日までには全部離旅赴京する筈である

南軍司令官日程

【新京電話】新關東軍司令官南大將は在滿機構改革最初の二位一體の長官として愈々二十五日午後二時半着臨時列車で晴れの國都入りをなすことになつたが、南新軍司令官は着任後直に軍司令官室において菱刈前軍司令官との間に事務引繼を行ひ二十六日は凱旋將軍として離滿する菱刈大將、岡村少將一行を午前十時發あじあに見送り次で同十一時官邸において軍司令部並びに大使館高等官以上の伺候を受けた後、午後一時より軍司令部に初登廳、司令官室において西尾參謀長より關東軍の現況谷參事官より大使館の現狀についてそれ〴〵報告を聽取する外、貴賓室に於て軍司令部並びに大使館高等官以上に訓示をなし、同五時全權大使として滿洲國外交部を訪問、謝外相と初會見を行ひ二十七日は午前十時宮廷府に參內、全權大使として滿洲國皇帝陛下に拜謁し、信任狀並びに前任菱刈大將の解任狀の國書を捧呈こゝに故武藤元帥菱刈大將に次ぐ第三次の全權大使として歷史的初拜謁の筈

南軍司令官 奉天着

【奉天電話】新任關東軍司令官南次郎大將は二十四日午後四時二十分着の安奉線ひかりで安東まで出迎へた三毛〇〇隊司令官、滿洲國皇帝御差遣の石丸侍從武官、西尾參謀長、土肥原特務機關長、谷參事官、岩佐憲兵司令官、張軍政部大臣、河本滿鐵理事、大場警務局長、日下內務局長、伍堂製鋼所社長、高柳マンチユリヤデリーニユース社長、遠藤總務廳長等と共に着奉、直にヤマトホテルに投宿した、驛頭には大連より出迎への爲め來奉した八田滿鐵副總裁、蜂谷總領事、葆奉天省長、伊澤總局次長、關屋地方事務所長、久米總務廳長、閻市長外日滿各機關代表及び日滿官民各團體多數の出迎へあり、浪速通りには駐奉日滿各部隊、在鄕軍人、日滿中等學校等がこれを出迎へた

八田副總裁北行

滿鐵副總裁八田嘉明氏は杉本秘書役帶同日下內務局長と共に二十四日午前九時發あじあにて新任關東軍司令官南大將出迎へのため北行した

英國の試案を基礎に

わが主張達成を期待

岩下大佐打合せに歸朝

【ロンドン二十三日發國通】米國代表部の態度は表面上の强がりに似ず次第に英國案に乘つて新條約を締結するに傾きつゝあり、殊にスタンドレー提督などは日本側に駈引きなきことを充分に看取し、最近はその態度を變へてゐる有樣であるから、豫備交渉休會と共に米國代表が歸國してわが華府條約廢棄通告後の新事態に處して新な態度を講ずる餘裕を與へたことは日本に取つても有利であると解せられる、從つて今一段地固めをなして置けば英國試案を基礎にわが主張を實質的に實現した新協定の達成は不可能でないと見られるので此等の事情說明の爲め多分岩下大佐が近く歸朝し山本中將はロンドンに殘留することゝなる模樣である

米の根本對策

特に注目すべき諸點

【東京特電二十四日發】ワシントン來電によれば、米國政府は日本の華府條約廢棄後に處する根本對策を表明するに至つたが、左記諸點において特に注目される

一、日本の均等要求に對しては英國となして米國と共に反對態度を執らしむるやう最善をつくす
一、華府條約が失效するまでの期間に保有量一ぱいの建艦を行ふ
一、日本に對しては五、五、三の比率に基いて自主的縮減を行ふやう諒解を遂ぐるべく外交的折衝をつゞける

合作辨法問題 王寵惠氏語る

【上海二十三日發國通】王寵惠氏は西南より當地到着以來汪精衛、孔祥熙、孫科氏等と會見協議を重ねてゐたが、二十二日午後五時海軍部長陳紹寬氏同伴汽船で奉化へ向つた、蔣介石氏と會見、胡漢民氏の意向を傳へ協議する爲めである、王氏は出發に際し語る

汪精衛、孔祥熙、孫科氏等に會つて西南側の意向を報告協議したが、先づ良好な結果を得た、汪精衛氏は自分に合作辨法の實行を約束した、只今の狀態は胡漢民氏の北上が早いか遲いかでなく合作辨法が確定するや否やにより左右されるであらう

康德學院は近く建築に着手

【大阪特電二十四日發】滿蒙の天地に雄飛する青年を養成せんとして、もと滿洲國國務長官駒井德三氏が畢生の努力を捧げんとする康德學院の創設準備はその後着々と進捗中であつたが既に寶塚の南方約二キロの地點に千五百坪の敷地を決定し本月下旬頃から建築工事に着手する手筈となつてゐる、現地は逆瀨川上流に位する風光明媚の松林地帶で茲に建てられる本館は純滿洲の建築樣式をとり寄宿舍とも各百五十坪の堂々たるものである、塾生は汎く全國中學校及び實業學校の本年度卒業生中より十名を嚴選する筈で明春一月下旬東京、大阪及び福岡で最初の選拔試驗を行ふことに決定した、尙ほ講師は左の如く滿蒙新智識の權威を網羅してゐる

▲學監尾井鎭雄▲支那語上野巍▲須崎治平▲支那事情神尾茂、長岡克曉▲法律高山義三▲經濟武田鼎一▲簿記及經濟下地玄信▲英語銓衡中

堀中佐赴任期

【新京電話】滿洲國の經濟工作に多大の貢獻あつた前關東軍特務部總務課長堀三也中佐は今回由良要塞參謀に轉任二十四日午前十時發あじあで大連經由任地由良に向つた

滿洲國入りの司法官來任

今回司法省より滿洲國入りした滿高等法院推事山口民治、濱江司法部參事官城富次、ハルビン地方法院推事泉芳政、滿洲國司法部參事官山本謹吾の四氏は二十四日入港うすりい丸で來任した

岸憲兵少佐

【新京二十四日發國通】新京附屬地憲兵分隊長より山海關分隊長に轉任の岸少佐は二十四日午後零時發はとにて任地に向け赴任した

拓務省辭令

【東京二十四日發國通】本日左の如く發令さる

拓務書記官兼秘書官 杉田[illegible]
任拓務事務官兼拓務書記官拓務大臣秘書官
拓務事務官兼書記官 山越[illegible]
免本官專任拓務書記官
朝鮮總督府鐵道局長 大村[illegible]
依願免本官

人事

▲香取眞策氏(滿洲市場會社取締役)二十四日午前八時四十分列車にて來連遼東ホテルへ
▲八田嘉明氏(滿鐵副總裁)二十四日午前九時發あじあにて[illegible]
▲杉本重道氏(滿鐵秘書役)同上
▲日下辰太氏(關東廳內務局長)同上
▲龜岡精二氏(鐵路總局經理[illegible])二十四日正午發はとにて[illegible]
▲中澤太助氏(康德公司專務[illegible])上新京へ
▲田中稔少將(旅順要塞司令官)二十四日午後零時二十五分[illegible]車にて市內挨拶のため來連
▲山內靜夫氏(電々總裁)二十四日午後八時發列車にて新京[illegible]
▲山本謹吾氏(滿洲國司法部參事官)二十四日入港うすりい丸[illegible]來滿
▲泉芳政氏(哈爾濱地方法院[illegible])同上
▲沼田正之氏(陸軍一等軍醫[illegible])同上
▲山口民治氏(北滿高等法院[illegible])同上
▲都富佃氏(滿洲國司法部理[illegible])同上
▲筑紫熊七氏(滿洲國參議)[illegible]歸滿
▲井上輝夫氏(滿洲製麻專務[illegible])
▲粟屋秀夫氏(滿鐵參事)同上
▲石原重高氏(滿鐵人事課長)[illegible]
▲城富次氏(滿洲國司法部參[illegible])
▲增永常雄氏(貿易商)同上
▲福田良三氏(海軍大佐)同上
▲鈴木義雄氏(海軍大佐)同上
▲鐵路總局新入社員一行 同上
▲高橋勇氏(元正隆銀行常務)東京市牛込區納戸町二十六番地へ轉居
▲武部治右衛門氏(滿鐵商事部長)二十三日午後十時三十分着列車にて歸連
▲鎌田彌助氏(滿鐵囑託)同上

蛇角

◇ 新機構の主人公、二位一體の御本尊、颯爽として入滿。

◇ 輝く重要任務と、九千萬同胞の期待と、三千萬國民の輿望とを、その双肩に負うて。

◇ 南將軍はサンタクロースの爺さんではない。然し躍進滿洲の天地は子供の世界以上の期待に活氣を呈するであらう。

◇ 六六議會の不發爆彈を抱いたまゝで六七議會召集さる。

◇ 今度こそは爆發するか、しないか、爆發するとすれば…どんな形で爆發するか。

◇ 何んとなく底氣味の惡い、議會の成行きである。

◇ 牛殺しの政民聯携が議長選擧で止めを刺された。

社說　南新全權大使を迎ふ

駐滿全權大使並に關東軍司令官として南大將の新任を見たのは、閱歷識見風格に見て、現地在住の邦人は勿論、滿洲國朝野の衷心より歡迎の意を表明した所である。隨つて此の新任には日滿兩國今後の國際關係强化に對して、最も深甚なる期待が各方面から懸けられて居る。顧ふに事變以來の三箇年間餘は、この東洋新興國の建設工作に就て主權國は勿論、日本擧國の極力奮鬪斡旋した所であつた。

◇

今や創業時の諸問題は漸く整調その緖に就き、曩に英國より來遊したバーンビー調査團の如きも從來とは全然異なる觀點から獨立後の滿洲狀態を仔細に討究した。而してその間接的影響は米國方面にも實地調査の必要を唱道せしめるに至つた。斯くの如き大勢は目下列强環視の焦點たる軍縮問題以外、日滿兩國を中樞とした國際經濟策に關し世界的人心の動向を忖度すべき新現象を生んだ。勿論今の世相は、非常時氣分を堅持するに於て、毫も事變直後の根本意義を改めてゐない。併し建設工作の體制に就いて云へば、武斷を主とした創業直後の經綸から、漸次力强い文治政策が强調されねばならなくなつた。換言すれば經濟的非常時氣分の鼓舞激勵が一層喫緊事となつた。

◇

この秋に方つての南大將莅任である。大將の胸中おのづから之に對する抱懷があるであらう否な大命拜受後、大將が機に臨み時に應じて到る處聲明した所を側聞しても、最も重きを日滿經濟關係の强化に置き、多年東洋の懸案たる平和基礎の確立は兩國の繁榮を不可分的に達成せしむべきを高唱し、覇道權道の如きを極力排擊して、正義と仁厚とに依る大方針の下に、堂々たる步武を進めねばならぬとの意見を披瀝して居る。かくの如きは吾人の夙に翹待し來つた所で、南大將の識見威望經驗を以てして始めて實現され得る所だ。又大將は從來屢々誤まられた資本と財閥とを混同するの妄を戒めて居るが、これ亦吾人の意を得た卓論である。

◇

かうした迷妄が動もすれば人心を支配した處に從來我が對滿政策の缺陷があつた。國內政黨政治の爛熟が波及させた積弊の如き卽ちそれだが、時局後軍部中心の大活動はこの暗雲を打破するに於て偉功を奏した。唯だ武治と文治とはその間おのづから區別があつて、各々主とする所を闡明强化する。所謂双翼兩輪の機能を發揮させるのが非常時に處する眞諦だ。之は一貫して在滿諸機關の留意施行し來つた所であるが、世間は目明き千人であり、又た同時に盲千人である。動もすれば外觀に拘泥して無用の危惧を懷き易い。非常時の意義を或る狹義の見解に局限しやうとする。

◇

最近勃發した機構問題に關する出來事の如き、第三者たる在住大衆の眼に映じた所によれば、そのいづれもが直接民衆の利害と相關する所なきもの少くなかつたやうだ。否なさうした見解の因つて生じた處に、過渡期の或る危險が臆斷されたやうだ。それは中間性に動搖し易い民心の常態でもあるが、同時に軍治と文政との區別が充分大衆の智見に反映し兼ねた爲でもある。直言すれば過渡期の抽象現象が國策の存する所を商民一般に十分に呑み込ませるに至らなかつた結果だつたと說き得る。この種の誤解は勿論誤解者自身の罪であるが、目前の利害のみに動かされ易い大衆は、誤解のまゝに動搖し杞憂し委靡するなきを保せない。

◇

之は內國政治に於ても餘ほど戒愼さるべき事項だが、諸族協同の必要ある建設直後の滿洲に於いては殊に幾微な問題であつて、新任南大將が特にこれ等の點に細心の注意を拂ひ、眞に明徹なる新局面を恢廓せんとする誠意を披瀝されつゝあるは吾人の欣快とする所だ。大將の言の如く今日までの滿洲國發展は、單にその基礎が築かれたのに過ぎぬ。今後に期する所は產業にせよ、通商にせよ、將た移民問題にせよ、大小を問はず日滿兩國の共通利福上に實際化されねばならぬ。之れが指導者として南大將を迎へたのは殊に幸ひである。

經濟的開發には通貨安定が必要
幣制改革の如きは將來の問題
山成中銀副總裁意見

【東京特電廿三日發】山成滿洲中央銀行副總裁は本月上旬着京以來朝野各方面の人士と會見し、滿洲國の幣制並に金融狀態等に關し忌憚なき意見を交換し、又各方面の要望により經濟事情の講演說明等を行ひ、日滿兩國今後の經濟對策に關し

幣制 及び金融上から有力なる資料を提供し、且つ隔意なき諒解を與へてゐるが恰も上海市場の銀の亂高下が滿洲市場に影響し又これに伴ひ滿洲國の通貨問題が種々に傳へられて國幣の暴落を見る等の時機に際會したので頗る視聽を引き、大に效果的の意見と判斷とを加へ滿洲の實情を明かにしてゐる、右に關し山成副總裁の所見の大要は左の如くである

一、米國の銀買上に依るロンドン銀塊の騰貴及び上海銀市場の昂騰等は全く一時的情勢で、米國の通貨政策の變轉に伴ひ必ず安定すべき豫想であつたが、その通りに行つてゐるので滿洲國幣の影響は若無の狀態であるからかゝる一時的現象に對する對策は無用であること

二、しかし支那がこの銀高を機會に銀輸出に高率課稅を行ひ事實上の禁輸を行ひ、又爲替管理を行ふに至らば世界の諸國中滿洲國のみが爲替管理を行はぬことは、貿易狀態が逆調となり、以前の輸出入四對三が三對四に逆轉せる今日、當然考慮さるべきことで爲替管理問題が起るのは必至の情勢であること

三、右は銀流出、卽ち資本逃避のためであるが一方には一旦支那に逃避した資本が更に流入することも考へられるので、或は國幣發行高の增加理由に數へられてゐるけれども、それは別に理由がある、卽ち滿洲國の覇業である幣制統一（過爐銀、鎭平銀 [illegible] の廢止を含む）に依る通貨の必然的膨脹、經濟開發に依る自然的膨脹、特に最近特產値上に加へてその出廻時期に會せるため資金需要の旺盛期に入つてゐるため發券增加を示してゐること

四、發行高增加は昨年に比し補助貨（約一千五百萬圓）を加へて約六千萬圓、現在約一億七千萬圓に達してゐるが、この狀況に對して昨年發券增加に依るインフレを唱へた者はどう見るか？以前の滿洲は歷史的に發券增加に惱んでゐた、又日本と違ひ經濟機構を異にし殊に農生產を主とする國情からインフレは絕對に禁物であると見てゐたが、果然通貨は右の如き理由に依り膨脹の數字を大きく示して安定してゐること

五、滿洲國は幣制の統一と共に通貨の安定を最緊急事とし、而も商工業を中心とする都市的金融と異なり發券を增減して實情に卽することは出來ないので要は貨幣價値の異動なきことを欲するのである、今年は特產値段も持直し、又日本の投資の約一割五分は主として滿洲人の勞銀として潤してゐるので段々好況を呈するものと思はれるから、この安定狀態を續けて開發發達を促すこと

六、故に貨幣に衝動を與へるが如き宣傳や放送は無論のこと、通貨金融等に關する未確定の政策などを吹聽することは折角の安定を阻碍する、この意味に於て金圓本位の幣制改革說は最も打擊を與へると共に、對支經濟關係特に資本關係に於てかくの如き改革の卽行し難きことは明かであること

要するに滿洲國の幣制は統一の大業を略完成し目下通貨の安定により經濟生活の根據が定らんとしてゐる時であるから、端的に日滿

共通 の理論を以て金融統制や幣制合流を行ひ得るものでないので、日滿提携の經濟開發はこの安定狀態を基調として行はるべきものであるといふ主張である

これに對しては大藏省始め政府關係當局も悉く同意を表してゐるので無論機構改革に依る滿洲關係新機關においても亦新任者においてもかゝる方面に未だ全然手を觸れず金圓本位の幣制改革論の如き擧げて將來の調査研究に委れる方針であるといふ

北鐵交涉促進
細目資料を携行して
森田交通部司長きのふ東上

【新京二十四日發國通】交通部森田司長は最近ハルビンへ赴き現地の情勢を種々調査中だつたが、北鐵東京交涉の連絡員として現地の重要細目資料を携へ二十四日午前七時發で朝鮮經由東上した、氏の東上は目下技術的問題で幾分停頓の氣味ある北鐵交涉に可成りの促進をなすものとみられてゐる、なほ目下の北鐵交涉はソ聯側の提案たる物品評價を第三國の裁定に委 [illegible] れ從業員退職金の卽時拂、北鐵附屬圖書館の藏書並に學校の技術的諸問題を殘して愈々大詰に入つた感があるが、此等技術的問題は既に廣田外相より二、三の點を除いては受諾出來ざるものとしてゐるも、ソ聯側の常套手段としてこのところ暫くは右技術的問題を繞つて論議が行はるべく、年內には到底滿ソ兩國員の顏合せには至らないものと見られてゐる

菱刈、岡村兩將軍お別れの宴
新京日滿官民主催

【新京電話】駐滿一年四ケ月今回軍事參議官に轉補した菱刈關東軍司令官並びに參謀本部附に榮轉して近く菱刈將軍と共に帝都に凱旋する岡村前參謀副長に對する在京日滿官民合同の送別會は二十三日午後六時からヤマトホテルに於いて盛大に開催された、日滿各界代表及び有志二百餘名出席、デザートコースに入るや、吉澤 [illegible] 送別の辭に對し菱刈將軍は變らぬ明朗さの中にさすがにしみじみした調子で左の如き挨拶を述べ今更ながら並居る人々に惜別の情をわかさしめた

去年の今日は畏くも皇太子殿下御降誕遊ばされました佳日として萬民喜びにひたつたのであつたが、この目出度い [illegible] 聖上陛下に拜謁仰付けられた時に、特に日滿融和に [illegible] ひよさの畏き御諚を賜はり [illegible] 念の程を拜察申上げて [illegible] したのであつたが、爾來 [illegible] 旨を奉じて微力を致し [illegible] の御努力の賜もので御 [illegible] 渾然たる日滿融和の實を [illegible] ゐる、何れ歸東の上は [illegible] 上申上げるつもりであるが [illegible] 君においてもこの上とも [illegible] の融和に一段と御努力 [illegible] たい

再度の凱旋行　身に餘る光榮、感謝
今後益々軍民の協力を切望
岡村將軍の離滿挨拶

【新京電話】初代關東軍參謀副長として令名を馳せた岡村寧次少將は在任二年有半滿洲國建設史上に幾多の功績を殘していよいよ來る二十六日菱刈大將と共に母國に凱旋の途につくことになつたが、離滿に先だち二十四日午前十一時軍司令部記者室において記者團と會見左の如き感慨深い離滿挨拶をなした

此の二年中の間私共の仕事に對し皆樣から蒙つた御援助御指導を厚く感謝する次第であります滿洲建設事業には種々の項目があるが、今までの所は何といつても治安の維持が第一であつた軍としても

卽決專行 が必要であつたが今後の滿洲にては產業開發に漸次向つて來てゐる、詰り從來は荒削りであつたが今後は仕上げにかゝる譯である、かうなると軍の卽決專行に非ずして眞に官民一致協力のもとに進まねばならぬ、卽ち今後は一層軍と民間が固く手を握つて行かねばならぬので、その仲人役は新聞記者各位である、どうか今後一層の [illegible] 一致連繫に對し一層の [illegible] ふ次第であります、新 [illegible] 南大將は私の陸軍大學 [illegible] 官であり、現役に [illegible]

唯一人の 教官であ [illegible] 又將軍は私の參謀本部 [illegible] 謀次長であり、陸軍省 [illegible] 軍大臣であつたし、 [illegible] 指導を受け、よく存じ [illegible] る方で、私は將軍が軍 [illegible] 大使として立派にその [illegible] されることを確信して [illegible] 樣の御支援を仰ぎたい [illegible] 謀副長板垣少將は私が [illegible] 友である、これ亦私同 [illegible] く御願します、私が一 [illegible] 當時の軍司令官事務取 [illegible] 武藤元帥に先だち當地 [illegible] 將軍の參謀長として [illegible] 動めた、顧るに私は [illegible] 庄、武藤、菱刈の四軍 [illegible] もとに仕へたことにな [illegible] 大將、武藤元帥の陣歿 [illegible] 又私が關係した

作戰討伐 にて戰 [illegible] 兵は約三千に上つてゐ [illegible]

奉天の瀋海驛前に一大市場開設
鐵路局が三年計畫

【奉天二十四日發國通】奉天鐵路局では大北邊門瀋海驛繁榮策の [illegible] め、同局所屬の驛前空地を一般に貸付け市場設立を計畫既に土地 [illegible] 付を行つてゐるが、之が條件としては必ず店舖を建築する事となつてゐる、而して現在では未だ申 [illegible] 少く豫定數に達しないので、同 [illegible] にて對策協議の結果、明春より [illegible] ふ三ケ年間に全部を貸付け未建 [illegible] のものは期限を附して急がせ同 [illegible] を中心として一大市場を開設することになつた

製本難航

◇岩波からの某講座（一册五十 [illegible] 至百頁餘）が四、五十册たま [illegible] て終講ではないが、自分の [illegible] の方でもあると思つて、某書 [illegible] を通じて大連市內某大印刷屋 [illegible] 製本を賴んだ。

◇一月ばかりたつて製本を受取 [illegible] て見ると十二册のうち二册は [illegible] 字があり、他の數册は或は [illegible] の間隔が餘りに不等であつた [illegible]

“何故滿洲國を承認せぬか”
紐育紙所論の要旨

龍鳳竪坑裝置委員會設置

消防職員非常獎勵

國務院會議

訓練處卒業式

第二次改制の際州廳は大連移轉
新機構の成績如何により
大場警務局長談

北鮮北廻沿線商工聯盟成立

豆信定時總會

大連五品業績

內地賣藥の滿洲進出顯著

日滿アルミ總會

後場市況（廿四日）

特產　大豆、高粱引續き期騰

商品

市場電報

錢鈔

羅津の請負業者過多 他に引揚げては
同業者の苦衷披瀝に對し 滿鐵側意見を表明

【羅津】[illegible]

二、工事實施豫算變更に關する件（阿川組提案）
三、工事を可成結氷期中に入札に附せらるべき件（鐵道工業提案）

[illegible]の工事で各組とも赤字に苦しめられたるは企業者側の罪でもなく又請負者側の罪でもなく之實に國家が農村救濟政策に關する米價釣上げの結果に外ならず、朝鮮勞働者は支那人苦力と異り米を喰つて働くものなるに依り企業者側は此の點特に一層考究され度いと述べたに對し滿鐵側では羅津の工事も土工の方は約九パーセント進捗し地上建築と築港の方は各々十パーセント進捗した依つて赤字——赤字と苦しむ請負業者にして他地方へ多く工事を請負へるものは他の地方へ引揚げられては如何、羅津には請負業者が工事に割合して多過ぎると思ふ その意見を述べたことである

羅津建設に當つた三百勞働者を表彰
柳震杰君努力の結晶

【羅津】朝鮮總督府社會課に於ては鮮内土建工事の勃興に鑑み勞働者の需給調節の爲南鮮地方の農村勞働者を本春四月以來北鮮に移住せしめ羅津土建協會側にも約八百名供給したるも斡旋したる本府の趣旨に反し急速度の工事に勞働能率擧らず徒らに勞銀を釣り上げた結果頗る成績惡く約五百名は逐日逃避行したるも殘留者は大倉組の配下通稱中原丁場朝鮮人柳震杰君の下に於て難工事の停車場埋立工事に從事する三百名である、本府斡旋のこの三百名の勞働者をして今日異彩を放つ模範勞働者たらしめたるは一つに大倉組の配下青年柳震杰君の理解ある指導の賜にして其の結果は他の請負業者並に勤勞精神の乏しき勞働者に對し事實上の模範となるのみならず延いては羅津港建設速進に寄與する所大なりとして土建協會に於ては十九日午後三時より協會事務所において左の通り柳震杰君外三百名の勞働者の表彰式を盛大に擧行した、（寫眞は柳震杰君）

一、挨拶、協會幹事長櫻井謙二郎氏表彰理由說明
二、桑原所長の祝辭
三、幹事長より表彰狀授與
四、本府學務局長の祝辭（植田警察署長代讀）
五、植田警察署長より柳震杰に訓論
六、柳震杰の答辭

祝辭（學務局長の分）

本年三月朝鮮總督府に於て勞働需給の調節に資する爲南鮮勞働者の移動紹介を開始するや諸氏は第一回總督府斡旋の勞働者として羅津滿鐵工事に赴き大倉組中原丁場に雇傭せられて今日に及べり、其間氣候習慣を異にし且つ作業不馴れなるに拘らず克く雇傭者の命に服し指揮者の統制に從ひ萬障を冒して其の業を勵み成績大いに見るべきものあり又互に貯蓄を努め其節し得る所を出捐して南鮮水害及關西風水害の罹災民救濟の資に供す、洵に寄特の至りにして一般勞働者の模範と謂ふべし、本日茲に北鮮滿鐵土木建築業協會において諸氏の勞を犒ひ其行を賞し表彰の式を擧行せらる諸氏の面目何ぞ之に過ぎんや、又余の深く欣快とする所なり、希くば諸氏益々健康に留意し愈々勤勞の精神を發揮し以て本日の榮譽を毀けざらんことを切望して已ざるなり

終りに臨み羅津滿鐵建設事務所各位及び大倉組其の他北鮮土木建築業協會の各位に對し深甚の敬意を表し一言以て祝辭となす

昭和九年十二月十九日　朝鮮總督府學務局長　渡邊豐日子

表彰狀

慶尙北道安東郡臨東面水谷洞　勞働者代表者　柳震杰

右は本府社會課斡旋勞働者として本年四月其團體を引率し羅津に到着爾來大倉組現場に於て勞務に就役し平素の勤儉力行は克く本府及本協會の趣旨を遵守し一般勞働者の模範たるを認め本會より共同貯金の内金五十圓を贈呈し之を表彰す

昭和九年十二月十九日

北鮮滿鐵土木建築協會　幹事長　櫻井謙二郎

白菊小學校開校
二十三日盛大に擧式

【新京】新發屯北安路に新築の白菊小學校では二十三日午前十時半から同校講堂に於て來賓保護者、在校生徒出席の下に盛大な開校式を擧行した、同校の敷地四萬五百方米、校舍延坪五千二百二十七坪、室數五十五、此工費總額二十九萬二千圓、專ら新發屯方面の新開地一帶の子女を收容することゝなつてゐる（寫眞は開校式）

王殿忠中將 安東に着任

【安東】滿洲國軍管區新編成による第一軍管區第一地區警備司令部司令官王殿忠中將は吉興上將と共に日本視察の旅に出た關係より著るしく着任は遅れたが二十二日午後五時十分同警備司令部張宗援少將、王安東省長、范實業廳長、許民政廳長、孫教育廳長、安藤警察廳警務科長初め滿洲國側官民多數の出迎へを受けて着任した（寫眞は驛頭における王司令×印右は張少將）

土地問題の解決に全國地籍調査
康德二年度から着手

【吉林】農林財政の確立上に又產業開發上に第一の重大問題でありそれが基礎であり國内地籍の調査が現下滿洲國の最も緊急を要する問題であるが建國以來此の土地問題が全滿各地に於て相當憂慮すべき幾多の不祥事件が惹起し事實的に重大なる事を痛感しつゝ今日迄聲のみに推移して居る、之がため新吉林省では今後積極的地籍の調査をなし省内土地問題の根本的解決を計るべく先づ人民の利益を本意とし舊軍閥時代の搾取主義を根底から覆へして王道政治に基いた基礎調査を行ふ事となつた、而してこれが第一着手として中央と折衝、中央に中央地整委員會を組織し中央の下に省及縣委員會を設置しなほ中央に地整調査養成所を設けてその卒業者を省及び縣に配置積極的に人民に呼びかけ人心の動搖を防ぐ一方これが指導養成に當る事とし今後漸次區村制度の確立に伴つて地籍調査に着手することゝなつた、かくして「四經內」總面積を縮り込んだ全省土地圖を作製しこれによつて根據ある實質的調査に移る事が最も賢明な策とされて居りこれは吉林省のみの成案でなく中央土地局に於いても目下加藤顧問を日本に派遣し專ら日本の土地問題の研究に當つて居るから近く右加藤顧問の歸任と相俟つて實施に着手する事となつて居る

尙ほこれに伴つて自然現在の土地局も改組の必要に迫られ何れは民政部より離脫して國務院の一部に屬する事となる模樣で勿論地方治安が確立しないため意の如くならなかつた點もあるが現在全滿の住民は稅金その他の關係より未だに登記しない者が多く今後この地籍調査に依る地勞の統一等と相俟つて納稅率も引下げる意向だと言ふからこの結果こそ注目すべきで康德二年度は先づ基礎調査に終り康德三年度より實地に着手するものと觀られて居る

小選手奮闘
奉天初等校氷滑大會

【奉天】全奉天初等學校氷滑選手聯合會は二十三日午前九時から國際リンクにおいて開催された、參加校は敷島、加茂、春日、千代田、彌生、平安の六小學校で、無風、氣溫零下六度といふ絶好のスケート日和に惠まれ各校の幼い選手の奮闘に劇的シーンを展開したが各校選手共好記錄を作り午後零時半盛況裡に散會した、尙ほその成績は左の如し

▲高男五百米 一着山口（千代田）一分一秒四、二着稻見（春日）三着城谷（同）
▲尋女千米 一着汾陽（千代田）二分十秒、二着宇津木（彌）三着今村（千）
▲尋男千五百米 一着三本（彌）三分二十二秒、二着中村（春）三着田中（彌）
▲高女千六百米リレー 一着春日（三分十八秒七）二着千代田（彌）
▲尋女五百米 一着汾陽（千）二分二秒、二着今村（同）三着宇津木（彌）
▲尋男五百米 一着中尾（春）一分二秒六、二着中村（同）三着田中（彌）
▲高女千米 一着藤吉（春）二分三十二秒七、二着渡邊（同）三着三矢（同）
▲高男千五百米 一着小林（春）三分二十七秒、二着山口（千）三着城谷（春）

尙來る三十日午前九時から同リンクに於て全奉天の男子、女子及び少年のスピード選手權大會を開催する

地方委員會

【本溪湖】地方事務所にては二十二日午後一時半より十年度本溪湖區公費歲入出豫算に關し地方委員會を開催し全員出席四時半審議を終了して後忘年會を兼ね會食した

鎭江山新設參道に大鳥居を建立
氏子側近く最後決定

【安東】來春の花見時を期して一新する事となつた滿洲の名勝鎭江山公園は滿鐵地方事務所に於て着々工事を進め第一期工事ともいふべき神社參道を二丁目大通鎭江橋から一直線たらしむべく公園入口に在る社宅撤去工事が進められて居り近日中に一切終了する事となつた

ところが改修は際限なく改修の必要を叫ぶもので、こんどは入口が餘りガランとするので大鳥居を其處に建立してはといふ議が氏子幹部間に擡頭して來た、經費としては滿洲石を以てすれば三千圓内地石なれば六千圓といふ相當な經費であるが氏子全員協力すればさして困難な事でもないので地方事務所でも既に諒解して居る事でもあり近く氏子側で最後的決定を見る模樣である

出來れば公園の入口にどうかとは思はれるが安東名物に又復一點を追加する事となり期待されて居る

御下賜の眞綿
傳達式を擧行

【撫順】皇后、皇太后兩陛下御下賜の眞綿は二十三日奉天署において大場警務局長より傳達され關撫順署長は同日午後一時着列車で捧持歸撫二十四日朝講堂において全署員に傳達式を擧行した

吉林省の現物借款
大體成人一名につき一石とし 縣との交涉に移る

【吉林】統制を豫想した吉林省十七縣罹災民救濟の現物借款は實業廳花田事務官の愼重なる對中央の折衝に依つて見事省の第一案通り解決したので愈々省當局では吉林省糧穀貸付監理委員會を組織し多數項目に亘る貸付辦法を作成して積極的に縣との交涉に移る事となつた、貸付辦法の內容は未だ確立して居ないが水害冷害蟲害及匪禍に基く糧穀缺乏救濟と言ふ名目の下に省委員會の下に縣委員會及各分會を設置し縣の分會は貸付の査定返還の指導斡旋其他重要事項を審議し尙會員たる糧穀借受希望者は甲長の證明ある二名の連帶保證書を添へ借款會に申込む事となつて居る、而して第一の問題とする貸付額は成人一名に付き一ケ年一石小人半額で借受糧穀は康德二年十二月末限り借受額に其の一割を加へたる現物を返還する事になり目下貸付に關する細目を研究する一方縣の報告に對する割當額の決定につき鋭意協議を重ねて居る

クリスマス祝會
各教會一齊に行ふ

【奉天】胸に十字を切つて愛と平和の教を世界の隅々にまで普及させた聖祖キリストが降誕して今年は一九三四年二十四日はクリスマス前夜で二十三日早くもクリスマス早天祈禱會、クリスマス禮拜を行つた教會もあり、その他メソヂスト、ホーリネス、聖公會等の新教系天主教の舊教系等城內外十數ケ所のキリスト教會では二十五日のクリスマスを迎へるため目下種々の準備に忙殺されて居る、多くは二十四日の前夜祭から二十五日の早朝夜にかけて、聖餐式クリスマス禮拜祝會を行ひ十間房聖バルナバ教會には英國總領事を始め在奉の聖公會系英、米、露、獨の外人多數參禮を見る模樣で二十五日は大正天皇祭に當る關係上平安通りの聖公會日曜學校ではクリスマス祝會を二十七日の夜に延ばし、又八幡町の日本キリスト教會では二十五日午後六時よりのクリスマス祝會に聖歌劇聖書劇ページエントを催し祝會費の一部を東北凶作災民の義捐に當てる等美はしい企てもめぐらされて居る、クリスマスの朝之等の教會で一齊に鳴らす鐘の音は殘雪溶けやらぬ街から野へ野から山へ愛と平和の響きを傳へて拓けゆく滿蒙の前途を一段と祝福することであらう

暖い年には死人が多い
滿人間に迷信

【吉林】本年冬期に入つての暖かさは滿洲で未だ嘗て例のない不思議な現象として滿人間には種々の謠言が流布し無智蒙昧なる農民達に一大恐慌を感ぜしめて居る卽ち古來支那では暖氣の年が來ると必ず多數の人々が死亡すると言ふので本年は全滿各地共食糧不足に陷り飢饉年だから今に多數の農民達が死亡する事であらうと

彈雨の十字路に咲いた大和撫子
海倫入城に殘る美談

【チチハル】軍國日本の最前線彈雨の十字路に咲いた雄々しの大和撫子一輪、去る大同元年十月、馬占山軍約一萬が反旗を飜へして海倫縣城により掠奪暴行の限りをつくして戰慄の巷と化した折から第〇〇團の一部はこれを包圍擊滅して同縣城に入城し住民を塗炭の苦惱より救出したが入城に際し沿道住民は心から感謝の意を表しつゝ後難を恐れてか案內の勞を執らなかつたところ偶々同縣城に滿人の妻で齋藤かれ子と稱する日本女性が在住し義人村上の「日本人は此處にゐる」と猛然群衆中より飛び出して案內する一方民衆に日本軍の使命を諄々と說くなど身の危險を顧みず獻身的に盡力したことが此の程明水縣高木參事官よりチチハル北地區防衛司令部への報告によつて判明したので同司令部では日本婦人の龜鑑として近く表彰することゝなつた

俸給を割いて冷害地同胞へ
松村一等兵の美擧

【大石橋】本年度現役兵として〇〇隊に入營した大石橋中央大街松村高榮一等兵は入營前迄青訓生として眞面目な青年で且つ實父を助けて家業に精勵し模範青年といはれてゐたが入營後僅か半月隊より支給された給與金の一部を割き內地冷害に泣く同胞の餅代として進達方を大石橋聯合婦人會幹事三浦幸子女史宛申出でたがその赤誠は一般人を感激させてゐる

「私達が四月からキャラメルを賣つたお金です、名前など云ひたくありません」

さう云つても名を語らず立去つたが係官もこの美擧に感じ直に要港部の方にその手續をとつた

年末年始の虛禮廢止
儀式を盛大に

【大石橋】大石橋官民有志は地方委員と共に過日地方事務所會議室に會合し年末年始に際し贈答虛禮並に廻禮等は各自自發的にこれを廢しこれに代り新年互禮會國旗揭揚式及び大石橋神社における新年祭四方拜等の諸儀式を盛大に擧行すべく協議した

これは皇國聖代の天壤無窮を壽ぎ皇室の萬々歲國恩の無限大を感謝祝福すると共に對內外的に多端の第一步昭和十年春の一日を意義深く肝銘し過般の內地風水旱冷害罹災同胞の心境に同情國難突破に邁進する元旦の第一步を力強く踏み出すべきであるといふので

これにより從來取り交はされてゐた年末年始の贈答若しくは正月三日間の廻禮等の舊慣を自然打破、各個相互の廻禮廢止に伴ひ元旦正午公會所において擧行される五十錢會費の新年互禮名刺交換會は素晴らしい人氣で滿洲國側各官衙市民をも交へ申込例年の二倍に及んでゐる

義捐金
一千餘圓分配

【撫順】滿鐵地方部主催の歲末同情週間は撫順では去る十四日より炭礦、各社會事業團體の斡旋により一般市中並に滿鐵社員より義捐金募集中であつたが一千餘圓の應募があり炭礦では近く各關係方面と協議の上これが分配方法について打合せそれぞれ貧困者に分配することになつた

匿名四女學生
要港部へ醵金

【奉天】二十三日午後四時頃奉天署警務係を訪れた四人の女學生があつた、彼女達は係官の前に五十一圓二十錢の現金と「要港部へこのお金を渡して下さい」と書いた手紙を殘して立ち去つたが係官が事情を尋れると

辛かつた龍江省が甘くなつた！
日本料理全盛で砂糖が增加

【チチハル】チチハルにおける料亭、カフエーの激增は辛かつた龍江省を甘くしてしまつた、甜められぬやうに御用心——と興味ある統計一つ、龍江省の事變前における料理は支那料理が王座を占めてゐた關係上、砂糖の消費量は微々たるものであつたところ、事變後急激なる邦人の增加は日本料理の黃金時代を築き上げ、更にコーヒー一杯、紅茶を一つが積り積つて砂糖の移入量をグンと上昇させてきた、卽ちチチハルにおける移輸入數量を見ると

民國廿年　七三〇キロ噸
大同元年　九〇六キロ噸
大同二年　八六八キロ噸
康德元年　一二九〇キロ噸

ザット右の通りで、移入先は大連、四平街、營口等が大部分を占めてゐるが、今後は邦人の進出と正比例して、逐年增加するものとみられてゐる

二人組旅館荒し
强かもの、邦人青年 奉天で遂に捕はる

【奉天】奉天署多田刑事は十一月始めより奉天各旅館を荒し廻る二人の邦人のあるのを探知搜查中二十二日午後富士町富士屋旅館に止宿の邦人二名を擧動不審と認め取調べたところ、福岡縣生れ宇都宮久事島內仁（三七）及び福岡市生れ村上三次事多田三太（二九）といひ島內は詐欺前科二犯、多田は前科一犯の强か者で本年十月兩名連立つて大阪より來奉濱屋旅館より滿團二枚その他富屋より日本刀及び金八十圓、近江屋よりオーバ等を竊取した事を自白、なほ大連に於いて薩摩町滿鐵經濟調査會中平氏方より行李及消費組合通帳を竊取品物は奉天にて入質遊興に費消した事も自白、目下大連署に照介中である

歲末警戒
第二期に入る

【撫順】年末決算期を控へて撫順署では去る十八日より歲末非常警戒を開始し二十一日よりいよいよ第二期警戒の本格的陣容に入つたが今年は例年に比べ奉撫道路の開通と共に國道を惡用する犯罪が特に發生し撫順署では第二期警戒陣より最も主力を注ぐ同方面の防犯と市中各金融機關の警戒は水も洩らさぬ嚴重を極め署長を陣頭に乘馬隊、自動車、潜伏、警邏各班の活躍は目ざましく年末特有の强力犯未然防止に必死の活動を續けてゐる

青年部を强化
安東滿鐵社員會

【安東】滿鐵社員會靑年部は從來比較的活潑な活動を續けて滿洲開發の一端を擔つて居るが社員會安東青年部では二十五日午前十時より安東神社で宣誓式を擧行後社員クラブで相談會を開き昭和十年度の靑年部强化策につき協議を行ふ筈である

營口の年賀狀

【營口】年賀狀の特別取扱は去る二十日から實施されてゐるが營口も本年は人口が大分增加して居るので郵便局では昨年より三倍增の見込をつけて夫々準備に怠りなく累して二十日、二十一日、二十二日の三日間で二三四〇一通で昨年の同三日間の一二九七〇通に本年は一〇四三一通增加し愈々日時の切迫に從つて洪水の樣に差出されるものと見られ郵便局では一日も一刻も早く出される事を希望してゐる

歸順者を動員
道路の修理

【延吉】間島省延吉憲兵分隊では二十日の菱刈司令官來延を機會に其前日十九日內鮮滿三民會等にも相諮り、竹箒數十本の寄附及びツルバシ、シャベル等の貸付を求め匪賊歸順者約二百名を總動員し分隊員殆ど總出にて之を監督しつゝ延吉驛前より市街に至る約一里餘の大道路の修理及び大掃除等を行はしめたが此美擧に對し三萬市民は擧つて滿腔の感謝を表してゐる

忠靈塔除幕式

【チチハル】過般の省制改革により濱江、三江、龍江三省に分割された黑龍江省南部地區に屬する呼蘭外二十六縣々民は同地方治安維持の貴い犧牲となつた將兵の忠魂を永遠に祭祀すべく呼蘭西公園に忠靈塔を建立中のところ此の程落成したので二十日午前十時より日滿官民多數の參列を得て盛大なる除幕式を擧行した

安東の歲末同情金

【安東】歲末同情週間中の同情金は二十日の締切に千二百圓といふ好成績を擧げた

商工常議員會

【吉林】吉林商工會では過般常議員會を開催し創立以來叫ばれて來た▲全滿商工會議所聯盟に入會の件及び日滿實業協會へ入會の件等を議決したが更に新京吉林間の電話通話料引下げ運動を起し近く吉林電報電話局に對し請願する事となつた模樣である

深川院長寄金

【旅順】深川齒科醫院長は歲末に際し金三十圓を本社旅順支局を通じ鎌倉保育園へ寄贈

滿鮮杭木會社 殉職者慰靈祭

【安東】滿鮮杭木會社では創立十五周年を迎へて二十三日午後一時より安東東本願寺で元同社重役故武村茂、杉原佐一郎、中野初太郎、新羅祐二、坂本樹、佐々江嘉吉、王和永及殉職社員諸氏の慰靈祭を行つた

營口圖書館休館

【營口】營口圖書館にては年末年始の休館を十二月二十八日から一月六日迄十日間とし休館中自宅に於ての閲讀者は帶出制限等特に便宜を計るが期限經過の帶出圖書は整理上の都合あり至急返還されたいと

鎌倉保育園

【旅順】鎌倉保育園旅順支部では例年の如く二十四日午後七時から乾司會者の下にクリスマス前夜祭開催讚美歌（九一番）から貴山牧師に依り祈禱、それより豫定のプログラム對話聖句暗誦、聖書劇、遊戲等が行はれ最後には貴山牧師に依つて祝福が行はれ閉會した

赤十字表彰狀

【營口】前營口憲兵分隊長大畑麟一氏は日本赤十字社々業擴張に盡力せし功勞少からずとして滿洲同委員總長は營口委員支部を通じて氏に表彰狀並に銀杯一組を贈つたと

會と催し

◇營口劍道有段者納會 二十三日午後一時半より滿鐵道場に集合し地稽古の後數番の試合を行ひ四時散會
◇本溪湖警察署武道納會 二十三日午前十時より滿鐵道場に開催煤鐵公司、市中側も參加し午後三時終了

各地人事

▲三毛中將（〇〇〇〇隊司令官）二十三日ひかりで安東へ
▲河本滿鐵理事 過奉同上
▲西尾參謀長 同上
▲谷參事官 同上
▲石丸侍從武官 同上
▲張軍政部大臣 同上
▲大場警務局長 同上
▲白井奉天鐵道事務所長 同日安東へ
▲武部滿鐵商事部長 同日來奉
▲于芷山上將 同日あじあにて歸奉
▲關奉天市長 同上
▲秋山哈爾濱領事 同日過奉北行

家庭

休暇を利用して學課の復習を
冬休み中の家庭教育

冬休みは、どうしても家人と一緒になつて遊んでしまふといふことが多く、學課の勉強もおろそかになりがちですが、特に成績の好くなかつた方は、休暇を利用して、皆に後れないやうな工夫をすることが大切です。

中學　生も上級になると、自覺して努めるといふ氣持になるものですが、一年、二年、三年頃は未だ遊ぶことが面白くて、なか〳〵眞な學課を進んで勉強しようなどゝは考へません。いつたい中學の課程は、選拔試驗を受けて入學してゐる學生にとつて、難しくて出來ないといふことはない筈なので、出來ないといふのは努力が足りないわけなのですが、それを頭ごなしに叱りつけて了ふのも考へものです。何の學課にしても初めが大切で、特に數學や英語は一年二年の時に怠けると、後から追ひ付かうとするのが容易でありません。さういふ方は冬休みを利用して前の方を復習するやうに、御家庭でも注意されることです。中學四年から

上級　學校へ入學するやうな學生は、どういふ點に人と違つた勉強法があるかと尋ねてみますと、非常にうまく休暇を利用してゐるといふことがいはれてゐます休暇を利用して、以前に習つたことを復習する——さうすることがやがて學課に對する興味を増させることになり、興味さへ持てば自然ぐんぐん伸びて行く勘定になるのですから。このごろの教育法としては、單に試驗の成績を好くするといふことより、とにかく學課に興味を持たせるやうに努めてゐるといふことです。女學生は、中學生に比べると、學校教育そのものが

智育　といふことより德育體育に主きを置いてゐますから、御家庭でも、試驗の成績ばかりであまりガミガミ云ふことは避けなければなりますまい。自ら進んで學課に趣味を持つやうに仕向ける程度が望ましいと思ひます。

簡易榮養獻立
業藤孝子

	調理	材料	分量（五人分）	主な榮養素
朝	納豆汁	納豆	小一箱	蛋白質無機物
		春菊	少々	ビタミンB・C
		みそ	五十匁	
	燒のり	海苔	二枚半	ビタミンA・B 沃度
晝	莢いんげん	莢いんげん	一〇〇匁	ビタミンB
	挽肉かけ	挽肉	三十匁	蛋白質
	牡蠣と野菜スープ	牡蠣	廿五ケ	蛋白質・銅・マンガン グリコゲン・ビタミン
		スープ	三合	蛋白質・脂肪・無機物
		牛乳	二合	ビタミン各種
		人參	半本	ビタミンA・B・C
		玉葱	一ケ	ビタミンB・C
		ジャガ芋	二ケ	ビタミンA・B・C
夕	豚と三葉	豚	五十匁	蛋白質・脂肪
		三葉	一把	
	林檎和へ	林檎	三ケ	

實費　朝 十六錢　晝 十四錢　夕 五十八錢　計八十八錢

調理法　スープ＝牡蠣は洗つて笊にあげておく、鍋にスープ三合程を入れて火にかけ、玉葱と人參とジャガ芋の薄切りを入れて煮る。煮上つたら牡蠣を入れてザツト煮て牡蠣だけすくひ出しておく人參と玉葱とジャガ芋とが軟かになつたら汁と共に裏漉にかけドロ〳〵のスープにする。そしてこの中に大きい牡蠣十ケ程を入れる。それから牛乳一合を加へ、鹽胡椒して味加減しスープ皿にもり各個に牡蠣數ケづつ入れる。

學藝
家庭に奨める新春讀み物
（A）…各方面の推薦書

女性のための新春向きな讀物を各方面におたづねしてみました。以下諸家の御回答です。

良書三四
長野伏見臺圖書館長

母ごころ（村上寛著）大朝のお伽家庭地方巡回講師として、十五年間かたり來つたお話の中から、母性愛に關するものを集めて出版したものである。一章より十二章に至るまで、こまごまと現今の實社會に立つて活動してゐる人の事例を擧げたもので、讀者に與へる感銘も亦大きいであらう（發行所大阪文友堂、價一・〇〇）

日本和歌讀本（太田水穗著）太古、すさのをの尊のお歌から、明治大正の新派の和歌の盛んになつた今日まで、和歌の變遷を分かり易く書いたものである。日本精神の眞髄ともいふべき和歌を通して、吾々の祖先の思想、生活戀愛等の細かいきめを味ふことが出來やう。（發行所京都立命館出版部、價一・二〇）

佛教讀本（岡本かの子著）出版界が隨筆洪水時代から、佛教もの全盛時代に入らうとする新春の讀物として、おすゝめしたいものの一つで、全篇七十五課の中には「たしなみ」「ハムレット」「人間萬歳」「モダン極樂・モダン地獄」「さとり」等の題目も見られ、別に抹香臭い感じはない。（發行所大東出版社、價一・三〇）

女性點描（新居格著）ブル階級では戀愛の遊戯化が行はれ、プロ階級では戀愛生理學説が唱へられ實際どうかと思はれる時、著者は戀愛に理智と科學との照射を與へればならぬといふ立場で、女性に關する問題を取扱つてゐる。内容は論評、隨筆、小品、創作等である。（發行所、東京京華社、價一・八〇）

釋迦（武者小路實篤著）小説風の逸作で、聖賢を取扱ふことも著者の得意でもあり、評判もよいが、澤山あるその中でも、この「釋迦」は相當自信のあるものらしい。あの偉大なる人格を題材として、寸分のすきを見せないところ、一讀三歎に値する。（發行所東京講談社、價一・五〇）

家庭の讀物
大連第二中學校長　丸山英一

▲玉川學園「兒童百科大辭典」
▲三省堂「滿洲事情」
▲改造社「山の娘」（ハイヂ）
▲山本有三「女の一生」
▲中央公論社「母の讀本」

不良化への兆候
成績に關係する疾患と
お正月は子供本位に

次に　小學生ですが、お休みに家庭でなさる學課として、特に書取りとそろばんの練習をおすゝめします。書取りは課目をきめて、一日にどれだけといふやうにして片附けて行くことです。昔と違つて、今は三年、四年に難しい漢字が増えましたので、書取りによつて、正しい字を覺えると同時に讀み方も覺え込むことが大切です。一般を通じて、肉體的に故障のある方は、努力しても容易に成績を好くすることが出來ませんがさういふ方は家庭で注意をして、早く專門醫の治療を受けることです。成績に關係する疾患としては耳鼻咽喉の故障が擧げられます。それから

成績　が急にどかりと落ちた學生に對しては、特別な注意が必要です。それは、性格的に不良に近づいてゐる兆候と見られることがあるのですから。また、不良の兆候としては、中學生ならラッパズボンをはくとか、妙にズボンの折目を氣にするとか、すぐ服裝に表れるものですから、さうした學生の家庭では、直に學校と連絡をとることです。大連には、主人が奥地へ出張して、母親だけしかゐない家庭が相當に多く、言ふことをきかない子弟には

相當　に手を燒きますが、そんな場合、一人で考へあぐれてゐないで、學校の先生に相談するのが一番いゝ方法でせう。小學校へ通ふ子供さんなら、いつも持ち物やお友だち、それから遊びに行く先にも注意を怠らないことですし一般にお正月も子供本位に、そして子弟が家庭に樂しみを見出すやうにすることが、不良化といふやうなことから遠ざけるのに最も望ましいことです。

商品を彩る新風景
鶴オン・パレード

勅題「池邊之鶴」に因んで昭和十年の商品界は、こゝもそこもに鶴々々の紳樣樣、ツルオンパレードといつたかたちです、群鶴に觀世水を描いたお召物から半襟、風呂敷、帶揚げ等から帶留、簪に至るまで、それ〳〵趣向をこらしてゐますが、草履などになりますと、履くにおしいと思ふほどの品の好さが出てゐますし、今年はじめてデザユウした半月型の名刺受けなどなかなか凝つた思ひつきです。さて紳士用品となりますと勅題に因んだ鶴模樣のネクタイに眞セットで鶴の卵をライターに工風したものや、龜甲を燒ず入れにしたものなど特に目新しいものでせう。（寫眞は勅題に因んだ商品オンパレード）

奥さま讀本
煮物と燒いた物 何故味が違ふか
溫度の相違からくる

煮た餅と燒いた餅、煮た薩摩と燒いた薩摩等、煮た物と燒いた物とは何故味が違ふのでせうか。それは煮ると、燒くとの熱する溫度の違ひから來るのです。（大連第一中學校教諭・山岸榮三郎）

◇…煮るといふことは水の沸騰點即ち攝氏一〇〇度以下の溫度で熱するといふ意味です。何故かといふに、如何に火勢を強くしても水は沸騰が激しくなつて水の蒸發を速めるだけで、一〇〇度以上には水の溫度が上らぬからです。

◇…熱るに燒くといふ手段は煮るとは全く違つて、溫度は一〇〇度と定つてはゐません。二〇〇度、三〇〇度と、火勢次第でいくらでも溫度が高まります。ですから燒くといふ料理法は、煮ることに較べれば、常に注意を怠れない難しい料理法です。煮ることは子供でも出來るが、燒くのは子供まかせでは焦し過ぎてしまひます。

◇…澱粉は一八〇度から二〇〇度位で熱すと淡褐色を呈した糊精（デキストリン）といふ特別の味を持つた粘り氣のあるものに變化するものです。程よく焦げた餅の味が一種特別なのは、右の變化も原因の一つと見て差支へありません。

スケートのサイズ

スケートのサイズと靴の文數の比較は大體次の通りです。

スケート	靴
二十一吋	八文
二十二吋	八文半
二十三吋	九文三分
二十四吋	九文半
二十五吋	十文
二十六吋	十文半
二十七吋	十一文

蒙古のアパルトマン【3】
川上草子

野糞と牛糞

奥地に行くと何處にも便所がない。[…]ても同樣のやうに便所がない。そして紙を使はない。これは日本人にとつて堪へられない苦痛である。先づ第一に宿營に着くと、そして風の當らない場所の良い、恰好の處が見つかると快哉を叫んで皆に通知する。夜、獰猛な蒙古狗の用心に棒をもつて、懷中電燈を照らし武裝嚴々しく用便を達するには一方ならぬ決心を要する。零下數度の夜半、澄み通る星屑を見つめて自然作用を營むなんて苦痛中の唯一のもである。方々に放棄されて穢ないだらうと思はれるが、さにあらず、豚が綺麗に掃除してくれる。完了次第忽ちの裡に美味相に食ひあげてしまつて、星明りの中に紙が淡白く鹹々と飛びまはつてゐる。用便を終へて蒙古の草原に立てば帝王の感がする。濱速町の移動便所が蒙古に持つて行かれたら、偉大なる驚異と羨望の的となるだらう。

牛糞

蒙古包の中で、牛糞を焚いて夜を語り續ける等と言つたらロマンテックに聞こえるが、寒い事は想像以上である。地面に薄い板を置いただけだから、勿論眠れないと堪へられない。文化程度が低くてそうして衣食住に不自由な蒙古では弱い連中は自然淘汰されるので皆頑健な身體の連中だけである。牛糞にしても元々、山野の草であつて、牛の腹を一度通つて來ただけだから、良く燃える。火加減なんか實によくて、有名な羊の成吉斯汗鍋もこれでやるのである。牛糞は放牧の折、隨所に排泄される牛糞を集めて來て、陽當り良い屋根の上等にのせて乾燥させ、そして使ふのである。完全燃燒みたいに炎を出して綺麗に燃えて下の灰を拂つては手攫みで入れるのである。この外漆喰みたいに塗つたりする。包（下層な）の外側などに良く塗つてあるのを所見した。又、高さ五尺位、長さ二間位に固めてストックしてある。これ等は匪賊の見張臺等にもなるので、牛の糞、牛の糞と言つても馬鹿に出來ない。（圖は蒙古包）

草、草、草の蒙古では草と牛糞が保溫と電燈及炊事用として唯一のものである。

●訂正　廿日付本欄所載「しめなは・意義と由來」の記事中「素盞鳴尊」とありましたのは「手力雄命」の誤りでした、訂正いたします。

ブック・レヴユウ
"世界と我等"
大連圖書館　K・K生

◆…これは書物ではない。雜誌である。一冊十錢、四六判五十頁內外の月刊小冊子である。併し世界の國際情勢を、又わが國の國際關係を、これ程簡明に、ヴイヴイドに讀者に傳ふる雜誌は他に見當らない。實に異色ある雜誌である。

◆…國際外交問題を論ずる雜誌はわが國にも少くない。「外交時報」「國際評論」「國際知識」「國際法外交雜誌」など、それ〴〵專門の學者論客の論文を滿載し、その方面に關心をもつ人々にとつては、孰れも必讀を要する雜誌であらうが、われ〳〵一般人には少し荷が重すぎるやうな感がする。モツト平明に、簡單に、世界の情勢が一目でわかる鳥瞰圖のやうなものが欲しい。かういふ方面を狙つたのがこの「世界と我等」である。

◆…「世界と我等」は日本國際協會の編纂にかゝり、世界の重要な國際問題について纏つた知識を一般人に提供するのがその目的である。從つて外部からの寄稿は殆んどなく、全部記者の手によつて時局問題の解説、中心人物の評傳などが手際よく纏められて居る。記述は平明で、全冊六十頁を超えないから、一兩日の電車內だけでも讀下することが出來る。試みに、その十二月號の內容を擧げて見れば「時事評論」欄では、滿洲國の石油問題、在滿機構改革問題の落着、最近の支那政局、倫敦の豫備會商等を解説し「人物評傳」欄では墺國の安危を荷ふシタールヘンベルグ公を評論し「通俗講話」欄では明年一月十三日の一般人民投票で、獨佛孰れかに屬すべき運命を持つて居るザール地方問題について説明して居る。

◆…現時は非常時だといふ。新聞には日々一號活字で倫敦軍縮豫備會議の情況が報ぜられて居る。併し、本當に日本の現在の國際上の地位をハッキリと頭に描き得る人は果して幾人あるであらうか。日本國際協會では、年若い學生の間に廣く本誌の擁讀されむことを希望して、一校二十名以上の學生が聯合して申込めば年額五十錢にて本誌を配布することにして居るが單に學生に限らず、廣く一般にも本誌が擁讀せらるゝことは有意義であらう。吾年と共にこれが購讀を志す人もあらうかと、茲に紹介する次第である（發行所東京、丸の內二の十二、日本國際協會、一ケ年購讀料一圓二十錢）

新刊紹介

●核心（十二月號）發行所東京小石川水道橋端町二ノ六直心道場內其社、價三十錢

●つはもの（四七五號）發行所東京麹町九段一ノ五軍人會館事業部價四錢

本年度の滿洲五傑
＝發表された滿洲陸上競技界記錄＝

SPORT スポーツ

昭和九年度（一九三四年度）の滿洲陸上競技界は、全滿洲軍の内鮮遠征を最終として、其華々しい幕を閉ぢたが南滿洲陸上競技協會てはシーズンオフと共に本年度滿洲五傑を發表すべく過般來より各地公認競技場に於いて開催された競技會の記錄を蒐集の上銓衡中のところ、この程漸く終了したので二十四日左記の如く本年度滿洲五傑を發表した。この五傑表を以つて本年度の滿洲陸上競技界がこゝ兩三年來の沈默を破つて躍進をなしつゝあることを窺知することが出來る。

◆…卽ち十七種目中滿洲記錄を更新せしもの
二百米、四百米、千五百米、中障碍、走高跳、槍投、圓盤投、鐵槌投、四百米繼走
の九種目の多數を占め、その更進せる選手數は延人員二十八名の大多數にのぼつて居る。特に大書すべきことは五傑の平均成績が五千米を除くほか十六種目とも昨年度の平均成績を遙かに凌駕して居ることである。これは西、柴田、岡田、松田、太田、清水、阿部君等の新勢力が加へられたことにもよるが、濱田、米津、出島、岡田、井上、武内君等の舊勢力の奮起にまつところも多い。

◆…ただ甚だ遺憾に感ずるのは旅順、撫順の兩競技場が公認競技場てないがために全滿リレー、カーニバルと奉天對撫順（いづれも撫順て擧行）並びに關東州内中等學校大會（旅順て擧行）の三競技會が五傑銓衡の範圍外となつたことゝ、女子競技會が皆無のため五傑の作成を不能ならしめたことである。

◆…前者については昨年度五傑發表の際、筆者は速かに公認競技場の申請をなすべしと忠告せしにかゝはらず、兩地體協關係者の手落ちから未だその手續をなさず、本年度もまた五傑銓衡範圍外におかれたことは返すがへすも遺憾である。兩競技場管理の方々の責任を問ひたい。後者の女子競技に關しては、いづれ新春早々稿を更めて論じたいと思ふが、故高見、坂田兩孃の如き日本女子スポーツ界の一人者を生んだ滿洲が、女子五傑を發表するの材料を有せずの狀態に陷りつゝあることは甚だ殘念である。學校當事者は速かに門戸を開放してどしどし各種競技會への出場を許可して欲しい。（つゞく）

の精神と、そしてそのスケヂユールが徹底してゐなかつただけは事實であるらしい。

▼…筆者はこの事件に關して多くを語るを欲しないが、新興滿洲帝國の選手として、近くは又東洋體育大會の結成を見んとせる際、日比兩國と並んで世界に相見えんとする彼等が、その原因如何に拘らず監督の命令を聞かないのみか苟くも公約されたスケヂユールを會場に來てから破棄する樣な態度に出でたことは、返す返すも遺憾千萬なことであつた。

▼…試合場裡における正々たる彼等の態度は觀衆の齊しく稱贊する所であつたが、此の一事があつて忽ちにして一般の甚だしい反感を買つたのは全く惜い限りであつた。（たはり）

一九三四年度の滿洲籠球界

（5）　原田修三

▼…なほ筆を絡ぶに當つて一言附記しなければならないのは、直接籠球技そのものゝ事ではないが滿洲籠球界の一行事中に起された一事件として吾人の最も心を暗くされた出來事は、過般の第三回日滿交驩籠球大會第二日の夜、惹起された滿洲國チームの不法退場問題である。未だにその原因は判然としないが、彼等選手連に本大會

ラヂオ　廿五日

先帝の御德と大正の御代をしのぶ
けふ全滿放送局の豪華プロ

在滿各放送局では、けふ大正天皇祭をむかへて、天皇の御德と大正の御代を偲ぶため、次の樣なプログラムによつて華々しく放送することになりました

午前の部

八・三〇（東京より）子供の時間「大正時代の童謠と唱歌」一、田母澤川 二、町の灯（澄宮殿下御作詞、本居長世譜曲）三、靑い眼のお人形 四、あの町、この町 五、證城寺の狸囃子 六、雨降りお月さん 七、お祭 八、靴が鳴る 九、夕燒小燒 十、かなりや 十一、お菓子の汽車 十二、あはて床屋 十三、待ちぼうけ 十四、帝都復興の歌＝JOAK唱歌隊、ピアノ伴奏丹生健夫、指揮吉原規

九・〇〇（東京より）記念講演「先帝の御盛德を追慕し奉る」國府犀東

九・四〇（京都より）講演「大正十五年史」文學博士時野谷常三郎

一〇・〇〇（東京より）趣味講座「豐太閤の聚樂第の話」花見朔巳

一一・五〇（東京より）室内樂＝鈴木クワルテット＝第一ヴァイオリン鈴木鎭一、第二ヴァイオリン鈴木喜久雄、ヴイオラ鈴木秋良、チエロ鈴木二三雄

午後の部

〇・二〇（東京より）琵琶「橘大隊長」榎本芝水

〇・五〇（大阪より）箏曲「新雪月花」替手菊平琴聲、本手菊美代紳菊城白瞻「冬の曲」替手菊平琴聲、本手菊橋元美、菊川晃秀

一・二〇（東京より）浪花節「辨慶五條橋」浪花亭愛吉

五・〇〇（東京より）子供の時間「こどものクリスマス」▲第一部（日本にゐる外國人のお友達のために）一、クリスマスの御挨拶 二、うた「キラ／＼輝くお星樣」三、お話とうた「クリスマスお目出度う」四、うた「輝け輝け惠みの星よ」女子基督教靑年會兒童部員▲第二部「クリスマスカンタータ」惠泉女學院生徒

六・三〇（東京より）謠曲「蟬通」シテ觀世喜之、ワキ觀世武雄、地觀世喜之、地觀世武雄

七・一〇（東京より）新講談「東湖と南洲」伊藤痴遊

七・五〇（大阪より）「大正時代の唱歌と流行歌」吹奏樂＝大阪吹奏樂團（東京より）流行歌＝獨唱阿部秀子、岡崎二郎、管絃樂新響サロンオーケストラ

八・三〇（東京より）時報

ラヂオ無料診斷　東亞電氣工業所　大連聖德街一丁目三〇二　電話〇一九〇番

新京百キロ
（MTCY五六〇KC　午後六時—同十時迄）

六・〇〇（東京より）ニュース
六・三〇—八・三〇迄前揭プロと同じ
八・三〇（東京より）時報、ニュース
八・四五（吉林より）國民の時間「從王道主義所見的地方行政制度改革」（滿語）吉林市政籌備處長徐家桓
九・一五（吉林より）演藝（滿語）「珠簾寨」飛鴻書館美雲「八大錘」飛鴻書館小桃
九・四五　講演「滿洲の社會事業に就て」（鮮語）民政部社會科李命勳

ラヂオ相談

トランスの斷線は元通りになるか

【問】（一）ダイナミックスピカー（マグナボックス一四四）DCペントード用附屬のアウトプツトトランスが斷線したのですが大連で修理する所がありますか、又修理して音質音量とも元通りに出ますか。（二）右トランスの修理は出來ないものとすれば（出來ても不充分な場合）NRC二五〇七アウトプツトトランス（二四七用）で代用出來ないでせうか、又何か適當な代用品はないでせうかあつたらお知らせを願ひます（放…

【答】（一）大連のラヂオ屋で修理します、大體元通りになります。（二）マグナボックス一四四のムービングコイルのイムピーダンスとNRC二五〇七の二次イムピーダンスが合致してをればよろしいが、してゐなければ取換へても無駄です。合つた物はなか／＼手に入りませんから修理した方がお得です（電々會社・係）

短波受信器で普通の放送が聽けるか

【問】短波長受信器セッ[illegible]通放送局の放送を聽くことが出來ますか。歐米諸國の放送などは短波受信器セットで自由に聽取することが出來ると聞いてゐましたが又右事項が可能だとすれば大連で短波受信器をつくつて設置しても差し支へないものでせうか、お教示願ひます。（楠美生）

【答】短波長受信機では普通放送局を聽取することは出來ません。ラヂオ聽取用としては許可にならないと思ひますが、精細は遞信局監督課にお問合せ下さい。（電々會社・係）

日本棋院　大手合戰譜【廿五局】

制限時間各八時間（但し一分以内は切捨）

先相先先番三段　村田整弘
四段　島村利博

—【6】—

●一一一に五（3分）　○一一二と十（6分）
●一一三ろ十八　○一一四ほ七（2分）
●一一五と十一（33分）　○一一六へ十一（10分）
●一一七へ十　○一一八へ九
●一一九ほ十　○一二〇ち十一
●一二一と九　○一二二と十二
●一二三ち十　○一二四ツグ
●一二五と八（23分）　○一二六ほ九（2分）
●一二七へ五（4分）　○一二八と三（5分）
●一二九に三（2分）　○一三〇わ三（22分）
○五六劫トル●六一同○六八同　所要時間（白）三時間五十分

對局者の言葉　（白）百十

すが——どうも適切な攻めもないやうです

（黒）百十三の下りは二目の取りと、白のワタリを防げたのですから、これで「に十三」などを狙ふ意味も生じ、中の大石は容易に取られない積りでした

（黒）百十五、百十七は、此際手筋かと思ひましたが——

（白）百二十六までは必然でせうが黒を安心させた嫌ひがないでもありません

（白）百二十八で「と四」に受けるのは、黒「と五」と押されて此處ではまづいのです

（黒）百二十九で「と六」に連絡して居るのも手堅いのですが、白「に十」位と交換してもどんなものでせうか

戰の跡　◇百十二の攻めも鬪ひを兼れた手で相當の着手ではあらうが、何となくしつくりしないやうな氣がする、と云つて適當な着點も見當らないが——要するに黒百九までの中央の折衝が白の有利の解決でない證據なのではあるまいか◇黒百十三の下りは、黒が早く打ちたくて堪らない所、此處で下れて村田君ホツとしたであらう、次いで白百十四とトンだ拍子に百十五以下百二十五まで「に十三」のケイマなどの味を殺して中央の大石の不安を除いたのは、巧妙なる捌きと云へやう◇白百三十で「ほ十四」に封鎖して、黒「に十三」のトビ込みの味を失くして居るのも堅實ではあるが續いて黒「ぬ四」の肩に迫られて、前着百二十九のコスミを活用して押んで來られるのも相當の脅威なのてあ

名家聯珠戰（六局の四）

先番　二段　高橋光次
後手　五段　岡部靜石

講評　鹿南　水人

白の十八は此の場合當然の手だ。これで、以下黒の應手が大變むつかしくなつて來た。此の手の生じた意味から云つても、黒の十七珠がいけなかつた譯が判る。次、黒の十九珠はやつぱり良くない手である。これでは白にお手傳ひしてゐるやうなものだ。此の十九珠は（甲）に叩いてゐる方が、一寸見には危ないやうでも、其の實、此の手の十九では一番優れてゐる手であつたのです。斯うして、白に二十と止められて二十一珠の布石に苦しんで見ると、此の十九珠の良くなかつたことが判るのである。黒の二十一珠は、高橋君苦心の布石であつたが、これも、どうも良くない。白に二十四と飛ぶ手のある以上、これは（乙）にガッチリと押へてゐたい。黒の二十一を見るや、岡部五段は、直ちに二十二と伸び二十四と飛んだ。これは前からの讀筋であるらしく、何等かの成算のある模樣である。先づ一見しても判るやうに、これ

トーナメント式　新進棋戰【其八】

準決勝戰の一

平手　先　四段　加藤治郎
　　　　　四段　梶一郎

【圖は七四金迄の局面】

梶氏持駒　角銀歩歩
加藤氏持駒　なし

△六三歩成　▲同　飛
△六二と　▲七三角
△八四角　▲六六歩
△七五角　▲七五金
△同　銀　▲六七歩
△同　金　▲三七角成
△六三歩　▲同　飛
△五四金　▲七三飛

累計百廿四手

講評　土居八段

△六三歩成以下双方の攻防手段は頗る活氣あつて面白い。
▲梶君は敵に飛車を取られても自玉に卽詰みなければ、優勢となるに相違ないが、卽詰みある爲に、本局指手の七三角打は已むを得ない。
▲以下六筋に於て歩を利用して敵の金、銀を釣り上げ、後尾よりの攻めに幾分か便利を圖り、而して三七角成を指したは好い。

觀戰記　七段　荻原淳

◇加藤氏冷靜に善戰す
加藤氏は前回五四銀の早計のために、敵に強壓戰法をほどかれて決戰の順を與へ、幾分狼狽氣味であつたが、やがて、冷靜に歸るや熟慮一番、六三歩と成つた。これは同金なら七二銀、六二飛、六三銀、同飛、四二角、同銀、五四金と打つて、次に四四歩で自陣に十分な成算があると見てとつて着手したものと思ふ。
梶氏の七五金はやむを得ない。次の八四角は六三歩成よりの讀筋で、梶氏の七三角は六六歩では六二角成、又六四飛は六五歩、又七二飛は七三歩で面白くないて、これ又やむを得ない應手て、双方共に最善を盡しての戰ひてある。

完全粒增加し 品質全體に向上

九年度混保大豆標準

昭和九年度產混保大豆標準査定會議は既報のごとく二十二日公主嶺農事試驗場で開催滿鐵々道部及び農事試驗場を中心として民間側よりも多數出席、全滿各地より採取した今年度產大豆について審査した結果左のごとき標準規格を決定した、なほ今年は大體において品質よく査定に當つて殆ど問題を起さなかつたと

	特等	一等	二等	三等	四等
完全粒	九三、〇	八六、一	八一、四	七六、六	六七、三
虫喰	四、六	八、六	一一、三	一四、三	二〇、〇
不實	〇、九	一、八	二、四	三、〇	四、二
青豆	〇、八	一、六	二、一	二、六	三、六
茶豆	〇、六	一、二	一、五	一、九	二、七
黒豆	〇、〇	〇、一	〇、三	〇、二	〇、三
莢雑物	〇、一	〇、六	一、一	一、四	一、九

"水分は申分なし" 江崎貨物課長談

混保大豆査定會議に出席した滿鐵々道部江崎貨物課長は二十四日朝歸任したが語る

會議は例年になく極めて圓滿に進行した、混保大豆の規格に就いては一、二、三等の完全粒は昨年より品質向上してゐる、四等は幾分低下してゐる、水分は何れも申し分ない

北鮮混保會議 二十四日から

圖寧線開通に伴ひ要望されてゐた北鮮管理局管内の大豆混保制度實施は愈々具體化し來春早々實施の運びとなつたがこれに關して二十四日正午よりヤマトホテルに滿鐵北鮮管理局、三井、三菱等からも各關係代表者十數名參集して第一回の打合せを行つた

入注殺到し 苹果輸出激增

蘇生した果樹園主

滿洲林檎の內地輸入解禁以來約五千箱が內地に代送され好評を博してゐるが、何分現在の寺兒溝燻蒸所が一日僅か三百九十箱の燻蒸を行ふ以上の能力を持たない關係上代送品の燻蒸に追はれ續けの有樣で內地市場の申込殺到し販賣組合だけでも約三萬箱といはれてゐる一方この內地向需要の好轉と國光種良質の市場進出に茲數日來の市場相場も貫當り卅五六錢乃至四十錢小賣では五十錢程度の高値を唱へ生產業者も漸く生產過剩による苦境を幾分づつでも緩和してゐるは正月を控へて激增しつゝあるがその主產地は靜岡關門地方土佐及び小笠原で就中靜岡物は大消費地たる東京へ大量の出荷をなして尙餘りあり遠隔の滿洲市場へも下關を仲繼として十一月より四月まで多量の輸出をなす、同縣物は品質も高級で値段も當地市場において一箱高値六圓、安値一圓二三十錢である、關門物は輸入品質共に靜岡物に次ぎ三、四月を出廻最盛期とし一本十錢の相場、土佐、小笠原物は極く少量の入荷で一箱五十本入で六圓見當の値である

滿洲輸入の促成胡瓜 靜岡物が優勢

溫室栽培の促成物花丸胡瓜の輸入

臺灣西瓜 入荷減少す

滿洲に輸入される臺灣西瓜は氣候の關係で赤道に近き南部がトップ

中國系內國兩銀行 五十二行を許可

明春早々內容を發表

【新京電話】滿洲國財政部では既報の如く昨年十一月發布された滿洲國銀行法の適用により既設中國系銀行並に內國銀行に營業許可を與へる目的を以て營業許可申請をなさしめ

六月 切り百六十九行一杯にこれを打切り全滿各地に(臨江縣を除く)及んだ申請書提出銀行に監督檢査官を派し營業業務狀態、財產內容、資本關係を調査中であつたが十一月末までにはその調査を完了し目下財政部大臣の認可申請に移つてゐる、現地情勢、資本關係等よりみて

合併 或は申請却下により相當嚴選し滿洲國營業許可の期日たる十二月廿八日までには八十四行許可されることになり既に廿二日までに認可されたるもの五十二行、却下されたるもの卅三行に及んでゐる、認可された五十二行の中十九行は未だ公司組織となつてゐない爲に滿洲國公司法の適用をなすべく營業部に移牒して假認可を與へてゐる譯である、許可行數並びに資本金等の銀行內容は

明春 早々正式に發表をみるはずであるなほ十月末日現在の內國銀行及び中國系銀行の營業內容を示せば左の如し(治外法權共有國たる英米日佛銀行を除く)

內國銀行資本金 一千三百萬圓
預金高 二千萬圓
貸付高 三千三百萬圓
中國系銀行(各支店)預金高 五千萬圓
貸付額 二千四百萬圓

以上の如くであるが滿洲國財政部としては既設銀行外に新銀行法による

康德 二年より新設される內國銀行が十月二十三日財政部大臣の發令により分規を設け資本金は營業資金であると共に銀行債權者の擔保金であることから銀行統制上並びに三千萬民衆の金融關係上重大意義を有する爲左の如く嚴重取締り內國銀行の發展を助成することになつてゐる

一、新設銀行は有限股份公司(即ち株式會社)たらしめること
一、資本金額は左の如く定めたる最低額以上たらしめること
(イ)新京、ハルビン、奉天各都市に本支店を有する銀行は國幣四十萬圓以上
(ロ)チチハル、吉林、營口、安東の各地に本支店を有するものは國幣三十萬圓以上
(ハ)その他縣公署所在地に本支店を有するもの國幣廿萬圓以上
(ニ)以上各項に該當せざるもの國幣十萬圓以上

昭和九年の滿洲財界 (十)

滿鐵々道

上り下りとも激增し 創業以來の好成績

旅客收入も一千萬圓突破か

滿洲國線の總括的委託經營は滿鐵社線の營業成績を急激に好轉せしめ昨年度における鐵道收入一億一千九百六十七萬圓は昭和四年度の一億二千二百萬圓に次ぐ滿鐵創業以來第二位の成績をあげたが本年度に入つてからこの好調は依然として繼續十一月末現在の收入について見るに

總額 八千五百八十一萬圓に達して前年同期比既に一千四百七十二萬圓の增收を示し今後の形勢に特別な事情の發生を見ない限り昭和四年のそれを凌駕する滿鐵創業以來の新記錄を造らんとする可能性がはつきりと見えて來た

◇

いま昭和九年の滿鐵々道輸送の業績を回顧するにあたり先づこれを旅客、貨物に二分し更に年度末たる三月末日までと、それ以後との二項に分つこととする、昭和九年一月以降三月末日までの貨物輸送噸數を八年同期と比較すれば

總輸送量 九年 三、一四四、九六四 八年 三、一二三、二〇七

石炭 三、一六六、一一〇三 二、〇八〇、六三三
特產物 一、四三三、八六六 一、二六六、〇四六

となり、卽ち七年夏の北滿水害によつて七年度の特產出廻りが相當激減を見てゐたに係はらず九年三月までの特產出廻がさして前年比增加を見ず全體的に見るも大體同數量であつた原因は八年度の特產大豆が豐作饑饉の慶勢に災ひされて未曾有の安値を生み一月より三月までの出廻激減して九年四月以後に持越されたものが相當に上つたがためである

◇

▲總輸送噸數 本年 前年

九年度上半期たる四月以降日までの貨物輸送噸數を月別に見れば

▲特產輸送噸數 本年 前年

▲石炭輸送噸數 本年 前年

銀行券の流通增から 鮮銀の奧地充實

寧北出張所は元日から

朝鮮銀行券最近の膨脹は目覺しきものがあり年末には一億九千萬圓を突破して同行創始以來の最高記錄を示すものと豫想されてゐる、鮮銀券流通狀態も過去の朝鮮六割滿洲四割が逆轉して今や滿洲六割朝鮮四割の流通狀態を示現し無制限法貨として認められる滿鐵沿線附屬地は元より滿洲國を通じて奧地方面にまで流通してゐるためこれ等銀行券收納機關として鮮銀支店出張所等の新設要望各地に起りつゝありまた嚢に當地土建業者方面よりも奧地各所に金票取扱のため同行出張所乃至派出所の設置につき請願あり、軍部においても牡丹江流域に同樣な希望があつたが今回圖寧線開通を機に同地方の重要性に鑑み近く寧北(牡丹江)に出張所を新設することゝなり來る一月一日より日銀代理店として開業する豫定であると、なほ現在鮮銀は滿洲各地に十二支店八出張所を有するが近く更に出張所の新設

納會と初立會

滿洲各地取引所の年末大納會と年始初立會は次の如くである

	納會	初立會
大連特產	十二月廿九日前場限	一月四日
大連錢鈔	同	同
大連五品	同二十八日	同
大連株式	前場限	同
同商品部	同	同
奉天錢鈔	同日後場限	同
滿取株式	同日前場限	同
安東株式錢鈔	同	同
新京取引所	同廿九日前場限	同

黄塵

◇…農業人口は工業生產品の最大の市場だから農業が挽回せぬ限り世界の景氣は直らぬわけ。

◇…ところが今年は世界的な凶作で農作物が昂騰したので農民の購買力はや、回復して來た。

◇…イギリスの農業機械の輸出が今年に入つて目立つて增加し、米國でも農民を顧客とするチェーンストアが繁昌し出した。

◇…アルゼンチン、オーストラリヤ、カナダ、ハンガリ、新西蘭、ルーマニア等の農業國の輸入が增大しつゝある。

◇…農業國滿洲の輸入增は遺憾ながら土建景氣から來たもので甚だ根底がなく、大豆は農民や糧棧の賣惜みから昂騰なつゞけてゐるがその根底には今一つ安心し行きかねるところがある。

◇…こんな時期に滿洲が大豆以外の作物を持つ多角的農業國であつたならばとつくぐ\惜しまれる。

市況 (廿四日)

特產 大豆昂騰で 各品一齊高

大豆は奧地高を入れ奧地筋および油房筋買にて昂騰普通大豆もこれにつれ昂騰、高粱も奧地筋の買進みあり昂騰、豆粕は南支筋の買進みと大豆高を入れて昂騰、豆油も閑散乍ら大豆高につれて强調を辿り各品とも一齊高を告げた

◇定期(銀建)

▲大豆(昂騰)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月末	四四七	四四八〇	四四六〇	四四六〇
一月末	四四八〇	四四九〇	四四六〇	四四八〇
二月末	四四九〇	四五〇〇	四四九〇	四五〇〇
三月末	四五一〇	四五二〇	四五〇〇	四五二〇

出來高 二六六車

▲豆粕(昂騰)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月限	一四〇〇	一四〇五	一四〇〇	一四〇五
三月限	一四一〇	一四一五	一四一〇	一四一五
四月限	一四一〇	一四一五	一四〇〇	一四〇〇

出來高 十萬二千枚

▲豆油(强調)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
三月限	一三三〇	一三三〇	一三三五	一三三五
四月限	一三三五	一三三五	一三三五	一三三五

出來高 三千箱

▲高粱(昂騰)單位厘

限月 寄付 高値 安値 大引

◇現物

鈔票保合 氣乘薄に

海外市況は倫敦銀塊十六分一安、紐育銀塊八分一高、孟買銀塊十分九安、米英クロス二分一安日爲替一仙高、米支爲替二十高、滙申百一圓九五、滙煙百大洋百九圓三〇、上海標金保上海日本向百十八、九圓全當市鈔票は三十錢方下押して

◇定期前場(單位錢)
◇現物前場

妻エイ子病氣中の處藥石効無く廿四日午前八時死去仕候に付此段謹告候也 追て葬儀は途中行列を廢し明二十五日午後二時常安寺に於て相營み申候
昭和九年十二月二十四日
夫 井口良香
親戚 來村琢磨
總代 宮崎愿一
友人總代 大谷龜之助

日露役勇士の遺骨 三十年振りで凱旋

哈市郊外志士の碑附近で 小林、向後 兩氏の墓發見

【東京特電二十四日發】三十八年八面城附近へ潜行、敵狀視察中敵兵に發見護送されハルビンで銃殺された第二軍所屬騎兵第十三聯隊第三中隊小林環大尉、向後三四郎二勇士の墓がこの程沖、横川兩志士の眠る記念碑附近で發見され陸軍の命に依り三十年振りで兩氏の遺骨は

年内 に凱旋することになつた、小林大尉の家は大尉が實兄と共に日露役で戰死し相續人なきため小林正雄氏が養子となつたが實際の世話は大尉の姉の婚家たる西大久保、木暮壽太郎氏が當つてきた、實兄の墓標は建てたが大尉の戰死はどうも信ぜられないといふので建てず、その中兩親は死歿し今や大尉三十年振りに凱旋して兩親や實兄の墓地に入ることゝなつた、向後氏の遺族は未亡人が千葉縣海上郡瀧郷村にあつて年金に依り生活して これで佛様も浮かばれるでせうと夢現のやうに喜んでゐる

大尉 と同期生で殘つてゐるのは橋本次官、山田參謀本部總務部長、宇佐美騎兵監の三人だけで何とかしてこの埋もれた功業を世に出したいと念じてゐたので自分のことのやうに喜んで凱旋の日を待ち構へてゐる、山田部長は語る

近衞の騎兵聯隊では凱旋を待つて大々的に慰靈祭を行ふべく準備中ださうです、我々舊友三人も小林の功績を後世に殘すものでも造りたいと相談してゐます

海軍大學一行 昨日海路來連

海軍大學校教官、講師生徒一行二十四名は福田良三大佐に引率され冬休みを利用して滿洲視察のため二十四日入港うすりい丸で來連した、一行は約二週間の豫定で旅大、鞍山、撫順、奉天、新京、ハルビン、吉林を視察し朝鮮經由歸國す

工專、鞍中兩チーム遠征 廿五日定期船で

來春一月二、四、六の三日間大阪花園球場に於いて擧行される全國高等專門學校ラグビー大會に滿洲を代表して出場する南滿工專並びに一月三、五、七の三日間甲子園南球場に於て擧行される全國中等學校ラグビー大會に滿洲代表として三度出場する鞍山中學の兩チームは廿五日出帆のたこま丸で遠征の途に就くことゝなつた、尚内地遠征を計畫中であつた滿鐵チームは止むを得ざる事情のため中止することに決定した

刑事連大助かり

飛んで火に入つた冬の虫

去る二十二日午後六時ごろ小崗子警察署刑事室に **背廣服** にオーバ、山高帽にステッキと云ふ天晴れ紳士を裝つた一滿人が訪れて白巡捕長に「年末警戒で忙しいだらうから密偵位ならやれるから使つてくれ」と懇願した、服が板につかず樣子がどうも變なので上衣を脱がして檢査してみたところ果せるかな着てゐるセーター始めズボン、シャツ等すべて贓品である事が判明しなほ餘罪あるものとみて同署田切刑事が追究すると此奴は **山東省** 生れ張振琨（二七）と云ひ金州購買組合から賣上金八十圓及品物價額四十圓位、同驛前小石方から九十圓及び同金州の某滿人方から若干金等を竊取し盜品は市内泰公街四二料理店五十號王氏方傭人金鴻鳳に賴んで隱して置いた事が判明したがとんで火に入る夏の蟲でなく冬の蟲だと同署刑事一同は苦笑してゐる

"應募者の眞劍な態度に感激した"

試驗銓衡を終つて歸連した 滿鐵石原人事課長談

明年度大學卒業の新入社員試驗銓衡のため上京中であつた滿鐵人事課長石原重高氏は二十四日入港うすりい丸で歸連船中語る

試驗が早かつたので各學校から優秀者が多數應募し、採用にならなかつた者のうちにも惜しい人が多かつた、この人達の中には後で聞いた話だが實に氣の毒な事情の人があつたやうだ、なにしろ眞劍應募者ばかりの採用試驗であるから我々も非常に心を打たれるものがあつた、なほ明春一月には滿鐵本社で滿洲在住の專門學校、中等學校卒業者に對する入社試驗を行ふが今年は例年より多數採用の筈である

年始休暇利用の旅行計畫

年始の休暇を利用した短期間の愉快な旅行＝第二回北平、天津視察團、第五回上海、青島視察團はツーリスト・ビューロー主催、大連汽船後援で人員募集中であつたが前者は既に定員二十名に達し締切りだ、後者も殘員少きに就き希望者は至急申込まれたいと

日本將校抑留

ソ聯官憲が取調中

【モスクワ廿三日發國通】ハバロフスクよりの公報によれば同地のソ聯官憲はソ滿國境に近き露領ヴエルネニコルスキー村において寫眞撮影中の日本將校一名と附近の地形をスケッチしてゐた滿洲國兵士一名を發見し、目下國境警備軍駐屯所に抑留して取調中であると、右日本將校は取調べに際し、五歲の少年と二名の農民がソ官憲に留置されてゐるとの情報があつたから搜しに來たのだと述べてゐると

一九三四年よ サヨナラ

樂しいクリスマス・イーヴ

グ ツドバイ一九三四年 ハロー一九三五年、樂しいクリスマス・イーヴだ、二十五日午前零時の鐘が鳴るまでジヤズで、假裝で三四年を樂しみ、鐘が鳴る直前「螢の光」で三四年に「サヨナラ」をするのだ、そして鐘が鳴つたら「メリークリスマス」シャンペンで三五年を迎へる

ダ ンス・ホールに、カフエーに、レストランに、ホテルに、クリスマスツリーがたてられて、金糸銀糸や雪綿や、サンタクロースのチッポケな人形や風船玉が飾りつけられてゐる、ホールもカフエーも近代人の「三四年送別會場」であり「三五年歡迎會場」となるのだ

ク リスマス・イーヴの華やかな夢をつゝんで、更に一層かざり立てられる「三四年、三五年歡送迎會場」こゝで、五彩の華が開くのだ

（寫眞は遼東ホテル第七天國にて）

滿鐵ハルビン醫院竣工

滿鐵本年度事業として去る四月から工費四十萬圓を以てハルビン市街に建設中であつた滿鐵ハルビン醫院はこの程竣工二十三日より三日間に亘つて移轉を開始したが新醫院は鐵筋コンクリート三階建で内科、外科、婦人科、小兒科等收容人員六十名であると

馬賊擊退さる

【ハルビン二十四日發國通】北鐵西部線大嵩子西北十六里の地點に去る二十一日騎馬匪賊十數名現れ警察自警團と衝突、多數の死傷者を殘して擊退された

ジノヴイエフ カメネフら逮捕

キーロフ暗殺に絡んで

【ハルビン特電二十四日發】キーロフ暗殺事件に關してコミンターンの大立物ジノヴイエフ、カメネフ等まで逮捕されたとの噂が流布されセンセーションを捲き起してゐたが二十三日夜の哈府ラヂオはジノヴイエフ、カメネフ、エルドキモフ、サフアロフ、ジロフの五名が捕縛された旨發表し噂を裏書した

ジノヴイエフ は一九八三年生れてバルリン出身、一九〇三年入黨、一九〇七年ロンドンで開かれた社會民主黨大會委員に擧げられ一九一七年革命と共に歸國レニングラードソウエート議長、コミンターン執行委員會議員、黨政治部員だつたが、一九二五年反幹部派の領袖となり一九二七年黨から除名されたが、一九二八年誤謬を承認して復歸した

カメネフ は一八八一年生れ一九〇一年入黨、再三シベリアに流され一九一七年歸國し、プラウダ紙の編輯に當り全露中央執行委員會議長に推され國防勞働會議長、商業人民委員長、人民委員會議長代理等の要職についたが一九二六年反幹部派に加擔、二十七年除名二十八年許されて復歸、最高國民經濟會議技術員、中央政治委員會議長、對外文化聯絡會員等の地位にあつた（寫眞ジノヴイエフとカメネフ）

キーロフ暗殺の犯人自殺す

ソ聯政府の發表

【ハルビン特電廿四日發】全露中央執行委員會幹事長キーロフを暗殺した犯人レオニドニコラエフは取調べ中監視の眼を盜んで自殺した旨二十四日朝モスクワラヂオを以て政府が發表した、然し一般には拷問の結果死亡したものとみてゐる

大密輸事件か 奉天署外人取調

【奉天電話】奉天署高等係では福山外事係及び司法係と連絡し數日前より極秘裡に外人經營のホテルに宿泊中の外人に關し調査中であるが二十四日朝大連水上署谷本正一刑事が來奉し司法係及び福山外事係と共に滿洲地の外人ホテルに向つたが右は大規模の密輸事件と觀られてゐる

各地溫度（廿四日午前十一時）

地	溫度	地	溫度
大連	四度	奉天	零下五度
旅順	四度	新京	同十度
營口	二度	新義州	同六度
哈爾濱	零下十度	承德	同五度

消費組合本部の繁昌は年一年と加つて行くが、ことしの歲暮の雜沓ははもんご言語に絕するくらゐ

芋を洗ふやうな騷ぎで、通行も自由に出來ず〃迷ひ子は事務室に居ります〃と貼り出して迷ひ子の整理をやる有樣

これで萬一火事でも出たら一大事だらうと心配する者があるとそれだから今年南の方に建増して幅の廣い階段をつくつて用意して置いたので、あれがなかつたら、この冬の組合はお客の整理が出來なかつたらう

と市川理事長は自慢してゐる。

滿洲に棲息する動物分布狀態

本社主催の猛獸狩を機會に 關東廳で實地調査

關東廳旅順博物館動物係主任星義正氏は正式出張命令によつて本社主催の日滿聯合猛獸狩に參加、北滿における動物分布狀態の實地調査を行ふことになつたので、本社でも滿洲學界に貢獻する意味において出來得る限りの便宜を計る筈であるが、星動物係主任は今回の參加に關して次の如く語つた

滿洲に棲息する動物の分布狀態についていろんな方面から觀察し、又文獻等によつて調査して見ると實に多種多樣ですが、併し學術的に分布狀態を調査したことは未だ曾てないことなので今回の調査の結果或は更に未發見の動物、鳥類の種族が發見されはしないかと考へられます又現在判明してゐる鳥獸中でも將に種族が絕えんとしてゐるもの等も發見されることでせうし、確かに意義深い貴重な結果を得ることが出來ませう

尚星動物係主任は現在北滿に棲息してゐるといはれてゐる動物に關して次の如き說明をつけ加へた（寫眞は星主任）

滿洲虎　滿洲豹　黑熊　獺　野猪

虎 滿洲における猛獸中の王で、猫族に屬し性質は獰猛、大きいのになると四十貫以上もある、非常に子供を愛するが獨居を好むので、生殖期以外は雌雄別々になつてゐる、食餌は主として ノロ、兎、カモシカ、鹿類で毛皮はアフリカ、印度の虎の如く美麗な斑はないが、毛質は遙かに上等で實用に適する、朝鮮では江原道、咸鏡南北、平安南北に限られ滿洲では吉林省にゐる

豹 虎に次ぐ猛獸で矢張り猫族、虎以上の狂暴性を持つてゐる、總ての動作が頗る敏活、慓悍で木にも登る、北方に行くに從つて雪豹と稱し逐次斑紋が薄くなる、吉林方面のはまだ幾分斑紋が殘つてゐる、毛皮としては最上なるものである

熊 鏡亞科に屬し、黑熊月の輪熊などがゐる 内地では何處にでも澤山棲息してゐるが、却々發見困難で冬は全く穴籠りをする、隨つて勇敢な獵夫は穴を襲擊して虎穴に非ずして熊穴に入らさればといふ調子である、今回の催しにおいても熊の銃獵は却々難しく、穴探しが肝要であらう

穴熊 狸科に屬し、これも穴籠りしてゐるから捕獲は仲々困難であらう、獵犬を使つて追出すことが必要である、性質は鈍重で足が短いから追ひ出せば人が追ひかけても捕獲することが出來る

獺 鏡亞科に屬し、鏡泊湖附近には相當澤山ゐる筈で、魚類を食し、夜になると陸に上つて休んでゐる、臆病者で人間は近づき得ないから落し穴で捕るより他はあるまい

鹿 大赤鹿、ノロ、ガシヨウ、ガゼル、エルク等はいづれも草食動物で非常な臆病者、如何なる場合でも先づ逃げの一手である

野猪 猪科に屬し日本では御料牧場で飼育蕃殖させてゐるやうで種族としては至つて尠ない貴重な動物である、但し朝鮮方面にはかなり多いやうで吉林方面のは四、五十貫位の大物が無數に居るらしい、手負になると猛然襲擊して來る、大體に於て豚に近いもので、肉は正に天下一品

生殖期以外は群居を好み少ない時でも必ず四五頭は一緒になり大群となると百、二百も居る、獵犬を使用し大勢で取かこんで捕獲すれば痛快此上ないだらう

狼 犬族科に屬し日本では北海道、樺太、朝鮮に多い、朝鮮の狼は北海道の種族と全然別であるが外見は大體において同じに見える、但し赤狼と稱し狐に似た小形のものが吉林方面に居ると想はれる、元來至つて猛惡で通つてゐるが頗る小心者で人を見れば第一に逃げる、毛皮は敷物として最上等である

狐 犬族に屬し多種多樣で四、五種に區別すれば滿洲狐、十字狐等がある、十字狐の方は毛皮として上等で多く穴の中に棲息してゐるから早朝餌を漁りに出る時見逃さぬやうにすれば相當の收穫が見られると思ふ

山猫 猫科に屬し隨分多く居る事と想はれる、毛皮として相當な物で性質は人を見るとすぐ逃げ出すが至つて歩みが遲くその代りかくれることは他の動物の追從を許さぬ巧妙で多く森林中に居る

なほ雉、シヤコ、アムール、雷鳥、砂鶏其他の鳥類は恐らく無數に棲息してゐると思はれる

新年の紳士用品

品名	價格
中折帽子	一圓五十錢より
カラー	三十錢より
ワイシャツ	一圓五十錢より
ネクタイ	五十錢より
靴下	十錢より
手袋	七十五錢より
スフ	一圓五十錢より
肌衣	一圓五十錢より

新年の御婦人用品

品名	價格
ショール	一圓八十錢より
手袋	七十五錢より
肌衣	七十錢より
ハンドバッグ	二圓八十錢より
絹靴下	三十五錢より
脚絆	九十錢より
ハンカチーフ	一圓より
香水	八十錢より

由比正雪 (127)

悟道軒圓玉演
武田一路畫

牛助の頓才

淺間山か三原山の如く頭の上から煙りを立て、怒つて居る天下の豪傑朝比奈彌太郎を前にして大久保彥左衛門の代理として出た、未だ若輩の金井牛助は平然として打笑ひ、

「イヤこの儀に就きましては主人彥左衛門より承はつた事がございます。それを手前が只今申上げますが、決してあなたのお刀を實地の役に立たぬと申した譯ではございませぬ。精進刀と申しましたはあなたは內藤修理亮を打取つた英雄、然るに英雄淚多しとやら、承はるにあなたは修理亮殿の命日には精進をなされて念佛を唱へられ菩提をお弔ひなさるとの事、それは事實でございますか」

「されば敵となり味方と分れしゆゑ樂を討取つたが、修理亮は名ある武士なれど武運拙くしておれの爲めに討たれた。依つて其命日には精進いたして後世を弔ひ居る」

「さて／＼殊勝なる御志。それを主人彥左衛門も感服いたしまして精進刀と申しました。何んとなれば修理亮殿の討たれたる其の日は勇猛なるあなたも精進をなされて後世を弔ふ。さすればその御刀は卽ち精進刀、決して物の役に立たぬと申した譯ではございません。なればこそ、あなたの武名も天下に轟き、朝比奈彌太郎と申せば母の乳房にすがる子供も泣き止む程の甲陽二十四將の一人を討取られた豪傑も修理亮殿の命日には身を淨め、魚肉も口にせず只管念佛を唱へて彼のお方の後生安樂を祈られる。ア、恐れ入つたものでございます」

と金井牛助は淚をこぼした。此の時朝比奈彌太郎が、

「ウムさうであつたか、成程ヽ縁を聞けば道理至極。片言訴へを聽くなかれとやら、斯くとは存ぜず立腹いたしたは拙者の思慮なきため、大久保に宜しく申してくれ、シテ貴殿の姓名は何といふか」

「金井牛助と申します」

「ウム金井牛助と申すか、暇ある節は拙者の邸を訪へ、武士の履むべき道を敎へて遣はすぞ」

と言捨て門前に繫ぎし馬に乘つてニコ／＼笑ひながら歸つて行く。この談判の樣子を聞いてゐた彥左衛門が、

「牛助、貴樣は頓才のある奴だナ併しその智慧のために身を亡ぼさぬやうに致せ」

と言つた。然で大久保がこの牛助を大名の家來にして出世をさせやうと周旋したが、牛助は喜ばず、

「御厚情は忝なく存じますが、百石や二百石にて大名と申す莫迦者に仕へるは甚だ不本意。世が太平になりますと、大名は次第々々に莫迦になります。たとへ一人扶持なり共手前の心にこれならばと思つた者に仕へたく存じます。衣食を得る爲めに莫迦大名に奉公する事はなりませぬ」

と色もつけずに斷つた、ツマリ、牛助は大名には仕へない。併し一生主取をせずに終るとは言はない小身者にても此の人ならばと思ふ者あらば家來になる。食つて生きて居るために氣に入らぬ者の扶助は受けられぬ。と、斯う言ふ。彥左衛門は之を聞いて貴樣は面白い奴だと益々寵愛した。

すると、その當時の將軍家光公の乳母は春日の局です。此の局は賴る世話好きで諸大名の娘の結婚について口入して緣組させる、何しろ春日の局は堂々たる男子を凌ぐほどの才女。殊に權威もあり、老中も此の局に睨まれると忽ち失脚する。それゆゑに尊敬してなるべく感情を害さぬやうにする。

併し又善い所もある。浪人なりとも物の役に立つべき者と見ると諸侯の家來にして衣食住の患ひのなきやうにいたす。何某はお役に立つべき者、御家來になさい。と、かう言ふと諸侯もお局のお眼鏡に叶ひし者ならば家臣に仕ると斯う言ふ。

春日の局の周旋は履歷書も口頭試驗も無く忽ちパスして立派な武士になれる。